

医学科教育学修プログラム

令和7度前期

1年次

【米子地区授業時間】

1時限	: 8:40 ~ 10:10
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:50 ~ 16:20
5時限	: 16:40 ~ 18:10

【鳥取地区授業時間】

1時限	: 8:45 ~ 10:15
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:45 ~ 16:15
5時限	: 16:30 ~ 18:00

高度 Advanced	A	臨床研修を開始できるレベルであること	学年	科目名	1-3年						1年															
応用 Applied	B	臨床実習生相当の医学生として模擬的に関与、行動できる			入門 科目	教養 主 題 科 目	教養 基 幹 科 目	教養 基 幹 科 目	教養 基 幹 科 目	外国 語 科 目	健康 ス ポ ー ツ 科 学 実 技	行 動 科 学	基 礎 医 学 体 験	最 新 診 断 ・ 治 療 学	医 学 史	実 験 動 物 学	医 用 統 計 学	基 礎 地 域 医 療 学	細 胞 組 織 学	細 胞 生 理 学	細 胞 生 化 学	免 疫 生 物 学	遺 伝 生 化 学	発 生 医 学	基 礎 運 動 器 学	
基礎 Basic	C	基盤となる能力を修得していること			大学入門科目・基礎的デザイン・キャリア入門	基礎科目・専門科目 基礎科目・専門科目など	人文社会系科目 （心理学・社会学・教育学）	自然科学系科目 （物理学・化学・生物学・天文学など）	医歯薬工学系科目 （機械工学・電気工学・化学工学・情報工学・システム工学など）	コミュニケーション系科目 （英語・外国語・第二外国語など）																
	D	基盤となる知識を修得していること																								
	E	経験・修得する機会はあるが、単位認定に関係ない																								
	F	経験・修得する機会がない																								
			単位		3	14	9	6	8	1	1	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	1.5	2	2	1	1	0.5	2		

他の倫理および生命倫理を理解して、適切に行動または判断できる。	E	E	D	E	D	F	F	C	E	D	D	D	E	E	D	E	E	E	E	E
利益相反等、研究倫理に関わる問題を理解して、適切に行動または判断できる。	F	F	D	F	B	F	F	D	F	F	E	D	F	F	F	F	F	F	F	F
患者や家族のプライバシーに配慮し、守秘義務を厳守することができる。	F	F	D	F	F	F	F	D	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F
患者中心の医療について理解し、実践できる。	E	C	D	F	B	F	F	D	F	E	F	F	F	E	F	F	F	F	F	F
内発的動機的重要性を理解して自己学習し、医療の知識、技能、態度を維持向上することができる。	C	E	D	F	D	F	F	C	F	E	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F
社会的に求められる医師像について討論し、目指す医師像を明確にすることができる。	C	C	D	F	B	F	F	D	C	F	E	D	F	F	F	F	F	F	F	F
社会的使命を果たすため、信頼できる行動をとることができる。	E	C	D	F	B	F	F	D	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F
患者や家族にはさまざまな価値観があると認識し、受け容れることができる。	F	C	D	F	B	D	F	D	F	F	F	F	F	E	F	F	F	F	F	F
同僚や後輩との間で、診療に関する知識や技術を教えあって共有できる。	F	E	F	F	E	F	F	E	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F
様々なケアリアの医師と交流して、主体的に自らのケアリアについて考えることができる。	E	E	F	E	D	F	F	D	E	E	F	F	F	F	E	E	E	E	F	E

患者と患者家族とコミュニケーションを通じて、良好な関係を築くことができる。	F	B	D	F	B	F	F	D	F	F	F	F	E	F	F	F	F	F	F
医療チームのメンバーとコミュニケーションを通じて、連携を図ることができる。	D	F	D	F	B	F	E	D	F	F	F	F	E	F	F	F	F	F	F
臨床障害者などの障害者と手話等でコミュニケーションをとって、円滑な診療をサポートすることができる。	F	B	F	F	E	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F
地域フィールドの中で、地域住民、行政関係者、医療関係者などとのコミュニケーションをとり、社会性を身につけ良好な関係を築くことができる。	F	E	D	F	B	F	F	D	F	F	F	F	E	F	F	F	F	F	F
安全かつ有効に情報ネットワークを活用してコミュニケーションを取ったり、情報を収集したりできる。	C	F	A	D	C	C	F	D	F	F	F	F	E	C	F	F	F	F	F

医療専門人の中で役割を持ち、適切に相談・報告・連携を行うことができる。	F	F	D	F	B	F	F	D	F	F	F	F	F	F
他の医療専門職を目標とする学生と交流し、それぞれに異なる価値観があることを認識し、受け容れることができる。	E	F	D	F	D	F	F	F	F	F	F	F	F	F
他の医療専門職との連携を実践できる。	F	F	F	F	E	F	F	F	F	F	F	F	F	F

人体の正常構造と機能や生命現象に関する知識を修得して、病態の理解に応用できる。	C	F	D	D	F	F	E	D	F	D	F	F	D	C	D	D	D	D
人体に関する正常および病態の知識を診断・治療に応用できる。	C	F	D	E	F	F	F	E	E	F	F	D	E	E	D	E	E	E
診療に関わる基本的知識と技能を修得して、臨床実習に実践・応用できる。	C	C	E	F	F	F	E	E	F	E	F	E	E	E	E	E	E	E
ガイドラインや論文の情報を活用して、科学的根拠に基づいた医療（EBM）を実践できる。	F	F	F	E	F	F	F	F	F	F	F	F	E	F	F	F	F	F
医学、予防、保健、福祉、医療経済といった医療の社会性に関する知識を修得して、地域で応用できる。	F	D	D	F	E	F	E	E	F	D	F	F	F	E	F	F	F	F
医療安全の知識を修得して、患者や医療従事者に起こる医療上の事故及び医療関連感染症を防ぐことができる。	F	E	F	F	D	F	F	F	F	F	F	F	F	E	F	F	F	F

[illegible]

医学・科学研究の成果が社会に貢献している実情を知り、重要性を理解できる。	C	C	D	C	E	F	F	E	C	C	C	D	C	E	D	D	D	D	D	C
医学的・科学的に意義のある研究課題を見出し、研究に取り組むことができる。	F	F	F	E	F	F	F	F	E	C	F	E	D	E	E	E	D	E	E	E
データを解析し、論理的に発表・討論してプレゼンテーションできる。	F	F	D	F	E	F	F	D	E	C	F	F	D	C	F	E	F	F	F	F
臨床的に意義のある研究課題を見出し、トランスレーショナルリサーチの可能性について探索できる。	F	F	F	F	E	F	F	F	F	E	C	E	D	E	F	D	F	F	F	E
創造性豊かな医療人となる基礎を身につけて、診療と医学研究に応用できる。	D	F	D	F	F	F	F	F	E	D	C	E	D	F	F	E	F	F	F	F
医療における発明の重要性を理解して、イノベーションを実践できる。	E	F	D	D	F	F	F	F	F	E	C	D	F	F	F	F	F	F	F	F

英語を母国語とする人と対話ができる。	F	F	F	F	F	C	F	F	F	F	F	F	F	F	D	D	F	F	F	F	F
国際的な視点で医学研究の情報を収集し、議論して発信できる。	F	E	F	F	F	C	F	F	E	F	F	F	F	E	D	F	F	F	F	F	F
診療実習会を修得して、実践できる。	F	F	E	E	F	C	F	F	F	E	F	F	E	F	E	E	E	E	E	E	E
国際交流に関心を持ち、多様な文化を理解できる。	F	E	E	D	F	F	C	F	F	E	F	F	F	F	E	E	F	F	F	F	F

地域住民の健康状態には、家族、地域社会、文化などの社会環境が関与していることを理解できる。	E	D	D	F	E	F	C	E	F	F	F	D	F	F	F	F	F	F
地域医療に必要なプライマリケアの考え方や技能を修得し、基礎的事項を実践できる。	E	C	F	F	F	F	E	F	F	F	F	E	F	F	F	F	F	F
地域や地域で暮らす人を尊重し、コミュニティと連携して地域医療の向上に貢献できる。	E	F	D	F	E	F	D	F	E	F	F	E	F	F	F	F	F	F

医学科 1 年次目次（前期）

区分		授業科目名	科目責任者			
必修	入門	大学入門ゼミ	植木 賢	:	1	～ 3
必修	入門	情報リテラシ	大森幹之	:	4	～ 7
必修	入門	キャリア入門	山田七子	:	8	～ 11
必修	入門	データサイエンス入門	橋本隆司	:	学シス参照	
必修	主題	基礎手話言語	海藤俊行	:	12	～ 16
選択	主題	日本の文化と心	森田明美	:	17	～ 20
選択	主題	日本のポップカルチャー	尾崎加苗	:	21	～ 23
選択	主題	鳥取県学～鳥取県の歴史・自然からB級グルメまで～	足立 正	:	24	～ 26
選択	主題	スポーツと地域振興	堀越洋輔	:	27	～ 29
選択	主題	教養ゼミナール（1）「研究の始め方、進め方、論文の出し方」	檜山武史	:	30	～ 32
選択	主題	教養ゼミナール（1）「科学ニュースを読もう」	小幡史子	:	33	～ 36
選択	基幹（人文・社会）	英文学	和田綾子	:	37	～ 40
選択	基幹（人文・社会）	経営学入門	遠藤 彰	:	2年次シラバス参照	
必修	基幹（自然）	基礎生物学	松尾 聡	:	41	～ 44
必修	基幹（自然）	基礎物理学	亀山道宏	:	45	～ 48
必修	基幹（自然）	基礎化学	木村宏二	:	49	～ 51
必修	基幹（自然）	基礎数学	井上順子	:	52	～ 55
必修	基幹（実験演習）	早期体験・ボランティア	森田明美	:	56	～ 59
必修	基幹（実験演習）	ヒューマンコミュニケーションⅠ	植木 賢	:	60	～ 64
必修	外国語	コミュニケーション英語A	ウィルシャー	:	65	～ 67
必修	外国語	コミュニケーション英語A	ジアディー	:	68	～ 70
必修	外国語	コミュニケーション英語A	青砥ダイアン	:	71	～ 73
選必	外国語	ドイツ語基礎Ⅰ	山城裕子	:	74	～ 76
選必	外国語	フランス語基礎Ⅰ	バルディ	:	77	～ 79
選必	外国語	中国語基礎Ⅰ	要木佳美	:	80	～ 82
選必	外国語	ロシア語基礎Ⅰ	福安佳子	:	83	～ 85
必修	健康スポーツ	健康スポーツ科学実技	西村正広	:	86	～ 88
必修	専門科目	基礎運動器学	海藤俊行	:	89	～ 94

※選択科目：選択、選択必修科目：選必、必修科目：必修は令和7年度入学者を基準としています。

※コミュニケーション英語は、クラス分けを発表しますので、確認ください。

※選必の外国語は、前期と後期で同じ言語を選択してください。

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	AG100100	ナンバリング /Subject Code	LAOTH1100
科目名 /Subject Name	大学入門ゼミ		
英文科目名 /Subject English Name	Introduction to Education at University		
担当教員 /Teacher Name	植木 賢,新里 早紀		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	1	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	全学共通科目
曜日・時限 /Week・Hour	他	単位区分 /Week・Hour	必修
授業形態 /Lecture Form	一般講義	単位数 /Lecture Form	0.5
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	植木 賢(学部教育支援室)		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	月曜日 16時30分～18時 ※来られる際には、事前連絡をお願いします		
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	0859-38-7098 (学務課教務係)		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	新入生同士で討論・企画・立案等を行うことによって協調性や計画性を養い、医学に対する勉学意欲を高揚させ、並びに学生相互の親睦を図り、健全な学生生活の基礎を学ぶ		
キーワード /Keywords /4000文字以内	協調性, 自己表現・自己アピール力, 他者理解力, 企画力		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	1) 自ら学び、自ら考える力をつけることができる 2) 学生同士で協調し、討論・企画・立案することができる 3) 母校および地域について、他者に紹介することができる		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内			
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	なし		
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	講義(15%)と発表を含むグループ演習(85%)		

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	学生同士のピア評価および成果物の評価、レポート。	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内		
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(文化・社会・自然に関する幅広い知識)、現代的教養(論理的な課題探求と解決力)、現代的教養(創造性に富む思考力)、人間力(自律性に基づく実行力)、人間力(多様な環境下での協働力)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている	
実務経験 /Work experience /2者択1	無	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	なし	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1[4/16(水)5時限]【121講義室】	研修・討議・グループ活動① チューター班ごとに指定したテーマから3分～5分程度の動画を作成、提出後、関係教員および学生相互で評価を行う。／【キーワード】協調性、自己表現・自己アピール力、他者理解力、企画力	指定したテーマの中から選び、3分～5分程度の動画もしくはパワーポイントファイルでの発表に関する構想を準備する。	【担当者】学部教育支援室・植木 賢他／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
2[5/13(火)1時限]【121講義室】	研修・討議・グループ活動② チューター班ごとに指定したテーマから3分～5分程度の動画を作成、提出後、関係教員および学生相互で評価を行う。／【キーワード】協調性、自己表現・自己アピール力、他者理解力、企画力	指定したテーマの中から選び、3分～5分程度の動画もしくはパワーポイントファイルでの発表に関する構想を準備する。	【担当者】学部教育支援室・植木 賢他／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
3[5/16(金)1時限]【121講義室】	研修・討議・グループ活動③ チューター班ごとに指定したテーマから3分～5分程度の動画を作成、提出後、関係教員および学生相互で評価を行う。／【キーワード】協調性、自己表現・自己アピール力、他者理解力、企画力	指定したテーマの中から選び、3分～5分程度の動画もしくはパワーポイントファイルでの発表に関する構想を準備する。	【担当者】学部教育支援室・植木 賢他／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
4[5/26(月)1時限]【121講義室】	研修・討議・グループ活動④ チューター班ごとに指定したテーマから3分～5分程度の動画を作成、提出後、関係教員および学生相互で評価を行う。／【キーワード】協調性、自己表現・自己アピール力、他者理解力、企画力	指定したテーマの中から選び、3分～5分程度の動画もしくはパワーポイントファイルでの発表に関する構想を準備する。	【担当者】学部教育支援室・植木 賢他／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
5[5/26(月)3時限]【121講義室】	研修・討議・グループ活動⑤ チューター班ごとに指定したテーマから3分～5分程度の動画を作成、提出後、関係教員および学生相互で評価を行う。／【キーワード】協調性、自己表現・自己アピール力、他者理解力、企画力	指定したテーマの中から選び、3分～5分程度の動画もしくはパワーポイントファイルでの発表に関する構想を準備する。	【担当者】学部教育支援室・植木 賢他／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
6[6/13(金)2時限]【121講義室】	研修・討議・グループ活動⑥ チューター班ごとに指定したテーマから3分～5分程度の動画を作成、提出後、関係教員および学生相互で評価を行う。／【キーワード】協調性、自己表現・自己アピール力、他者理解力、企画力	指定したテーマの中から選び、3分～5分程度の動画もしくはパワーポイントファイルでの発表に関する構想を準備する。	【担当者】学部教育支援室・植木 賢他／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
7[6/20(金)2時限]【121講義室】	研修・討議・グループ活動⑦ チューター班ごとに指定したテーマから3分～5分程度の動画を作成、提出後、関係教員および学生相互で評価を行う。／【キーワード】協調性、自己表現・自己アピール力、他者理解力、企画力	指定したテーマの中から選び、3分～5分程度の動画もしくはパワーポイントファイルでの発表に関する構想を準備する。	【担当者】学部教育支援室・植木 賢他／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
8[6/27(金)2時限]【121講義室】	研修・討議・グループ活動⑧ チューター班ごとに指定したテーマから3分～5分程度の動画を作成、提出後、関係教員および学生相互で評価を行う。／【キーワード】協調性、自己表現・自己アピール力、他者理解力、企画力	指定したテーマの中から選び、3分～5分程度の動画もしくはパワーポイントファイルでの発表に関する構想を準備する。	【担当者】学部教育支援室・植木 賢他／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	AG200100	ナンバリング /Subject Code	LAINF1000
科目名 /Subject Name	情報リテラシ		
英文科目名 /Subject English Name	Information Literacy		
担当教員 /Teacher Name	大森 幹之		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	1	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	全学共通科目
曜日・時限 /Week・Hour	月 3, 月 4	単位区分 /Week・Hour	必修
授業形態 /Lecture Form	一般講義	単位数 /Lecture Form	2.0
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	大森 幹之(情報戦略機構)		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	月曜日 12:00~13:00		
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	メールで大森 <ohmori@tottori-u.ac.jp> まで連絡して下さい。		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	【目的】 情報技術を活用して、問題を解決していく能力を身につける。 【意義】 本講義は、情報化社会がますます進展している中、学生の専門や進路等を問わず、科学的な理解に裏打ちされた情報活用能力を育み、IT人材の裾野を広げていくことの重要性に応えるものである。具体的には、情報を主体的に収集、判断、表現、処理、創造し、発信、伝達できる力を養うことが本講義の意義である。 【概要】 本学の情報環境、コンピュータ、情報ネットワーク、情報セキュリティ、情報検索、情報倫理、ワープロソフト、表計算ソフトに関する講義や演習によって情報を利活用するための基礎的な知識と、応用する能力を身につける。		
キーワード /Keywords /4000文字以内	コンピュータ、情報ネットワーク、情報セキュリティ、情報検索、情報倫理、ワープロソフト、表計算ソフト		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	下記の全項目を達成することを到達目標とします。 2. 本学の教育用情報ネットワークを適切に利活用できる。 3. インターネットや図書館などの様々な情報源から必要な情報を入手し適切に評価できる。 4. 情報セキュリティ対策を適切に行える。 5. 著作権や知的財産権について理解し、適切に利用し、利用させることができる。 6. 情報倫理について理解して情報を適切に使用・利用できる。 7. インターネットを通じたコミュニケーションに必要なメールやSNS、遠隔会議システムなどを利用できる。 8. ワープロソフトで定められた様式に従った文書を作成できる。 9. 表計算ソフトで基礎的なデータ処理・図表の作成ができる。		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内	この科目を履修するにあたって、必要な前提科目はありません。		

教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	購入が必要な教科書はありません。参考になる書籍は講義中に適宜紹介します。 授業の資料はmanaba (https://manaba.center.tottori-u.ac.jp) で配布します。	
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	講義(75%)とノートパソコンを用いた演習(25%)を主体とします。講義は初回と第2回を対面形式で、残りをオンデマンド形式で実施します。	
成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	提出物と試験で評価します。 評点については、満点を100点とし、60点以上を合格とします。 評点の配分は以下のとおりです。 * レポート課題(ワープロソフト、表計算ソフト): 25点 * 各回の小テスト(合計で): 15点 * 期末テスト: 60点	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	講義は初回と2回目を対面形式で、残りをオンデマンド形式で実施します。 毎回の授業にあたっては以下のものを必ず用意してください。 1. ノートパソコン 2. ACアダプタ 3. 接続可能なネットワーク 4. 初回の授業で配布される冊子『教育用情報ネットワーク利用方法』 5. 初回と2回目のみLANケーブルと有線LANアダプタ ※上記に加えて教育用情報ネットワークやe-Learningシステムの利用には「鳥大ID」と「パスワード」が必要になりますので、忘れないように注意してください。	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	本科目を受講して得られる知識や能力は、本学が教育グランドデザインで定める以下の「現代的教養」と「人間力」の要素に該当します。 ・現代的教養(文化・社会・自然に関する幅広い知識) ・現代的教養(特定の専門分野に関する理解) ・現代的教養(論理的な課題探求と解決力) ・現代的教養(創造性に富む思考力) ・人間力(自律性に基づく実行力) ・人間力(多様な環境下での協働力) ・人間力(高い倫理観と市民としての社会性)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している。 2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる。 3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している。 4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている。	
実務経験 /Work experience /2者択1	無	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	なし	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1[4/7(月)3時限]【431講義室】	ガイダンス 授業の進め方と評価についての紹介 鳥取大学情報システムの紹介 ネットワークの設定 有線LAN 無線LAN 到達目標は、鳥取大学情報システムについて理解し、本学の教育用ネットワークが利用できるようになること。	【予習】PCにログインして正常に動作することを確認する。自宅などでインターネット接続できる場合は、Webブラウザによる基本的な操作(検索、ページの表示など)を行う。また、ファイルやフォルダの基本概念(作成、移動、削除など)を理解し、具体的な操作を試みる。 【復習】鳥取大学情報システム各種にログインできるか確認す。また、「必携パソコンの利用手引き」の電子ファイルを取得して内容を確認する。	この会は対面で実施します。PC、電源アダプタ、LANケーブルを持参すること(毎回)。 【担当者】情報戦略機構・大森 幹之／(対面可:パターン2遠隔(オンデマンド学習)、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
2[4/7(月)4時限]【431講義室】	多要素認証の設定 メールの利用 大学が提供するMicrosoft 365 (Office) の紹介 到達目標は、鳥大IDとともに利用する多要素認証を設定できるようになること。大学が提供するメールについて理解し、基本的な操作が行えるようになること。大学が提供するMicrosoft365について理解し、利用を開始できること。	【予習】「必携パソコンの利用手引き」の多要素認証、メール、Microsoft365に関する部分を読む。 【復習】「必携パソコンの利用手引き」のメールに関する部分を参照し、メールの操作を行う。Microsoft Office (Word, Excel, PowerPoint) をインストールし、起動を確認する。	この会は対面で実施します。 【担当者】情報戦略機構・大森 幹之／(対面可:パターン2遠隔(オンデマンド学習)、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
3[4/14(月)3時限]【オンデマンド】	学術情報の検索、図書館の利用	【予習】興味のある分野のキーワードを調べておく。 【復習】図書館やCiNii, PubMedなどのサイトで、所属学科の教員名で論文や著書を検索し、どういう分野で活躍しているかを確認する。また、興味のある分野に関するキーワードで論文や著書を検索する。図書館のサイトを利用して、貸出し履歴の確認、図書の予約等ができることを確認する。	【担当者】情報戦略機構・大森 幹之／(対面可:パターン2遠隔(オンデマンド学習)、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
4[4/14(月)4時限]【オンデマンド】	情報モラル 情報モラルとは何か デジタル情報の特性 個人情報保護法について プライバシーについて 具体例を交えながら	【予習】とくにインターネット上の情報のあり方について考える。 【復習】コンピュータで情報を扱う際の注意点について確認すること。	【担当者】情報戦略機構・大森 幹之／(対面可:パターン2遠隔(オンデマンド学習)、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
5[4/21(月)3時限]【オンデマンド】	著作権 著作権の概要 著作権に関する基本的な権利 著作権の侵害と例外 引用とは何か 引用の方法 自分の著作物にも著作権がある 知的産業権と著作権 ソフトウェアライセンスと著作権 生成AIと著作権 DVDのリップングについて P2Pと著作権	【予習】著作権とはなにかについて調べる。 【復習】著作権とは何かについて理解し、著作物を適切に利用し、利用させることができることを確認する。	【担当者】情報戦略機構・大森 幹之／(対面可:パターン2遠隔(オンデマンド学習)、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
6[4/21(月)4時限]【オンデマンド】	デジタルとアナログ、標本化、量子化、符号化、n進数、文字・音・画像のデジタル化、データと情報、エントロピー、情報量	【予習】デジタルとアナログの違い、デジタル化、情報の量について調べておく。 【復習】10進数とn進数の変換方法を確認する。自己情報量と平均情報量、相互情報量を求める問題を解く。データ量・情報量の大小関係を比較できることを確認する。	【担当者】情報戦略機構・大森 幹之／(対面可:パターン2遠隔(オンデマンド学習)、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))

7[4/28(月)3時限]【オンデマンド】	コンピュータのハードウェアとソフトウェア、ファイルとフォルダ・ディレクトリ、パス、アルゴリズムの表現（フローチャート）、並び替え（ソート）、探索（サーチ）	【予習】コンピュータのハードウェアの5大装置、ソフトウェアの種類について調べておく。 【復習】ソフトウェアによってコンピュータがハードウェアを制御する仕組みについて説明できることを確認する。	【担当者】情報基盤機構・大森 幹之 ／（対面可：パターン2遠隔（オンデマンド学習）、対面不可：パターン2遠隔（オンデマンド学習））
8[4/28(月)4時限]【オンデマンド】	インターネット、パケット、プロトコル階層、MACアドレス、IPアドレス、DHCP、DNS、URL、SMTP、POP、IMAP、HTTP、Web	【予習】インターネットの特徴などについて調べておく。 【復習】Webのデータをダウンロードするまでの仕組みを説明できることを確認する。	【担当者】情報戦略機構・大森 幹之 ／（対面可：パターン2遠隔（オンデマンド学習）、対面不可：パターン2遠隔（オンデマンド学習））
9[5/7(水)3時限]【オンデマンド】	情報セキュリティの脅威と安全策（マルウェア及び認証セキュリティ、左記に係る不正アクセス事例） 情報セキュリティとその脅威と事例	【予習】シラバスを読み、意味の分からない用語などについて調べる 【復習】認証に関するセキュリティやマルウェアについて理解できていることを確認する 【予習】マルウェア、不正アクセス、サイバー犯罪、フィッシング、不正アクセス禁止法違反、コンピュータ・電磁的記録対象犯罪、ネットワーク利用犯罪などについて調べる。 【復習】情報セキュリティやマルウェア、不正アクセス禁止法等の法令などについて理解できていることを確認する。	【担当者】情報戦略機構・大森 幹之 ／（対面可：パターン2遠隔（オンデマンド学習）、対面不可：パターン2遠隔（オンデマンド学習））
10[5/7(水)4時限]【オンデマンド】	情報セキュリティの脅威と安全策（サイバー犯罪やその事例、情報セキュリティに関する法令） 情報セキュリティの確保	【予習】情報セキュリティの脅威への対策などについて調べる 【復習】認証やWebに関する情報セキュリティ、暗号化などについて理解できていることを確認する。	【担当者】情報戦略機構・大森 幹之 ／（対面可：パターン2遠隔（オンデマンド学習）、対面不可：パターン2遠隔（オンデマンド学習））
11[5/12(月)3時限]【オンデマンド】	ワープロソフトウェアの実習(1)	【予習】Wordの起動確認を行う 【復習】実習で扱った機能を使い、読みやすい文書の作成方法を考える	【担当者】情報戦略機構・大森 幹之 ／（対面可：パターン2遠隔（オンデマンド学習）、対面不可：パターン2遠隔（オンデマンド学習））
12[5/12(月)4時限]【オンデマンド】	ワープロソフトウェアの実習(2)	【予習】複数ページに渡る文書作成に必要な機能について調べる 【復習】長文作成に必要な機能について、実習で扱った機能以外の不足する機能について調べ、習得する	【担当者】情報戦略機構・大森 幹之 ／（対面可：パターン2遠隔（オンデマンド学習）、対面不可：パターン2遠隔（オンデマンド学習））
13[5/19(月)3時限]【オンデマンド】	表計算ソフトウェアの実習(1)	【予習】Excelの起動確認を行う 【復習】実習で扱った機能を使い、練習課題を作成する	【担当者】情報戦略機構・大森 幹之 ／（対面可：パターン2遠隔（オンデマンド学習）、対面不可：パターン2遠隔（オンデマンド学習））
14[5/19(月)4時限]【オンデマンド】	表計算ソフトウェアの実習(2) ・アルゴリズムの表現（フローチャート、アクティビティ図） ・並び替え（ソート） ・探索（サーチ）	【予習】前回までの内容で不明な点がないことを確認する 【復習】実習で扱った機能を使い、練習課題を作成する	【担当者】情報戦略機構・大森 幹之 ／（対面可：パターン2遠隔（オンデマンド学習）、対面不可：パターン2遠隔（オンデマンド学習））
15[5/26(月)4時限]【オンデマンド】	AI(人工知能) DX クラウド メタバース NFT	【予習】身の回りで利用され始めている近年の情報処理技術について調べる 【復習】近年の情報処理技術の活用例や利用時の注意点について振り返る	【担当者】情報戦略機構・大森 幹之 ／（対面可：パターン2遠隔（オンデマンド学習）、対面不可：パターン2遠隔（オンデマンド学習））

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	AG300100	ナンバリング /Subject Code	LAOTH1002
科目名 /Subject Name	キャリア入門		
英文科目名 /Subject English Name	Introduction to Career		
担当教員 /Teacher Name	山田 七子,竹田 洋志,尾崎 米厚,柏木 明子,植木 賢,本間 正人,長尾 博暢,中井 翼,谷口 晋一		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	1	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	全学共通科目
曜日・時限 /Week・Hour	他	単位区分 /Week・Hour	必修または選択
授業形態 /Lecture Form	一般講義	単位数 /Lecture Form	1.0
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	山田 七子(卒後臨床研修センター/第2中央診療棟3階)		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	毎週火曜日12時15分から13時		
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	nayamada@tottori-u.ac.jp もしくは外線0859-38-7025(卒後臨床研修センター)		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	医学生のキャリア形成について、医師という職業について学び、医学生として知っておくべき「医学生と薬物」「安全衛生管理」「海外安全教育」「救急医療」「地域医療」「キャリア形成について大学で学ぶべきこと」「仕事とは」などについて学ぶ		
キーワード /Keywords /4000文字以内	大学から社会への移行、喫煙、ニコチン依存、飲酒、アルハラ、非合法薬物、海外旅行と薬物、行動嗜癖、リスク管理と危機管理、国際法、国際情勢の分析、感染症、道路交通規則、麻薬四法、心肺蘇生、胸骨圧迫、電気ショック、AED、仕事、労働、他者、労働安全衛生法、5S活動、危険予知、地域医療、医療システム、プロフェッショナリズム		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	将来の医師・研究者としてのキャリア形成のための基本的事項を理解する		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内			
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後も講義内容の理解を深めるために指定されたDVDを視聴しポイントをレポートにまとめ復習に励むこと。		
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	講義		

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	レポート 100%	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	レポートに関しては別途指示するので、用紙、形式、提出期限、提出場所等を厳守すること。欠席、遅刻は厳禁。出席状況は厳重にチェックする。欠席、遅刻した講義に関するレポートは受け付けない。	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(文化・社会・自然に関する幅広い知識)、現代的教養(論理的な課題探求と解決力)、現代的教養(創造性に富む思考力)、人間力(自律性に基づく実行力)、人間力(多様な環境下での協働力)、人間力(高い倫理観と市民としての社会性)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	現役の医師がその経験を活かし、キャリア形成に関する授業を行う。	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1[4/8(火)1時限][121講義室]	医学生と薬物／【キーワード】喫煙、ニコチン依存、飲酒、ビンジ飲酒、一気飲み、アルハラ、非合法薬物、海外旅行と薬物、行動嗜癖	自分の周辺に依存症の問題がなかったか、振り返ってみて、必要に応じて家族にインタビューする(1時間)、自分の所属する組織・団体で今後起こりそうなことを想定し、対処方法をイメージトレーニングする。(30分)	【担当者】環境予防医学・尾崎 米厚／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
2[4/17(木)3時限][261・262講義室]	救急医療／【キーワード】心肺蘇生、胸骨圧迫、電気ショック、AED	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後も講義内容の理解を深めるために指定されたDVDを視聴しポイントをレポートにまとめ復習に励むこと。	【担当者】救急・災害医学・本間 正人／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
3[4/17(木)4時限][261・262講義室]	救急医療／【キーワード】心肺蘇生、胸骨圧迫、電気ショック、AED	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後も講義内容の理解を深めるために指定されたDVDを視聴しポイントをレポートにまとめ復習に励むこと。	【担当者】救急・災害医学・本間 正人／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
4[4/18(金)1時限][121講義室]	海外安全教育(1)／【キーワード】リスク管理と危機管理、国際情勢の分析	オンデマンドでの受講の前に配布資料を読んでおくこと。	【担当者】国際交流センター・竹田 洋志／(対面可:パターン2遠隔(オンデマンド学習)、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
5[4/22(火)1時限][121講義室]	地域医療とキャリア形成／【キーワード】地域医療、医療システム、医師キャリア形成	事前に日本プライマリケア連合学会HP (https://www.primary-care.or.jp/public/index.html) を読んでおく。講義後は医師キャリアについてレポート作成。	【担当者】地域医療学・谷口 晋一、中井 翼／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
6[4/25(金)1時限][121講義室]	海外安全教育(2)／【キーワード】感染症、道路交通規則、麻薬四法	オンデマンドでの受講の前に配布資料を読んでおくこと。(1)と(2)を受講後には期限内にmanabaから小テストを受検すること。	【担当者】国際交流センター・竹田 洋志／(対面可:パターン2遠隔(オンデマンド学習)、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
7[5/12(月)1時限][131講義室]	キャリア形成と「大学での学び」／【キーワード】大学から社会への移行、コンピテンシー	担当者から事前に提供された資料(マクロ統計データ)をもとに、「大学から社会への移行」をめぐる現状を概観する(目安:0.5時間)。授業後は、「キャリア」を形成する基盤能力について、大学での学びとの関連性において理解を深めるため、授業内で説明された「ふりかえり」作業を行う。(目安:1時間)	【担当者】キャリアセンター・長尾 博暢／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
8[5/19(月)1時限][131講義室]	「仕事」とは何か／【キーワード】仕事、働く、労働、他者	「仕事」(あるいは「働く」「労働」という営為について、日常の学生生活との関連性もふまえながら理解を深めるため、担当者の前回出講時の授業内容もふまえたうえで、「労働」「働く」「仕事」という人間の営為について、考えたことや感じたことを所定の用紙にまとめる。そのさい、「感じたことや考えたこと」を単なる第三者的な評論や感想の域にとどめず、「考えたことや感じたこと」を今後の医学科での学生生活(正課・正課外)と絡めて、あなたにとって当事者性のあるテーマやトピックとして捉えて記述を展開することがのぞましい。(目安:1.5時間)	【担当者】キャリアセンター・長尾 博暢／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))

9[5/20(火)1時限]【121講義室】	キャリアガイダンス総論／【キーワード】医師として求められる基本的な資質・能力、プロフェッショナリズム、新医師臨床研修制度、専門医制度、博士課程	授業後に指定の用紙にレポートを書き、示された期限内に提出すること。	【担当者】卒後臨床研修センター・山田七子／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
10[5/27(火)1時限]【121講義室】	安全衛生管理／【キーワード】労働安全衛生法、5S活動、危険予知、リスクアセスメント	予習:身の回りの危険や不安全状態について振り返る。復習:身の回りの危険や不安全状態について予防策をイメージし、関連情報を収集する。	【担当者】安全衛生管理室・柏木 明子／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
11[6/3(火)1時限]【121講義室】	キャリアガイダンス総論／【キーワード】医師として求められる基本的な資質・能力、プロフェッショナリズム、新医師臨床研修制度、専門医制度、博士課程	授業後に指定の用紙にレポートを書き、示された期限内に提出すること。	【担当者】卒後臨床研修センター・山田七子／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	AW900000	ナンバリング /Subject Code	
科目名 /Subject Name	基礎手話言語		
英文科目名 /Subject English Name	Basic Sign Language		
担当教員 /Teacher Name	海藤 俊行		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	1	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	
曜日・時限 /Week・Hour	水 2, 金 2	単位区分 /Week・Hour	必修
授業形態 /Lecture Form		単位数 /Lecture Form	2.0
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	海藤 俊行(解剖学) 総合研究棟3階 解剖学講座(研究室1)		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	月曜日4時限		
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	0859-38-6011 (解剖学) kaidoh@tottori-u.ac.jp		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	講義では基礎的な手話言語を学修するとともに、きこえない・きこえにくい人の特性や社会生活で直面する困難と必要な配慮について理解する。また、隣席の学生とのペアワークによる対話の中で、手話の実技を学修する。		
キーワード /Keywords /4000文字以内	あいさつ、自己紹介、家族、数字、時間、趣味、地名、病気、けが、天気、乗り物、買い物、お金、災害、疑問詞、手話言語の歴史、手話言語の特徴、医療現場の課題		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	単に「きこえない」といっても、その特性や社会生活上の困難さは多岐にわたる。その程度等によってコミュニケーション方法等が異なることを理解できる。コミュニケーションで重要となる手話言語について、必要性を理解し、簡単な日常会話程度の手話言語の修得ができる。		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内			
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	別途指示します。		
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	講義、実技(ペアワーク)		

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	筆記試験、読取試験、実技試験、レポートによって、手話の実技とともに、コミュニケーション方法、手話言語の歴史や特徴、社会生活における課題と必要な配慮について理解しているか総合的に評価する。	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内		
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(文化・社会・自然に関する幅広い知識)、現代的教養(特定の専門分野に関する理解)、現代的教養(論理的な課題探求と解決力)、現代的教養(創造性に富む思考力)、人間力(自律性に基づく実行力)、人間力(多様な環境下での協働力)、人間力(高い倫理観と市民としての社会性)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	鳥取県聴覚障害者協会の業務に携わっている教員が、きこえない・きこえにくい人の特性や手話言語等によるコミュニケーション方法について、講義を行う。	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1[4/11(金)2時限][121講義室]	【講義】きこえない・きこえにくい人と手話言語の基礎知識／【キーワード】コミュニケーション方法と日本における手話言語の歴史	〈復習〉講義内容の理解を深めるために以下の点を中心に概要・ポイント・自己の考え等をレポートにまとめる。 ①きこえない・きこえにくい人のコミュニケーション方法を理解する ②日本における手話言語の歴史及び特徴を理解する	【担当者】非常勤講師・戸羽 伸一、解剖学・海藤 俊行／(対面可:対面、対面不可:延期)
2[4/18(金)2時限][121講義室]	【実技】つたえあってみましょう／【キーワード】「気持ちを伝える」ということを考える	〈復習〉講義で学んだ以下の点について復習すること。 ①つたえあうのは「ことば」だけではないことを理解する ②コミュニケーションを豊かなものとするために、身振りなどで表現できるように練習する ③身体の動きや表情をどのように表現したらわかりやすいのか工夫して練習する	【担当者】非常勤講師・戸羽 伸一、解剖学・海藤 俊行／(対面可:対面、対面不可:延期)
3[4/25(金)2時限][121講義室]	【実技】自己紹介をしてみよう／【キーワード】表現の工夫	〈予習〉テキスト「講座1」の内容を確認しておくこと。 〈復習〉講義で学んだ以下の点について復習すること。 ①手話言語で自分の名前を紹介してみる ②家族も紹介してみる	【担当者】非常勤講師・戸羽 伸一、解剖学・海藤 俊行／(対面可:対面、対面不可:延期)
4[5/9(金)2時限][121講義室]	【実技】あいさつしてみよう／【キーワード】表現の工夫と疑問詞「だれ？」の活用	〈予習〉テキスト「講座2」の内容を確認しておくこと。 〈復習〉講義で学んだ以下の点について復習すること。 ①きこえない・きこえにくい人とのコミュニケーションには、いろいろな方法(手話言語・指文字・空書・身振り)があることを知る ②疑問詞「だれ？」の使い方を知る ③初めて会った人へのあいさつや質問の手話を学ぶ	【担当者】非常勤講師・戸羽 伸一、解剖学・海藤 俊行／(対面可:対面、対面不可:延期)
5[5/16(金)2時限][121講義室]	【実技】手話言語がわからなかったとき／【キーワード】表現の工夫と疑問詞「何？」の活用	〈予習〉テキスト「講座3」の内容を確認しておくこと。 〈復習〉講義で学んだ以下の点について復習すること。 ①手話言語がわからなかったときの聞き返し方を学ぶ ②疑問詞「何？」の使い方を知る	【担当者】非常勤講師・戸羽 伸一、解剖学・海藤 俊行／(対面可:対面、対面不可:延期)
6[5/23(金)2時限][121講義室]	【実技】数字や時間の表現を覚えよう／【キーワード】数の表現と疑問詞「何時？」の活用	〈予習〉テキスト「講座4」の内容を確認しておくこと。 〈復習〉講義で学んだ以下の点について復習すること。 ①数字や時間の手話言語を覚えて、一日のことを話せるようにする ②いろいろな数を正確に表す ③疑問詞「何時？」を使って会話ができるようにする	【担当者】非常勤講師・戸羽 伸一、解剖学・海藤 俊行／(対面可:対面、対面不可:延期)

7[5/30(金)2時限]【121講義室】	【実技】趣味のことを話そう／【キーワード】身振り表現の工夫と好みの表現	〈予習〉テキスト「講座5」の内容を確認しておくこと。 〈復習〉講義で学んだ以下の点について復習すること。 ①自分の身近な話題、趣味について、身振り表現を工夫しながら、つたえることを学ぶ ②趣味に関わる手話言語を覚える ③「好き」「嫌い」「できる」「できない」なども使って趣味の話を広げる	【担当者】非常勤講師・戸羽 伸一、解剖学・海藤 俊行／(対面可:対面、対面不可:延期)
8[6/6(金)2時限]【121講義室】	【講義】きこえない・きこえにくい人と医療現場／【キーワード】きこえない・きこえにくい人と医療現場	〈復習〉講義内容の理解を深めるために以下の点を中心に概要・ポイント・自己の考え等をレポートにまとめる。 ①きこえない・きこえにくい人の日常生活における課題とその対応方法を理解する	【担当者】非常勤講師・戸羽 伸一、解剖学・海藤 俊行／(対面可:対面、対面不可:延期)
9[6/11(水)2時限]【121講義室】	【実技】行きたい場所の表現を覚えよう／【キーワード】地名の表現と疑問詞「どこ？」の活用	〈予習〉テキスト「講座6」の内容を確認しておくこと。 〈復習〉講義で学んだ以下の点について復習すること。 ①地名・都道府県名や建物などの手話言語を学ぶ ②疑問詞「どこ？」の使い方を知る ③空間を使って位置関係や距離感を表すことを学ぶ	【担当者】非常勤講師・戸羽 伸一、解剖学・海藤 俊行／(対面可:対面、対面不可:延期)
10[6/18(水)2時限]【121講義室】	【実技】病気やけがで困ったとき／【キーワード】表現技術の向上と会話能力の基礎	〈予習〉テキスト「講座7」の内容を確認しておくこと。 〈復習〉講義で学んだ以下の点について復習すること。 ①今まで学んだことを確実に表現できるようにする ②急病の場面を例に、きこえない人が何か困ったときに何ができるか考えてみる	【担当者】非常勤講師・戸羽 伸一、解剖学・海藤 俊行／(対面可:対面、対面不可:延期)
11[6/25(水)2時限]【121講義室】	【実技】お天気と乗り物の手話言語を覚えよう／【キーワード】表現技術の向上と疑問詞「何時」の活用	〈予習〉テキスト「講座8」の内容を確認しておくこと。 〈復習〉講義で学んだ以下の点について復習すること。 ①今まで学んだことを確実に表現できるようにする ②身振りや状況をうまく取り入れながら、周りの状況について手話言語で紹介する	【担当者】非常勤講師・戸羽 伸一、解剖学・海藤 俊行／(対面可:対面、対面不可:延期)
12[7/2(水)2時限]【121講義室】	【講義】きこえない・きこえにくい人の生活／【キーワード】きこえない・きこえにくい人の生活	〈復習〉講義内容の理解を深めるために以下の点を中心に概要・ポイント・自己の考え等をレポートにまとめる。 ①きこえない・きこえにくい人の日常生活における課題とその対応方法を理解する	【担当者】非常勤講師・戸羽 伸一、解剖学・海藤 俊行／(対面可:対面、対面不可:延期)
13[7/9(水)2時限]【121講義室】	【実技】買い物とお金の表現を覚えよう／【キーワード】表現技術の向上と疑問詞「いくら？」の活用	〈予習〉テキスト「講座9」の内容を確認しておくこと。 〈復習〉講義で学んだ以下の点について復習すること。 ①疑問詞「いくら？」の使い方を知る ②身振りや状況をうまく取り入れながら、自分の生活を紹介する	【担当者】非常勤講師・戸羽 伸一、解剖学・海藤 俊行／(対面可:対面、対面不可:延期)

14[7/16(水)2時限]【121講義室】	【実技】災害に関する手話言語を学ぼう／【キーワード】会話能力の向上	〈予習〉テキスト「講座11」の内容を確認しておくこと。 〈復習〉講義で学んだ以下の点について復習すること。 ①これまで学んだことをもとに会話してみる ②会話内容が伝わったかどうか確認する ③基礎会話を自由にできるようにする ④災害に関する手話言語を学んで、きこえない人と防災について考える	【担当者】非常勤講師・戸羽 伸一、解剖学・海藤 俊行／(対面可:対面、対面不可:延期)
15[7/23(水)2時限]【121講義室】	【実技】今まで学んだ手話言語を活かして話してみよう／【キーワード】会話能力の向上	〈予習〉テキスト「講座12」の内容を確認しておくこと。 〈復習〉講義で学んだ以下の点について復習すること。 ①これまで学んだことをもとに、一人ひとりのきこえない人の手話言語を見ることによって様々な手話言語の表現があることを学ぶ ②手話言語の表現がきこえない人に伝わったかどうか確認する ③フリーディスカッションを通じて、今までの学習を自由な会話の中で実践し、自分の意見を伝え、相手の話を理解することができる	【担当者】非常勤講師・戸羽 伸一、解剖学・海藤 俊行／(対面可:対面、対面不可:延期)

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	AU900000	ナンバリング /Subject Code	LALIT1050-C
科目名 /Subject Name	日本の文化と心		
英文科目名 /Subject English Name	Japanese Culture and Mind		
担当教員 /Teacher Name	森田 明美,天野 宏紀		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	1,2,3	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	
曜日・時限 /Week・Hour	月 2	単位区分 /Week・Hour	選択
授業形態 /Lecture Form		単位数 /Lecture Form	2.0
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	森田 明美(健康政策医学)		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	面談は随時可能だが、水曜日・木曜日の17:00～18:00を標準時間とする		
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	TEL 0859-38-6113(健康政策医学)、E-mail: akemimo@tottori-u.ac.jp		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	日本の文化と心について知り、医師として患者およびその家族等との良好なコミュニケーションを図る上で欠かせない豊かな心を身につけることを目的とする		
キーワード /Keywords /4000文字以内	江戸時代の文化と医師 赤ひげ 華岡青洲 疫病、伝統文化 中海干拓と淡水化事業 ラムサール条約と渡り鳥 形式、年式、石器と土器 遺跡 城郭 アート・リテラシー 美術品 茶道		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	日本の文化と心を知ることにより豊かな人間性を身につける		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内			
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	必要に応じてプリントを配布		
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	講義(100%)		

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	受講態度(出席)・レポート100%	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	毎回出席確認をします(対面授業ではカードリーダーを使用しますので、学生証を忘れずに持参してください。)。主として複数の外部講師による授業となります。各回のシラバスの予習・復習内容欄を事前に確認・実施し、興味・関心を持って積極的に取り組むことを期待します。	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(文化・社会・自然に関する幅広い知識)、現代的教養(創造性に富む思考力)、人間力(高い倫理観と市民としての社会性)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	現役の茶道の教授や教育文化事業団調査員、学芸員等が、その経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1[4/7 (月)2時限]【231講義室】	オリエンテーション、古来からの医学・疾病と伝統文化／【キーワード】古事記、日本書紀、疫病、御霊信仰	講義で学習した内容に関する感想をレポート(A4・1ページ)にまとめmanabaにて提出する。	【担当者】健康政策医学・森田 明美／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
2[4/14 (月)1時限]【231講義室】	江戸時代の文化と医師、赤ひげ、華岡青洲／【キーワード】江戸時代の文化と医師、赤ひげ、華岡青洲	講義で学習した内容に関する感想をレポート(A4・1ページ)にまとめmanabaにて提出する。	【担当者】健康政策医学・天野 宏紀／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
3[4/14 (月)2時限]【231講義室】	中海干拓と米子水鳥公園／【キーワード】中海干拓と淡水化事業	水鳥公園への訪問または、Webでその歴史を確認	【担当者】非常勤講師・神谷 要／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
4[4/21 (月)2時限]【231講義室】	中海の水鳥の生態／【キーワード】ラムサル条約と渡り鳥	人はなぜ、自然保護のために行動するのか 自らの意見をまとめること	【担当者】非常勤講師・神谷 要／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
5[4/28 (月)2時限]【231講義室】	人類の進化と文化の広がり／【キーワード】型式、年代、石器と土器	事前にインターネットで「広島大学デジタルミュージアム」のホームページの中の「文化財博物館」の「考古学の時代区分」の中に表示されている「旧石器時代」から「歴史時代」までのページを閲覧しておくこと。(2時間)	【担当者】非常勤講師・佐伯 純也／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
6[5/7 (水)1時限]【231講義室】	弥生時代から古墳時代へ／【キーワード】農耕文化の発展と大王の出現	大阪府立弥生文化博物館のホームページから、「弥生博のYouTubeチャンネル」のコーナーにある動画「No1弥生人の暮らし」など、弥生時代の暮らしに関連する動画を視聴しておくこと。(2時間)	【担当者】非常勤講師・佐伯 純也／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
7[5/7 (水)2時限]【231講義室】	古代国家の成立過程を探る／【キーワード】古墳から古代寺院への変遷	奈良文化財研究所のホームページの中にある「なぶんけんチャンネル」のYouTube動画の中で、「古代の土器作り」と「発掘調査」に関する動画を視聴しておくこと。(2時間)	【担当者】非常勤講師・佐伯 純也／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
8[5/12 (月)2時限]【231講義室】	茶道のこころ／【キーワード】茶道	茶道を通じての「おもてなしの心」について自分の考えをまとめる	【担当者】非常勤講師・足立 和子／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
9[5/19 (月)2時限]【231講義室】	茶道の歴史と意義／【キーワード】茶道	茶道を通じての「日本文化の心」について自分の考えをまとめる	【担当者】非常勤講師・足立 和子／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
10[5/26 (月)2時限]【231講義室】	美術の「読み方」とは／【キーワード】アート・リテラシー	美術作品を1点選定し、作品解説をレポートにて提出(800字/2時間)	【担当者】非常勤講師・今 香／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
11[6/2 (月)2時限]【231講義室】	中世から戦国時代へ／【キーワード】中世史、遺跡	事前にインターネットで「一乗谷朝倉氏遺跡博物館」のホームページの中の遺跡の紹介などを閲覧し、中世・戦国時代に関して学んでおくこと	【担当者】非常勤講師・濱野 浩美／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
12[6/9 (月)2時限]【231講義室】	美術作品鑑賞の方法／【キーワード】美術作品 鑑賞	講義で学習した内容に関する課題についてレポート(A4 1ページ)にまとめ、manabaにて提出	【担当者】非常勤講師・今 香／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
13[6/16 (月)2時限]【231講義室】	日本の城、米子の城／【キーワード】城郭、西伯耆の戦国時代	講義後に史跡米子城跡を見学し城について理解を深めること	【担当者】非常勤講師・濱野 浩美／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))

14[6/23 (月)2時限]【231講義室】	わたしたちにとっての「美術」とは／【キーワード】日本の美術 文化 コミュニケーションカ	社会において美術が役立っている場面についてレポートを提出(800字/2時間)	【担当者】非常勤講師・今 香／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
15[6/30 (月)2時限]【231講義室】	近世から現代のよなご／【キーワード】城下町、近現代	講義後に、米子城下町をあるき、近世から現代の米子の町を感じ理解を深めること	【担当者】非常勤講師・濱野 浩美／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	AT901000	ナンバリング /Subject Code	LAART1004
科目名 /Subject Name	日本のポップカルチャー		
英文科目名 /Subject English Name			
担当教員 /Teacher Name	尾崎 加苗		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	1,2,3	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	全学共通科目
曜日・時限 /Week・Hour	月 2	単位区分 /Week・Hour	選択
授業形態 /Lecture Form	一般講義	単位数 /Lecture Form	2.0
準備事項 /Matter of Prepare	キーワードから興味のある事項について事前に調べておく		
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	尾崎加苗(病理学)		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内			
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	E-mail: knosaka@tottori-u.ac.jp		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内			
キーワード /Keywords /4000文字以内	ポップカルチャー, 漫画, アニメ		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	日本を代表するポップカルチャーについて理解を深め, それらが生まれた背景にある文化的・社会的事項を併せて学ぶ		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内			
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	無し		
授業の形式 /Classwork /4000文字以内			

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	定期試験 80%(筆記+デッサン), 受講態度 20%	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内		
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(文化・社会・自然に関する幅広い知識)、現代的教養(特定の専門分野に関する理解)、人間力(高い倫理観と市民としての社会性)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している	
実務経験 /Work experience /2者択1	無	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	なし	

授業計画詳細登録/Course schedule			
回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1[4/7(月)2時限]【323講義室】	ポップカルチャーの概要／【キーワード】ポップカルチャー、漫画、アニメ	興味のあった事項について自分で調べる	【担当者】病理学・尾崎 加苗／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
2[4/14(月)2時限]【323講義室】	日本の漫画史／【キーワード】画風、ストーリーの変遷	興味のあった事項について自分で調べる	【担当者】病理学・尾崎 加苗／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
3[4/21(月)2時限]【323講義室】	鳥取県と漫画家／【キーワード】水木しげる、青山剛昌、谷ロジロー	興味のあった事項について自分で調べる	【担当者】病理学・尾崎 加苗／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
4[4/28(月)1時限]【323講義室】	少年漫画の変遷／【キーワード】週刊少年ジャンプ他	興味のあった事項について自分で調べる	【担当者】病理学・尾崎 加苗／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
5[4/28(月)2時限]【323講義室】	青年漫画の変遷／【キーワード】週刊ヤングジャンプ他	興味のあった事項について自分で調べる	【担当者】病理学・尾崎 加苗／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
6[5/7(水)1時限]【323講義室】	漫画で学ぶ世界の文化と歴史／【キーワード】ベルサイユのばら、三国志、エマ、キングダム、イノサン、ヘタリア他	興味のあった事項について自分で調べる	【担当者】病理学・尾崎 加苗／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
7[5/7(水)2時限]【323講義室】	医学漫画の変遷／【キーワード】ブラックジャック、医龍、JIN 一仁、コウノドリ、フラジャイル他	興味のあった事項について自分で調べる	【担当者】病理学・尾崎 加苗／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
8[5/12(月)2時限]【323講義室】	漫画で学ぶ日本の文化と歴史／【キーワード】陰陽師、花の慶次、ふたがしら、ゴールデンカムイ他	興味のあった事項について自分で調べる	【担当者】病理学・尾崎 加苗／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
9[5/19(月)2時限]【323講義室】	日本のアニメ史／【キーワード】子供アニメ、少女向けアニメ、ロボットアニメ他	興味のあった事項について自分で調べる	【担当者】病理学・尾崎 加苗／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
10[5/26(月)2時限]【323講義室】	スタジオジブリ／【キーワード】風の谷のナウシカ、天空の城ラピュタ、となりのトトロ、千と千尋の神隠し、もののけ姫他	興味のあった事項について自分で調べる	【担当者】病理学・尾崎 加苗／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
11[6/2(月)2時限]【323講義室】	ライトノベルとは／【キーワード】ラノベ、なろう系	興味のあった事項について自分で調べる	【担当者】病理学・尾崎 加苗／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
12[6/9(月)2時限]【323講義室】	キャラクターを描いてみよう 頭部／【キーワード】アタリの基本について	興味のあった事項について自分で調べる	【担当者】病理学・尾崎 加苗／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
13[6/16(月)2時限]【323講義室】	キャラクターを描いてみよう 体／【キーワード】正しいプロポーション	興味のあった事項について自分で調べる	【担当者】病理学・尾崎 加苗／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
14[6/23(月)2時限]【323講義室】	キャラクターを描いてみよう 手／【キーワード】手指の関節の理解	興味のあった事項について自分で調べる	【担当者】病理学・尾崎 加苗／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
15[6/30(月)2時限]【323講義室】	試験／【キーワード】全体の復習		【担当者】病理学・尾崎 加苗／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	AT500101	ナンバリング /Subject Code	
科目名 /Subject Name	鳥取県学 ～鳥取県の歴史・自然からB級グルメまで～		
英文科目名 /Subject English Name			
担当教員 /Teacher Name	足立 正		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	1	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	全学共通科目
曜日・時限 /Week・Hour	月 2	単位区分 /Week・Hour	選択
授業形態 /Lecture Form	一般講義	単位数 /Lecture Form	2.0
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note	授業日程は予定です。天候, 進捗状況により内容を変更します。		
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	足立正:総合研究棟3階, 神経病理学教室 加藤優吾, 中曽一裕:総合研究棟5階, 生化学教室 三島香津子:鳥取大学保健管理センター		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	水曜日16-17時		
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	adachi8@tottori-u.ac.jpへ連絡してください。件名に科目名・曜日・時限, 本文に学生番号・氏名を必ず記載すること。		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	幅広い領域から鳥取県を知ること, 鳥取県愛を育て, 医療人としての教養を高めることを目的とする。		
キーワード /Keywords /4000文字以内	鳥取県, 歴史, 自然, B級グルメ, 観光, 産業		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	鳥取県の魅力に気づき, その魅力を他者にわかりやすくプレゼンテーションすることができる。		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内			
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	教科書やテキストは使用しません。適宜, 授業の初めに資料を配付します。		
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	講義(60%)程度と発表(プレゼンテーション)を含むグループ演習(40%)		

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	出席状況, 最終プレゼンの内容で評価します.	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	ようこそ鳥取県へ. せっかく鳥取へ来たのだから, その魅力を思う存分体感しよう. 県外出身者も県内出身者も気楽に楽しめる授業ができればと思います.	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	・現代的教養(文化・社会・自然に関する幅広い知識) ・人間力(多様な環境下での協働力)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化, 社会, 自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し, これを理解するとともに, 知識獲得のための方法と技能を有している. 4. 健全な倫理観を有し, 豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている.	
実務経験 /Work experience /2者択1	無	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内		

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1	鳥取県学ことはじめ～いざ城山へ～	天気がよければ城山へ登ります。運動しやすい靴、服で集合してください	4月7日(月)1限, 111講義室, 足立
2	鳥取県学ことはじめ～いざ城山へ～	天気がよければ城山へ登ります。運動しやすい靴、服で集合してください	4月7日(月)2限, 111講義室, 足立
3	鳥取県の歴史	鳥取県の歴史について調べる	4月14日(月)1限, 111講義室, 足立
4	鳥取県の地理	鳥取県の地理について調べる	4月14日(月)2限, 111講義室, 足立
5	鳥取県の有名人を調べよう(グループワーク)	その場でグループにわかれて鳥取県の有名人をしらべます	4月21日(月)2限, 111講義室, 足立
6	鳥取県の有名人を調べよう(グループワーク; 発表会)	しらべた内容をグループ毎にわかりやすくプレゼンしてもらいます	4月28日(月)2限, 111講義室, 足立
7	いなばの白うさぎ伝説	いなばの白うさぎ伝説について調べる	5月7日(水)1限, 111講義室, 中曽
8	鳥取県のB級グルメ	鳥取県のB級グルメについて調べる	5月7日(水)2限, 111講義室, 加藤
9	鳥取県の方言を学ぼう	鳥取県の方言について調べる	5月12日(月)2限, 111講義室, 足立
10	鳥取県の神社・仏閣	鳥取県の神社・仏閣について調べる	5月19日(月)2限, 111講義室, 足立
11	鳥取県の農産物・水産物	鳥取県の農産物・水産物について調べる	5月26日(月)2限, 111講義室, 足立
12	鳥取の民藝・アート	鳥取の民藝・アートについて調べる	6月2日(月)2限, 111講義室, 三島
13	鳥取県の観光	鳥取県の観光について調べる	6月9日(月)2限, 111講義室, 足立
14	鳥取県の魅力をプレゼンしよう(グループワーク)	これまでの授業内容を踏まえ、鳥取県の魅力をまとめる	6月16日(月)2限, 111講義室, 足立
15	鳥取県の魅力をプレゼンしよう(発表会)	まとめた内容を分かりやすくプレゼンすること	6月23日(月)2限, 111講義室, 足立

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	AT500102	ナンバリング /Subject Code	
科目名 /Subject Name	スポーツと地域振興		
英文科目名 /Subject English Name			
担当教員 /Teacher Name	堀越 洋輔		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	1	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	全学共通科目
曜日・時限 /Week・Hour	月 2	単位区分 /Week・Hour	選択
授業形態 /Lecture Form	一般講義	単位数 /Lecture Form	2.0
準備事項 /Matter of Prepare	講義ではパソコン、タブレット、または、スマートフォンを使いインターネットを使った検索を行います。また、発表スライドを作成する場合があるため、パソコン等の用意をお願いします。		
備考 /Note	受講定員は50名とし、希望者が50名を超える場合は抽選とします。		
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	堀越洋輔(生化学)		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	火曜日(午前中、昼休憩も可)、金曜日(午後、昼休憩も可)		
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	E-mail: horikoshiy@tottori-u.ac.jp 電話番号: 0859-38-6153 (生化学)		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	国内で開催されるスポーツイベントを知り地域と社会との関わりについて学び地域社会への貢献について理解とその方法を考える。		
キーワード /Keywords /4000文字以内	スポーツイベント、フルマラソン、ウルトラマラソン、トライアスロン、オリンピック、ランネット、応援ナビ、地域イベント、世界遺産、日本遺産、ユネスコ世界ジオパーク、日本書紀、重要文化財、神社、お寺、地域おこし協力隊、地域貢献、地域経済		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	地域社会で行われているスポーツイベントとそれを取り巻く地域社会について理解を深め地域貢献できる人材になる。		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内			
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	教科書: 必要に応じて資料を配布する。 参考書: インターネットを使い調べる作業を行う場合がある為、パソコンあるいはスマートフォンを持ってくることを推奨する。		
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	講義		

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	定期試験:100%、ただし単位認定規則の出席時間不足者は受験を認めない。	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	インターネット上の情報を収集する機会がある為、パソコン、タブレット端末、スマートフォンを持ってくることを推奨する。 必要に応じ講義内容についてノートを用意すること。	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	・現代的教養(文化・社会・自然に関する幅広い知識) ・現代的教養(特定の専門分野に関する理解) ・人間力(多様な環境下での協働力) ・人間力(高い倫理観と市民としての社会性)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している。	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	全国、山陰地方におけるスポーツイベント、ボランティア活動の経験について紹介する。	

授業計画詳細登録/Course schedule			
回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1/ [2025/4/14 (月) 1時 限]【131講義室】	経済(学)の概要 【キーワード】国内総生産(GDP)、国民総生産(GNP)、インバウンド	運動靴、動ける格好で来て下さい。	【担当者】生化学・堀越洋輔／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
2/ [2025/4/14 (月) 2時 限]【131講義室】	山陰地方の経済(1) 【キーワード】鳥取県について	運動靴、動ける格好で来て下さい。	【担当者】生化学・堀越洋輔／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(オンデマンド学習))
3/ [2025/4/21 (月) 1時限] 【131講義室】	山陰地方の経済(2) 【キーワード】島根県について	授業内容について自身で調べる	【担当者】生化学・堀越洋輔／(対面可:対面、対面不可:パターン4遠隔(オンデマンド学習))
4/ [2025/4/21 (月) 2時限] 【131講義室】	山陰地方の観光(1) 【キーワード】世界遺産、日本遺産、ユネスコ世界ジオパーク	授業内容について自身で調べる	【担当者】生化学・堀越洋輔／(対面可:対面、対面不可:パターン5遠隔(オンデマンド学習))
5/ [2025/4/28 (月) 1時限] 【131講義室】	山陰地方の観光(2) 【キーワード】日本書紀、重要文化財、神社、お寺	授業内容について自身で調べる	【担当者】生化学・堀越洋輔／(対面可:対面、対面不可:パターン6遠隔(オンデマンド学習))
6/ [2025/4/28 (月) 2時限] 【131講義室】	山陰地方におけるイベント(1) 【キーワード】わかさ氷ノ山、大山、三瓶山、ロングトレイル	授業内容について自身で調べる	【担当者】生化学・堀越洋輔／(対面可:対面、対面不可:パターン7遠隔(オンデマンド学習))
7/ [2025/5/7 (水) 1時限] 【131講義室】	山陰地方におけるイベント(2) 【キーワード】マラソン大会、ウルトラマラソン、トライアスロン、トレイルランニング	授業内容について自身で調べる	【担当者】生化学・堀越洋輔／(対面可:対面、対面不可:パターン8遠隔(オンデマンド学習))
8/ [2025/5/7 (水) 2時限] 【131講義室】	スポーツイベントの経済効果 【キーワード】オリンピック、フルマラソン	授業内容について自身で調べる	【担当者】生化学・堀越洋輔／(対面可:対面、対面不可:パターン9遠隔(オンデマンド学習))
9/ [2025/5/12 (月) 2時限] 【131講義室】	全国におけるスポーツイベント(1) 【キーワード】ランネット、応援ナビ、	授業内容について自身で調べる	【担当者】生化学・堀越洋輔／(対面可:対面、対面不可:パターン10遠隔(オンデマンド学習))
10/ [2025/5/19 (月) 2時 限]【131講義室】	全国におけるスポーツイベント(2) 【キーワード】東京マラソン、ランスマ、チャリダー	授業内容について自身で調べる	【担当者】生化学・堀越洋輔／(対面可:対面、対面不可:パターン11遠隔(オンデマンド学習))
11/ [2025/5/26 (月) 2時 限]【131講義室】	山陰地方におけるスポーツイベント(1) 【キーワード】鳥取マラソン、国宝松江城マラソン	授業内容について自身で調べる	【担当者】生化学・堀越洋輔／(対面可:対面、対面不可:パターン12遠隔(オンデマンド学習))
12/ [2025/6/2 (月) 2時限] 【131講義室】	山陰地方におけるスポーツイベント(2) 【キーワード】皆生トライアスロン、島根ウルトラの神	授業内容について自身で調べる	【担当者】生化学・堀越洋輔／(対面可:対面、対面不可:パターン13遠隔(オンデマンド学習))
13/ [2025/6/9 (月) 2時限] 【131講義室】	地域振興における新企画を考える(1) 【キーワード】スポーツイベント、地域イベント、地域おこし協力隊	授業内容について自身で調べる	【担当者】生化学・堀越洋輔／(対面可:対面、対面不可:パターン14遠隔(オンデマンド学習))
14/ [2025/6/16 (月) 2時 限]【131講義室】	地域振興における新企画を考える(2) 【キーワード】ランナーズ、ランニングマガジン・クリール(courir)、RUN+TRAIL (ランプラストレイル)、マウンテンスポーツマガジントレイルラン	授業内容について自身で調べる	【担当者】生化学・堀越洋輔／(対面可:対面、対面不可:パターン15遠隔(オンデマンド学習))
15/ [2025/6/23 (月) 2時 限]【131講義室】	試験 【キーワード】講義全般の復習	講義内容全般についての試験	試験の形式は記述問題とする

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	AT600100	ナンバリング /Subject Code	LAOTH1030-CG
科目名 /Subject Name	教養ゼミナール(1)		
英文科目名 /Subject English Name	Liberal Arts Seminar		
担当教員 /Teacher Name	檜山 武史		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	1,2,3	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	全学共通科目
曜日・時限 /Week・Hour	月 2	単位区分 /Week・Hour	選択
授業形態 /Lecture Form	一般講義	単位数 /Lecture Form	2.0
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	米子地区 医学部総合研究棟、4階、統合生理学研究室等		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	月曜日午前中		
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	hiyama@tottori-u.ac.jp 0859-38-6031(直通)		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	みなさんは、小学校から高校まで学習を積み重ねてきました。大学での学習は、これまでと何が一緒で何が異なるのでしょうか？この部分を理解せずに、漫然と大学生活を始めると、取り返しのつかない失敗につながりかねません。 ①まず、大学では、自分のホームルームや担任がなくなります。相談ごとはチューターの教員にすることになっています。しかし、普段接する機会が少なく、相談しにくいかも知れません。 ②次に、講義は複数の先生が入れ替わり立ち代わり講義するオムニバス形式が多くなります。講義内容の重複や抜けもある可能性があり、自分自身で学習内容をチェックする必要があります。医学科の学習内容は「医学教育モデル・コア・カリキュラム(コアカリ)」というものに定められています。高校や予備校で受動的に学習することに慣れてきた人は、自分自身で主体的に学習するように頭を切り替えられるかどうかのポイントになります。 ③みなさんは、高校で「探究学習」という物を体験されたと思います。自分自身で「問い」を設定し、解決に向けた情報を収集・分析したり、意見交換したりしながら解決していくという学習で、新しく導入されました。それは、社会で生きていくために、必要な学びであるからです。医学科のカリキュラムには、これに対応する講義が十分に用意できていません。講義外の時間に、みずから主体的に機会を作っていく必要があります。指導を受けるには、研究室に所属する必要があります。 ④最後に、もっとも大きな違い、かつ、もっとも重要なポイントについてお伝えします。大学での学習は、人生最後の学習機会になる人も多く、社会に出て活躍するための準備期間でもあります。社会に出ると、予め決まった通りにすれば済まされることだけではありません。答えが用意されていない問題、あるいは、そもそも、「正解」が立場や時機に応じて変化する、簡単には答えが出ない問題が多いのです。その時に、意見が異なる人たちと共同作業し、一つの「解」を決めていく能力は、人当たりの良さとか英語能力とは関係ありません。何が共通基盤で、何が異なるのかを確認し合い、ゴールに至る論理的ステップを積み上げていく能力です。言い換えると、正確で確実なデータを読み取り解釈し、それに基づいて論理的に議論し、一つの結論にまとめ上げる能力です。この能力は、座学の講義で養われることはありません。また、クラブ活動で人間関係を磨いても身につくものではありません。胸の内がヒリヒリするような、厳密で論理的な議論に参加することによってしか、身につかないものなのです。こうした議論に参加するには、研究室に所属する必要があります。 以上の③と④については、研究室に所属して研究に取り組んでみることではしか身につけません。では、いつ所属するのが良いのでしょうか。研究と実験は違います。実験を少し体験する程度ならば、短時間でも可能ですが、本格的に研究に取り組むとなると、ある程度まとまった時間が必要になります。3年生、4年生になってくると、専門科目や臨床実習が忙しくなってくるため、新しく研究を始めることが難しくなります。ですので、1年生の早い段階で研究室に所属することが望ましいのです。 このゼミナールでは、研究をどう始めればよいのか。どのように進めて行けばよいのか。さらに、それをどのようにまとめていけば良いのか、そのガイダンスの内容をお伝えします。具体的には、研究室訪問や、英語研究論文の読解やディスカッションが含まれます。しかし、上記のように、研究のやり方を学ぶことと、研究を実際に行うことは、まったく違います。このゼミナールは、あくまでも入り口です。そこから先、実際に研究を始めるかどうかは、参加するみなさん次第です。		

キーワード /Keywords /4000文字以内	基礎医学研究 研究室訪問 英語論文読解 論理能力 プレゼンテーション	
到達目標 /Objectives /4000文字以内	基礎医学研究を始めるために必要なことを説明できる。 未知の技術がもたらす生命倫理上の課題について、原理原則と関連付け、自分自身の判断を根拠をもって論じることができる。	
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内	1年次の後期に開講する「基礎医学体験」は、僅か数時間なので、実質的な研究に触れる機会とは言えない。できれば、4月、5月の間から研究室に通って研究を開始することが望ましい。 2年次に開講する「基礎医学実習」は、与えられた課題を正確にこなすことが中心であるのに対し、本講義で学ぶ「研究」とは、与えられる課題がないものである。 3年生で実施される「研究室配属」は3週間であり、まとまった研究を実施するには短すぎる。1年の間から研究を進めておき、「研究室配属」の時に残りの研究を実施して研究をまとめられるようにすることを薦める。	
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	資料を適宜配布する。 参考図書:カール・ライムント・ボパー著『科学的発見の論理』(上・下)	
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	講義(20%)と発表(プレゼンテーション)を含むグループ学習(80%) 基本的に、問題解決型学習(Pronblem Based Learning)の形式で実施する。	
成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	平常点50%、レポート50% 各授業で提起する問題について、正確な知識に基づいて自分自身の考えを論述できることをレポートの評価基準とする。 次回の授業でレポートに見られた特徴的な意見や誤解、優れた見解について紹介し、補足解説する。	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	私と参加してくださる皆さんとの共同作業によって授業は作られます。そういう意味では、授業も生き物です。授業が生き活きと成長し、皆さんの心に残るものとなることを願っています。 シラバスの各日に設定している内容は目安です。参加者の希望や意見で授業内容も変化します。	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	本科目を受講して得られる知識や能力は、本学が教育グランドデザインで定める以下の「現代的教養」と「人間力」の要素に該当します。現代的教養(論理的な課題探求と解決力)、人間力(高い倫理観と市民としての社会性)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	本科目を受講して得られる知識や能力は、「卒業認定・学位授与の方針」に定める「能力」のうち、以下の項目に該当します。4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている。	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内		

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation/ Review	備考 /Note
1 [4/7(月)1時限]【総合研究棟4階セミナー室】	オリエンテーション・大学での勉強のしかた	予習: 大学で学びたいことを考えておいてください。 復習: 新しく学んだことを自分なりに記録しておいてください。	対面可: 対面
2 [4/7(月)2時限]【総合研究棟4階セミナー室】	研究の始め方・研究室訪問1	予習: 大学で学びたいことを考えておいてください。 復習: 新しく学んだことを自分なりに記録しておいてください。	対面可: 対面
3 [4/14(月)1時限]【総合研究棟4階セミナー室】	科学論文の読み方・科学と疑似科学の境界	予習: 課題論文を読んでください 復習: 新しく学んだことを自分なりに記録しておいてください。	対面可: 対面
4 [4/14(月)2時限]【総合研究棟4階セミナー室】	研究の考え方・研究室訪問2	予習: 課題論文を読んでください 復習: 新しく学んだことを自分なりに記録しておいてください。	対面可: 対面
5 [4/21(月)1時限]【総合研究棟4階セミナー室】	科学論文の読み方<実践編>	予習: 課題論文を読んでください 復習: 新しく学んだことを自分なりに記録しておいてください。	対面可: 対面
6 [4/21(月)2時限]【総合研究棟4階セミナー室】	研究ノートの取り方・研究室訪問3	予習: 課題論文を読んでください 復習: 新しく学んだことを自分なりに記録しておいてください。	対面可: 対面
7 [4/28(月)1時限]【総合研究棟4階セミナー室】	科学論文の読み方<実践編>	予習: 課題論文を読んでください 復習: 新しく学んだことを自分なりに記録しておいてください。	対面可: 対面
8 [4/28(月)2時限]【総合研究棟4階セミナー室】	研究計画の進め方・研究室訪問4	予習: 課題論文を読んでください 復習: 新しく学んだことを自分なりに記録しておいてください。	対面可: 対面
9 [5/7(水)1時限]【総合研究棟4階セミナー室】	科学論文の読み方<実践編>	予習: 課題論文を読んでください 復習: 新しく学んだことを自分なりに記録しておいてください。	対面可: 対面
10 [5/7(水)2時限]【総合研究棟4階セミナー室】	研究に必要な物・研究室訪問5	予習: 課題論文を読んでください 復習: 新しく学んだことを自分なりに記録しておいてください。	対面可: 対面
11 [5/12(月)2時限]【総合研究棟4階セミナー室】	科学論文の読み方<実践編>	予習: 課題論文を読んでください 復習: 新しく学んだことを自分なりに記録しておいてください。	対面可: 対面
12 [5/19(月)2時限]【総合研究棟4階セミナー室】	研究のまとめ方・研究室訪問6	予習: 課題論文を読んでください 復習: 新しく学んだことを自分なりに記録しておいてください。	対面可: 対面
13 [5/26(月)2時限]【総合研究棟4階セミナー室】	科学論文の読み方<実践編>	予習: 課題論文を読んでください 復習: 新しく学んだことを自分なりに記録しておいてください。	対面可: 対面
14 [6/2(月)2時限]【総合研究棟4階セミナー室】	研究の発表のしかた・研究室訪問7	予習: 課題論文を読んでください 復習: 新しく学んだことを自分なりに記録しておいてください。	対面可: 対面
15 [6/9(月)2時限]【総合研究棟4階セミナー室】	まとめと発表	予習: 課題論文を読んでください 復習: 新しく学んだことを自分なりに記録しておいてください。	対面可: 対面

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	AT600100	ナンバリング /Subject Code	LAOTH1030-CG
科目名 /Subject Name	教養ゼミナール(1)		
英文科目名 /Subject English Name	Liberal Arts Seminar		
担当教員 /Teacher Name	小幡 史子		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	1,2,3	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	全学共通科目
曜日・時限 /Week・Hour	月 2	単位区分 /Week・Hour	選択
授業形態 /Lecture Form	一般講義	単位数 /Lecture Form	2.0
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	医学部感染制御学講座細菌学分野(総合研究棟7階)准教授室		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	毎週金曜日午後		
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	E-mail: fumikoobata@tottori-u.ac.jp		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	最新の科学ニュース(英語記事)から興味のある記事を選択し、輪読形式で参加学生がその内容を読み解きます。教官は、該当ニュースの読み解きの鍵になるような関連事項の解説を提供します。また、記事に添付されている参考論文の概要についても読んでいただく場合があります。読み解いた内容についての疑問点などを議論してもらいます。ニュースの和訳と議論の内容のまとめをレポート提出していただきます。		
キーワード /Keywords /4000文字以内	Science news, Life science, disease, natural science, technology		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	英語の科学記事を読んで、内容を理解することができる。記事で扱われている事項の問題点や将来展望などについて議論できる。		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内	最新の科学ニュースを読み、知識を得ることで他の科目での深い理解を促す。		
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	LabRoots https://www.labroots.com/ Nature news https://www.nature.com/news		
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	各学生の興味のある分野の最新ニュースをweb上の候補から、学生の投票により選びます。この内容を分割し、割り当て箇所を各人が和訳します。和訳開始前に話題に関連した事項で、記事の理解の助けになることを教員が解説します。和訳を各人に発表してもらい、内容について疑問に思ったこと、理解できなかったことなどについて議論してもらいます。この時、学生は議論の内容も記録してください。		

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	授業の最後に和訳と議論の記録をレポートとして提出してもらいます。レポートの提出80%, 議論への参加態度、他の意見に対する反応などを20%として評価します。	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内		
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	教育グランドデザインとの関連:2、3、4、5、7	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	学位授与との関連:1、2、3	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	細菌学、感染症に関する講義経験および感染症に関する研究経験20年以上あり	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1[4/7 (月)1時限]【総合研究棟7階細菌学ミーティングルーム】	ガイダンス、講義の進め方、興味あるテーマを探す	予習として、広く科学の分野で自分が興味あるテーマをいくつか考えてくこと。復習として、講義で扱ったテーマを掘り下げた文献を読み知識の幅を広げる。	
2[4/7 (月)2時限]【総合研究棟7階細菌学ミーティングルーム】	感染症のニュースを読む(Labroots, Microbiology)	予習として、感染症のニュースが得られる媒体を考えてくこと。復習として、講義で扱ったテーマを掘り下げた文献を読み知識の幅を広げる。	
3[4/14 (月)1時限]【総合研究棟7階細菌学ミーティングルーム】	免疫に関するニュースを読む (Labroots, Immunology)	予習として、免疫に関するニュースが得られる媒体を考えてくこと。復習として、講義で扱ったテーマを掘り下げた文献を読み知識の幅を広げる。	
4[4/14 (月)2時限]【総合研究棟7階細菌学ミーティングルーム】	がんに関するニュースを読む (Labroots, Cancer)	予習として、がんに関するニュースが得られる媒体を考えてくこと。復習として、講義で扱ったテーマを掘り下げた文献を読み知識の幅を広げる。	
5[4/21 (月)1時限]【総合研究棟7階細菌学ミーティングルーム】	遺伝子に関するニュースを読む (Labroots, Genetics & Genomics)	予習として、遺伝子に関するニュースが得られる媒体を考えてくこと。復習として、講義で扱ったテーマを掘り下げた文献を読み知識の幅を広げる。	
6[4/21 (月)2時限]【総合研究棟7階細菌学ミーティングルーム】	細胞、分子に関するニュースを読む (Labroots, Cell & Molecular Biology)	予習として、細胞、分子に関するニュースが得られる媒体を考えてくこと。復習として、講義で扱ったテーマを掘り下げた文献を読み知識の幅を広げる。	
7[4/28 (月)2時限]【総合研究棟7階細菌学ミーティングルーム】	脳科学に関するニュースを読む (Labroots, Neuroscience)	予習として、脳科学に関するニュースが得られる媒体を考えてくこと。復習として、講義で扱ったテーマを掘り下げた文献を読み知識の幅を広げる。	
8[5/12 (月)2時限]【総合研究棟7階細菌学ミーティングルーム】	創薬に関するニュースを読む (Labroots, Drug Discovery & Development)	予習として、創薬に関するニュースが得られる媒体を考えてくこと。復習として、講義で扱ったテーマを掘り下げた文献を読み知識の幅を広げる。	
9[5/19 (月)2時限]【総合研究棟7階細菌学ミーティングルーム】	動植物に関するニュースを読む (Labroots, Plants & Animals)	予習として、動植物に関するニュースが得られる媒体を考えてくこと。復習として、講義で扱ったテーマを掘り下げた文献を読み知識の幅を広げる。	
10[5/26 (月)2時限]【総合研究棟7階細菌学ミーティングルーム】	地球環境に関するニュースを読む (Labroots, Earth & The Environment)	予習として、地球環境に関するニュースが得られる媒体を考えてくこと。復習として、講義で扱ったテーマを掘り下げた文献を読み知識の幅を広げる。	
11[6/2 (月)2時限]【総合研究棟7階細菌学ミーティングルーム】	健康と医学に関するニュースを読む (Labroots, Health & Medicine)	予習として、健康と医学に関するニュースが得られる媒体を考えてくこと。復習として、講義で扱ったテーマを掘り下げた文献を読み知識の幅を広げる。	

12[6/9 (月)2時限]【総合研究棟7階細菌学ミーティンググループ】	治療と分子診断に関するニュースを読む (Labroots, Clinical & Molecular DX)	予習として、治療と分子診断に関するニュースが得られる媒体を考えてくること。復習として、講義で扱ったテーマを掘り下げた文献を読み知識の幅を広げる。	
13[6/16 (月)2時限]【総合研究棟7階細菌学ミーティンググループ】	Nature誌の最新ニュースを読む	予習として、Nature誌のニュース欄(News&Comment)のタイトルから興味のあるテーマを選んでくる。復習として、講義で扱ったテーマを掘り下げた文献を読み知識の幅を広げる。	https://www.nature.com/news
14[6/23 (月)2時限]【総合研究棟7階細菌学ミーティンググループ】	Science誌の最新ニュースを読む	予習として、Science誌のニュース欄(News from Science)のタイトルから興味のあるテーマを選んでくる。復習として、講義で扱ったテーマを掘り下げた文献を読み知識の幅を広げる。	https://www.science.org/news
15[6/30 (月)2時限]【総合研究棟7階細菌学ミーティンググループ】	あなたの選んだニュースを読んで、皆に説明しよう	予習として、これまで学習したニュース媒体からあなたが興味のある最新ニュースを選んでくる。復習として、あなたのニュース説明に対する他の学生からの質問とあなたの回答をまとめ、これに関連した文献を読み、さらに深い理解をめざす。	

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	AR900800	ナンバリング /Subject Code	LALIT1003
科目名 /Subject Name	英文学		
英文科目名 /Subject English Name			
担当教員 /Teacher Name	和田 綾子		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	1,2,3	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	
曜日・時限 /Week・Hour	月 2	単位区分 /Week・Hour	選択
授業形態 /Lecture Form		単位数 /Lecture Form	2.0
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note	本授業は初回の1・2時限の2回を除いて、Google Meetによるライブのオンライン授業を実施します。		
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	和田 綾子(教育支援・国際交流推進機構[湖山キャンパス])		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	木曜5時限(湖山キャンパス)		
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	授業の最後に連絡するか、メール連絡して下さい。(メールアドレスは最初の掲示に明示されます。公欠や病欠については、事後でよいですから出席した授業の最後に申し出て下さい。)		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	本授業では、英文学の華である詩を取り上げます。人々の記憶に長く残る、凝縮され、高揚感に満ちた言語世界を探究し、理解することができる感性を養うことを目的とします。本授業では、英文学において転換点となった1)ロマン派文学(18世紀末頃から19世紀初め頃)を中心とし、2)ロマン派以前、3)ロマン派以降の三期に大きく分けて、作品群を取り上げます。		
キーワード /Keywords /4000文字以内	英文学、イギリス・ロマン派、英詩、背景となる歴史と文化		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	全体として、エリザベス朝から現代までの英詩作品の部分或いは、全体を取り上げます。イギリス・ロマン派文学がその大きな転換点に位置することを理解できるようになると共に、授業を通じ、作品を読み解くことの面白さと、イギリス(西洋)の文化と歴史への造詣を深めることができるようになることを目標としています。		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内	中級程度の英語力を涵養していることが望ましい。		
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	多岐にわたるので、事前に資料を配布します。 The Norton Anthology of English Literature vols. 1 & 2 etc.		
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	本授業は、初日の1・2時限を除き、Google Meetによるライブのオンライン双方向授業の講義形式を採ります。授業では事前に配布した作品を読み解いていきます。授業中の質問に答えるなど、積極的に授業に参加することが求められます。それぞれの回で、コメントシートを記入してもらい、理解度を確認しながら授業を進めていきます。		

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	前期試験(70%)及び、出席と質疑応答による授業への貢献度及び提出物等(30%)による総合評価	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	本授業は、1年~3年生の月曜日のスケジュールの違いを勘案し、4月の第一週と第二週はそれぞれ2コマずつ実施します。教材は、事前に配布しますので、熟読して授業に臨んで下さい。少なくとも何がわからないか事前にわかれば、授業中に大きな収穫がある事でしょう。初回の対面授業は逃さないようにしましょう。	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	本科目を受講して得られる知識や能力は、本学が教育グランドデザインで定める以下の「現代的教養」と「人間力」の要素に該当します。 現代的教養(特定の専門分野に関する理解) 現代的教養(創造性に富む思考力) 現代的教養(文化・社会・自然に関する幅広い知識)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	本科目を受講して得られる知識や能力は、「卒業認定・学位授与の方針」に定める「学生が本学における学修と経験を通じ身につける能力」のうち、以下に該当します。 1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識・理解、これを土台とした特定の専門分野に関する深い知識・理解、知識獲得のための方法と技能、そしてこれらを統合した豊かな教養 2. 現実には生起する様々な諸課題を探索し解決していくのに必要な、論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力	
実務経験 /Work experience /2者択1	無	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	なし	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1[4/7(月)1時限]【ETU2-7・8講義室】	導入・イギリス・ロマン派文学 <1> / 【キーワード】P.B. Shelley	作品を読み直し、英文学における「転換点としてのロマン派文学」を復習して理解する。	【担当者】教養教育センター・和田 綾子 / (対面可: 対面、対面不可: パターン3遠隔(リアルタイム学習))
2[4/7(月)2時限]【ETU2-7・8講義室】	ロマン派文学<2> / 【キーワード】William Wordsworth	Wordsworthの作品を事前に読んで予習しておく。また、音読して韻律や押韻形式を復習する。	【担当者】教養教育センター・和田 綾子 / (対面可: 対面、対面不可: パターン3遠隔(リアルタイム学習))
3[4/14(月)1時限]【ETU2-7・8講義室】	ロマン派文学<3> / 【キーワード】William Blake The Lamb	Blakeの作品を事前に読んで予習する。また、音読して韻律や押韻形式を確認し、内容を復習する。	【担当者】教養教育センター・和田 綾子: パターン3遠隔(リアルタイム学習)、対面不可: パターン3遠隔(リアルタイム学習))
4[4/14(月)2時限]【ETU2-7・8講義室】	ロマン派文学<4> / 【キーワード】William Blake The Tyger	前回のBlakeの作品と比較しながら作品を事前に予習する。音読し、韻律や内容の理解を深めて復習する。	【担当者】教養教育センター・和田 綾子 / (対面可: パターン3遠隔(リアルタイム学習)、対面不可: パターン3遠隔(リアルタイム学習))
5[4/21(月)2時限]【ETU2-7・8講義室】	ロマン派文学<5> / 【キーワード】John Keats	Keatsの作品を事前に読んで予習する。音読して韻律や押韻形式を確認し、連ごとの理解を深めるように復習する。	【担当者】教養教育センター・和田 綾子 / (対面可: パターン3遠隔(リアルタイム学習)、対面不可: パターン3遠隔(リアルタイム学習))
6[4/28(月)2時限]【ETU2-7・8講義室】	ロマン派文学<6> / 【キーワード】G.G. Byron	Byronの作品を事前に読んで予習する。音読して韻律や押韻形式を確認し、内容を復習する。	【担当者】教養教育センター・和田 綾子 / (対面可: パターン3遠隔(リアルタイム学習)、対面不可: パターン3遠隔(リアルタイム学習))
7[5/7(水)2時限]【ETU2-7・8講義室】	ロマン派以前の文学<1> / 【キーワード】William Shakespeare Sonnet 15	Shakespeareのソネットを事前に読んで予習する。音読してソネットの弱強五歩格の韻律と押韻形式、内容を復習する。	【担当者】教養教育センター・和田 綾子 / (対面可: パターン3遠隔(リアルタイム学習)、対面不可: パターン3遠隔(リアルタイム学習))
8[5/12(月)2時限]【ETU2-7・8講義室】	ロマン派以前の文学<2> / 【キーワード】William Shakespeare Sonnet 73	Shakespeareのソネットを事前に読んで予習する。音読してソネットの弱強五歩格の韻律と押韻形式、内容を復習し、前週の作品と比較する。	【担当者】教養教育センター・和田 綾子 / (対面可: パターン3遠隔(リアルタイム学習)、対面不可: パターン3遠隔(リアルタイム学習))
9[5/19(月)2時限]【ETU2-7・8講義室】	ロマン派以前の文学<3> / 【キーワード】John Milton I	Miltonの『失楽園』の一節を読んで予習する。音読して韻律と叙事詩の内容を復習する。	【担当者】教養教育センター・和田 綾子 / (対面可: パターン3遠隔(リアルタイム学習)、対面不可: パターン3遠隔(リアルタイム学習))
10[5/26(月)2時限]【ETU2-7・8講義室】	ロマン派以前の文学<4> / 【キーワード】John Milton II	Miltonの『失楽園』の一節を読んで予習する。音読して韻律と叙事詩の内容を復習し、前週の内容と比較する。	【担当者】教養教育センター・和田 綾子 / (対面可: パターン3遠隔(リアルタイム学習)、対面不可: パターン3遠隔(リアルタイム学習))
11[6/2(月)2時限]【ETU2-7・8講義室】	ロマン派以降の文学<1> / 【キーワード】W.B. Yeats	Yeatsの作品を読んで予習しておく。音読して韻律と内容を復習する。	【担当者】教養教育センター・和田 綾子 / (対面可: パターン3遠隔(リアルタイム学習)、対面不可: パターン3遠隔(リアルタイム学習))
12[6/9(月)2時限]【ETU2-7・8講義室】	ロマン派以降の文学<2> / 【キーワード】Seamus Heaney I	Heaneyの 作品を読んで予習しておく。音読して韻律と内容を復習する。	【担当者】教養教育センター・和田 綾子 / (対面可: パターン3遠隔(リアルタイム学習)、対面不可: パターン3遠隔(リアルタイム学習))
13[6/16(月)2時限]【ETU2-7・8講義室】	ロマン派以降の文学<3> / 【キーワード】Seamus Heaney II	Heaneyの 作品を読んで予習しておく。音読して韻律と内容を復習し、前週の作品と比較する。	【担当者】教養教育センター・和田 綾子 / (対面可: パターン3遠隔(リアルタイム学習)、対面不可: パターン3遠隔(リアルタイム学習))

14[6/23(月)2時限]【ETU2-7・8講義室】	ロマン派以降の文学＜4＞／【キーワード】 Charles Tomlinson	Tomlinsonの作品を読んで予習しておく。これまでの作品を音読して復習し、理解を深めて前期試験の準備とする。	【担当者】教養教育センター・和田 綾子／(対面可:ハターン3遠隔(リアルタイム学習)、対面不可:ハターン3遠隔(リアルタイム学習))
15[6/30(月)2時限]【ETU2-7・8講義室】	前期試験／まとめ	これまでの作品を音読して復習し、理解を深め味わう。	【担当者】教養教育センター・和田 綾子／(対面可:ハターン3遠隔(リアルタイム学習)、対面不可:ハターン3遠隔(リアルタイム学習))

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	AJ030300	ナンバリング /Subject Code	LABIG1004
科目名 /Subject Name	基礎生物学		
英文科目名 /Subject English Name	Basic Biology		
担当教員 /Teacher Name	松尾 聡,中村 貴史,檜垣 克美,尾崎 米厚,中曾 一裕,黒崎 創,中村 和臣,増本 年男,中武 大夢,加藤 優吾		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	1	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	全学共通科目
曜日・時限 /Week・Hour	他	単位区分 /Week・Hour	必修
授業形態 /Lecture Form	一般講義	単位数 /Lecture Form	2.0
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	松尾 聡(適応生理学)		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	火曜日・木曜日の12:00~13:00、17:00~19:00		
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	研究室 E-mail: smatsuo@tottori-u.ac.jp		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内			
キーワード /Keywords /4000文字以内	各授業内容ごとに記載している		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	生物における形態と機能の関連付けが説明できる		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内			
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	教科書: 大学生のための基礎シリーズ2: 生物学入門第3版、嶋田正和 編、東京化学同人、2019、参考書: 人体の概要 - 人体解剖図、坂井建雄他著、成美堂出版、2010 / 医学図書館(書籍・人体模型)の活用		
授業の形式 /Classwork /4000文字以内			

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	定期試験100%	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内		
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(特定の専門分野に関する理解)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	基礎医学研究に携わっている教員が、その経験を生かして、生物学に関する講義を行う。	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1[6/10(火)1時限] 【121講義室】	1章 生物界の共通性と多様性、2章 生体物質(1)／【キーワード】生物の共通性、細胞構成物質、疎水結合、親水性・疎水性、アミノ酸、タンパク質の構造	(予習)教科書などでキーワードを調べ理解する。(復習)生物を構成している物質を説明できるようにまとめる。	【担当者】ゲノム医療学・黒崎 創／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
2[6/11(水)1時限] 【121講義室】	2章 生体物質(2)／【キーワード】ヌクレオチド、核酸、糖質、脂質、脂肪酸、ステロイド化合物	(予習)教科書などでキーワードを調べ理解する。(復習)生体物質を分子の形(結合様式、立体構造)と性質で説明できるようにまとめる。	【担当者】ゲノム医療学・中武 大夢／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
3[6/13(金)1時限] 【121講義室】	3章 細胞(1)／【キーワード】顕微鏡、原核細胞、真核細胞、細胞膜、核、ミトコンドリア、リソソーム、ゴルジ体、小胞体	(予習)テキスト該当ページ(顕微鏡、細胞の構造、細胞内小器官)を読んでおく。(復習)細胞の構造と細胞内小器官を説明できるようにまとめる。	【担当者】環境予防医学・尾崎 米厚／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
4[6/17(火)1時限] 【121講義室】	3章 細胞(2)／【キーワード】細胞分裂、体細胞分裂、減数分裂、細胞周期、染色体	(予習)テキストの該当ページ(細胞分裂)を読んでおく。(復習)細胞分裂の減数分裂と体細胞分裂の違いを説明できるようにする。細胞分裂の模式図を書いてみる。	【担当者】環境予防医学・尾崎 米厚／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
5[6/18(水)1時限] 【121講義室】	5章 遺伝情報とその発現(1)／【キーワード】遺伝子、染色体、メンデルの法則	(予習)教科書などでキーワードを調べ理解する。(復習)基本的な遺伝の法則について理解するようにまとめる。	【担当者】研究基盤センター・檜垣 克美／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
6[6/20(金)1時限] 【121講義室】	5章 遺伝情報とその発現(2)／【キーワード】形質転換、転写、翻訳、突然変異、遺伝子操作	(予習)教科書などでキーワードを調べ理解する。(復習)遺伝子と形質転換、遺伝子発現と変異、遺伝子改変技術について理解するようにまとめる。	【担当者】研究基盤センター・檜垣 克美／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
7[6/24(火)1時限] 【121講義室】	6章 動物の基本体制と発生(1)／【キーワード】精子形成、卵形成、減数分裂、受精	(予習)教科書などでキーワードを調べ理解する。(復習)動物の生殖に関して理解するようにまとめる。	【担当者】新規医療研究推進センター・中村 和臣／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
8[6/25(水)1時限] 【121講義室】	6章 動物の基本体制と発生(2)／【キーワード】卵割、三つの胚葉、細胞分化	(予習)教科書などでキーワードを調べ理解する。(復習)動物の初期発生に関して理解するようにまとめる。	【担当者】新規医療研究推進センター・中村 和臣／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
9[6/27(金)1時限] 【121講義室】	13章 進化と系統／【キーワード】自然選択、適応、遺伝的浮動、分子進化の中立説、分子系統樹、二名法、生物の分類、地質年代、生命の進化史	(予習)教科書などでキーワードを調べ理解する。(復習)生物進化学の諸説の考え方を説明できる。生物の分類と系統を説明できるようにまとめる。	【担当者】非常勤講師・湯浅 勲／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
10[7/1(火)1時限] 【121講義室】	12章 生態／【キーワード】環境、個体群、競争、ロトカ・ヴォルテラの競争方程式、共生、生物群集、物質循環、生態系	(予習)教科書などでキーワードを調べ理解する。(復習)生物間の相互作用と生物と環境の間の相互作用について説明できるようにまとめる。	【担当者】健康政策医学・増本 年男／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
11[7/4(金)1時限] 【121講義室】	4章 代謝(1)／【キーワード】ATP、解糖、TCA回路、電子伝達系、酸化的リン酸化	(予習)教科書などでキーワードを調べ理解する。(復習)ATPの産生と生物の同化について説明できるようにまとめる。	【担当者】生化学・加藤 優吾／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))

12[7/4(金)5時限] 【121講義室】	7章 動物の反応と調節(1) 刺激の受容と反応(1)／【キーワード】ウ エーバー・フェヒナーの法則、網膜の構造と 機能、耳の構造と機能、味覚、嗅覚、細胞 体、軸索、樹状突起、髄鞘、静止膜電位、活 動電位、全か無かの法則、シナプス、神経 伝達物質	(予習)キーワード該当箇所を主に 教科書(大学生のための基礎シリー ズ2:生物学入門第3版)で調べ理解 しておく。(復習)感覚器の構造と機 能が説明できるようにする。神経細 胞(ニューロン)の構造と機能が説明 できるようにする。以上を友人とディ スカッションできるレベルにまで定着 させ、定期考査に備える。	【担当者】非常勤講師・加藤 信介／ (対面可:対面、対面不可:パターン2遠 隔(オンデマンド学習))
13[7/7(月)1時限] 【121講義室】	7章 動物の反応と調節(1) 刺激の受容と 反応(2)／【キーワード】脳の構造と機能、知 覚神経、運動神経、自律神経、交感神経、 副交感神経、神経伝達物質、骨格筋、心 筋、平滑筋、筋小胞体、Caイオン、神経筋接 合部	(予習)教科書などでキーワードを調 べ理解する。(復習)中枢神経、末梢 神経、筋肉の構造と機能が説明でき るようにまとめる。	【担当者】生化学・中曽 一裕／(対 面可:対面、対面不可:パターン2遠隔 (オンデマンド学習))
14[7/8(火)1時限] 【121講義室】	4章 代謝(2)／【キーワード】基質特異性、 反応速度論、酵素反応調節	(予習)教科書などでキーワードを調 べ理解する。(復習)酵素の性質と役 割について説明できるようにまとめ る。	【担当者】生化学・加藤 優吾／(対 面可:対面、対面不可:パターン2遠隔 (オンデマンド学習))
15[7/9(水)1時限] 【121講義室】	人体の概要／【キーワード】臓器:脳、脊 髄、眼、耳、皮膚、骨、筋、胃、小腸、大腸、 肝臓、膵臓、咽頭、喉頭、気管、肺、腎臓、 膀胱、心臓、動・静脈、下垂体、甲状腺、副 腎、脾臓、胸腺、精巣・精管、卵巣・子宮 器官系:中枢・末梢神経系、感覚器系、骨 格系、筋系、循環器系、呼吸器系、消化器 系、泌尿器系、自律神経・内分泌系、生殖器 系	(予習)教科書・参考書などでキー ワードを調べ理解する。(復習)講義 資料等で人体の臓器の位置と各臓 器の構造・機能の概要を理解し、主 な器官系(消化器・呼吸器・泌尿器 等)を説明できるようにまとめる。	【担当者】ゲノム医療学・中村 貴史 ／(対面可:対面、対面不可:パターン2 遠隔(オンデマンド学習))

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	AJ014300	ナンバリング /Subject Code	LAPHY1004/LAPHY1005
科目名 /Subject Name	基礎物理学		
英文科目名 /Subject English Name	Fundamental Physics		
担当教員 /Teacher Name	亀山 道宏		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	1	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	全学共通科目
曜日・時限 /Week・Hour	水 3, 水 4	単位区分 /Week・Hour	必修または選択
授業形態 /Lecture Form	一般講義	単位数 /Lecture Form	2.0
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	亀山 道宏(非常勤講師)		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	授業の休憩時間に質問等があれば受け付けます。		
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	kamkam0705@yahoo.co.jp		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	自然科学の基礎である物理学を通して自然界の法則について理解し、生命科学や医学・医療に関連した事柄について理解するための学力を身に付けることを目標とする。		
キーワード /Keywords /4000文字以内	物理学、観測、国際単位系、力のつり合い、運動の法則、剛体、仕事、エネルギーの保存則、運動量の保存則、角運動量、力のモーメント、死腔、コンプライアンス、連続の法則、ベルヌーイの法則、レイノルズ数、ポアズイユの法則、ステファン・ボルツマンの法則、熱力学の法則、エントロピー、エンタルピー、光学、レンズ、デシベル、光の二重性、核スピン、ゼーマン効果、核磁気共鳴		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	生命科学や医学・医療の基礎となる物理学を理解を通じて物理的観点から生命科学や医学・医療に関連した事柄について説明できるようになり、基本的な試算ができるようになること。		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内			
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	無し		
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	講義＋演習形式		

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	定期試験:100%	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内		
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(文化・社会・自然に関する幅広い知識)、現代的教養(論理的な課題探求と解決力)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる	
実務経験 /Work experience /2者択1	無	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	なし	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1[6/11(水)3時限]【121講義室】	医学の中の物理学／【キーワード】物理学、観測、国際単位系、次元解析 数学的準備／【キーワード】偏微分と全微分	予習では講義で扱うテーマに該当する高校物理の範囲の復習をしておくこと。講義で配布するプリントの内容を計算を含めて復習すること。	【担当者】非常勤講師・亀山 道宏／ (対面可：対面、対面不可：パターン I 遠隔(資料・課題学習))
2[6/11(水)4時限]【121講義室】	質点の運動／【キーワード】位置ベクトルと座標、速度と速さ、加速度、	予習では講義で扱うテーマに該当する高校物理の範囲の復習をしておくこと。講義で配布するプリントの内容を計算を含めて復習すること。	【担当者】非常勤講師・亀山 道宏／ (対面可：対面、対面不可：パターン I 遠隔(資料・課題学習))
3[6/18(水)3時限]【121講義室】	剛体の力学(1)／【キーワード】力、質点系、剛体、モーメント、つり合い	予習では講義で扱うテーマに該当する高校物理の範囲の復習をしておくこと。講義で配布するプリントの内容を計算を含めて復習すること。	【担当者】非常勤講師・亀山 道宏／ (対面可：対面、対面不可：パターン I 遠隔(資料・課題学習))
4[6/18(水)4時限]【121講義室】	剛体の力学(2)／【キーワード】力、質点系、剛体、モーメント、つり合い	予習では講義で扱うテーマに該当する高校物理の範囲の復習をしておくこと。講義で配布するプリントの内容を計算を含めて復習すること。	【担当者】非常勤講師・亀山 道宏／ (対面可：対面、対面不可：パターン I 遠隔(資料・課題学習))
5[6/25(水)3時限]【121講義室】	力と運動(1)／ 力と運動 運動の法則／ 【キーワード】慣性、加速度、運動の法則	予習では講義で扱うテーマに該当する高校物理の範囲の復習をしておくこと。講義で配布するプリントの内容を計算を含めて復習すること。	【担当者】非常勤講師・亀山 道宏／ (対面可：対面、対面不可：パターン I 遠隔(資料・課題学習))
6[6/25(水)4時限]【121講義室】	エネルギー・仕事・仕事率 — 筋肉の物理学 —／【キーワード】仕事、エネルギー、エネルギー保存則	予習では講義で扱うテーマに該当する高校物理の範囲の復習をしておくこと。講義で配布するプリントの内容を計算を含めて復習すること。	【担当者】非常勤講師・亀山 道宏／ (対面可：対面、対面不可：パターン I 遠隔(資料・課題学習))
7[7/2(水)3時限]【121講義室】	気体と熱／【キーワード】偏微分、全微分、気圧、分圧、熱力学、エントロピー、エンタルピー	予習では講義で扱うテーマに該当する高校物理の範囲の復習をしておくこと。講義で配布するプリントの内容を計算を含めて復習すること。	【担当者】非常勤講師・亀山 道宏／ (対面可：対面、対面不可：パターン I 遠隔(資料・課題学習))
8[7/2(水)4時限]【121講義室】	呼吸機能の物理学／【キーワード】肺活量、ガス交換、死腔、コンプライアンス	予習では講義で扱うテーマに該当する高校物理の範囲の復習をしておくこと。講義で配布するプリントの内容を計算を含めて復習すること。	【担当者】非常勤講師・亀山 道宏／ (対面可：対面、対面不可：パターン I 遠隔(資料・課題学習))
9[7/9(水)3時限]【121講義室】	流体の性質 — 非粘性流体 —／【キーワード】連続の法則、ベルヌーイの定理	予習では講義で扱うテーマに該当する高校物理の範囲の復習をしておくこと。講義で配布するプリントの内容を計算を含めて復習すること。	【担当者】非常勤講師・亀山 道宏／ (対面可：対面、対面不可：パターン I 遠隔(資料・課題学習))
10[7/9(水)4時限]【121講義室】	流体の性質 — 血液循環の物理学 —／ 【キーワード】層流、レイノルズ数、血圧、ポアズイユの法則	予習では講義で扱うテーマに該当する高校物理の範囲の復習をしておくこと。講義で配布するプリントの内容を計算を含めて復習すること。	【担当者】非常勤講師・亀山 道宏／ (対面可：対面、対面不可：パターン I 遠隔(資料・課題学習))
11[7/16(水)3時限]【121講義室】	物質の熱的性質 — 地球環境を考える — ／【キーワード】熱伝導、輻射 ステファン・ボルツマンの法則 ヒトの熱力学 — ヒトの代謝と体温調節 — 【キーワード】熱平衡、代謝熱、体温調節	予習では講義で扱うテーマに該当する高校物理の範囲の復習をしておくこと。講義で配布するプリントの内容を計算を含めて復習すること。	【担当者】非常勤講師・亀山 道宏／ (対面可：対面、対面不可：パターン I 遠隔(資料・課題学習))

12[7/16(水)4時限]【121講義室】	音 — 聴覚の物理学／【キーワード】音波、周波数分析、内耳有毛細胞	予習では講義で扱うテーマに該当する高校物理の範囲の復習をしておくこと。講義で配布するプリントの内容を計算を含めて復習すること。	【担当者】非常勤講師・亀山 道宏／ (対面可:対面、対面不可:パターンI 遠隔(資料・課題学習))
13[7/23(水)3時限]【121講義室】	光 — 視覚の物理学 —／【キーワード】視細胞、視力、増感	予習では講義で扱うテーマに該当する高校物理の範囲の復習をしておくこと。講義で配布するプリントの内容を計算を含めて復習すること。	【担当者】非常勤講師・亀山 道宏／ (対面可:対面、対面不可:パターンI 遠隔(資料・課題学習))
14[7/23(水)4時限]【121講義室】	光の二重性 相対論への誘い／【キーワード】電磁波、可視光線、光の粒子性、光子、量子 分子と磁場の相互作用 — MRIの基礎 — ／【キーワード】核スピン、ゼーマン分裂、核磁気共鳴	予習では講義で扱うテーマに該当する高校物理の範囲の復習をしておくこと。講義で配布するプリントの内容を計算を含めて復習すること。	【担当者】非常勤講師・亀山 道宏／ (対面可:対面、対面不可:パターンI 遠隔(資料・課題学習))
15[7/30(水)3時限]【131講義室】	試験／【キーワード】全体の復習		【担当者】非常勤講師・亀山 道宏／ (対面可:対面、対面不可:未定)

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	AJ022300	ナンバリング /Subject Code	LACHE1007
科目名 /Subject Name	基礎化学		
英文科目名 /Subject English Name	Basic Chemistry		
担当教員 /Teacher Name	木村 宏二		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	1	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	全学共通科目
曜日・時限 /Week・Hour	月 3, 月 4	単位区分 /Week・Hour	必修
授業形態 /Lecture Form	一般講義	単位数 /Lecture Form	2.0
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	木村 宏二(非常勤講師)		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	講義後か、メールで連絡してください。		
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	E-mail kojikimura@hi2.enjoy.ne.jp		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	原子・分子・分子間の電子の動きが理解できるようになる。これらの電子の挙動と、分子の立体構造が化学反応(生体反応)を決定する上で非常に重要であることが理解できるようになる。		
キーワード /Keywords /4000文字以内	バイオサイエンス、生命の化学組成、 分子の形と生体機能、化学の単位、エネルギー単位		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	化学の基礎を生命現象を通して理解し、生命と化学のかかわりを説明できる		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内			
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	プリントを毎講義時間に配布する。		
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	プリント、スライド、板書を駆使して講義する。講義内容に関連する練習問題を解き理解を深めさせる。		

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	出席を兼ねた小テスト・レポートを考慮し、定期試験の結果で評価する。	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内		
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(文化・社会・自然に関する幅広い知識)、現代的教養(特定の専門分野に関する理解)、現代的教養(論理的な課題探求と解決力)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	基礎医学・工学両分野の教育・研究指導経験から、医学(生命)に関わる「化学の基礎」を重点的に講義する。	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation/ Review	備考 /Note
1[6/2(月)3時限]【121講義室】	化学と生命／【キーワード】バイオサイエンス、生命の化学組成、分子の形と生体機能、化学の単位	(予習)キーワードを調べ理解する。 (復習)生命現象と化学とのかわりを理解する。化学の単位計算ができる。	【担当者】非常勤講師・木村 宏二／ (対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
2[6/2(月)4時限]【121講義室】	生命を構成する元素 元素と原子／【キーワード】周期律、同族元素、陽子、中性子、電子、同位体、電子配置、イオン化エネルギー、電子親和力、電子スピン	(予習)キーワードを調べ理解する。 (復習)元素と原子を電子配置から理解できるようまとめる。	【担当者】非常勤講師・木村 宏二／ (対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
3[6/9(月)3時限]【121講義室】	生体分子の化学結合 軌道／【キーワード】イオン結合、共有結合、s軌道、p軌道、σ結合、π結合	(予習)キーワードを調べ理解する。 (復習)分子の形成を軌道から理解できるようまとめる。	【担当者】非常勤講師・木村 宏二／ (対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
4[6/9(月)4時限]【121講義室】	生体分子の分子間相互作用／【キーワード】静電的相互作用、ファンデルワールス力、水素結合、疎水性相互作用	(予習)キーワードを調べ理解する。 (復習)化合物や分子を作る分子間相互作用を理解できるようまとめる。	【担当者】非常勤講師・木村 宏二／ (対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
5[6/16(月)3時限]【121講義室】	生命物質－炭素化合物 混成軌道／【キーワード】sp ³ 混成軌道、sp ² 混成軌道、sp混成軌道	(予習)キーワードを調べ理解する。 (復習)炭素化合物の化学構造を混成軌道から理解できるようまとめる。	【担当者】非常勤講師・木村 宏二／ (対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
6[6/16(月)4時限]【121講義室】	生命物質－有機化合物(1) 立体化学／【キーワード】構造異性体、立体異性体、不斉炭素、鏡像異性体、ジアステレオマー	(予習)キーワードを調べ理解する。 (復習)有機化合物の異性体を理解できるようまとめる。	【担当者】非常勤講師・木村 宏二／ (対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
7[6/23(月)3時限]【121講義室】	生命物質－有機化合物(2) 立体化学／【キーワード】絶対立体配置、R-S表示法、E-Z表示法	(予習)キーワードを調べ理解する。 (復習)有機化合物の絶対配置を理解できるようまとめる。	【担当者】非常勤講師・木村 宏二／ (対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
8[6/23(月)4時限]【121講義室】	生命物質－有機化合物(3) 命名法／【キーワード】主鎖、分岐、置換基、接頭語、官能基	(予習)キーワードを調べ理解する。 (復習)有機化合物の命名法を理解できるようまとめる。	【担当者】非常勤講師・木村 宏二／ (対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
9[6/30(月)3時限]【121講義室】	生体分子の溶解とその溶液／【キーワード】コロイド溶液、溶解度、溶解度積、浸透圧	(予習)キーワードを調べ理解する。 (復習)物質の溶解と溶液の性質を理解できるようまとめる。	【担当者】非常勤講師・木村 宏二／ (対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
10[6/30(月)4時限]【121講義室】	生体液の性質－酸・塩基と緩衝液／【キーワード】体液、共役酸・共役塩基、水素イオン濃度、pH、緩衝液	(予習)キーワードを調べ理解する。 (復習)酸・塩基からpH緩衝作用を理解できるようまとめる。	【担当者】非常勤講師・木村 宏二／ (対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
11[7/7(月)3時限]【121講義室】	化学エネルギー／【キーワード】ATP、エンタルピー、エントロピー、自由エネルギー	(予習)キーワードを調べ理解する。 (復習)化学エネルギーとは何かを理解できるようまとめる。	【担当者】非常勤講師・木村 宏二／ (対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
12[7/7(月)4時限]【121講義室】	生体反応とその速度／【キーワード】反応速度、活性化エネルギー、ミカエリスメンテンス式	(予習)キーワードを調べ理解する。 (復習)化学反応の速度は何で決まるかを理解できるようまとめる。	【担当者】非常勤講師・木村 宏二／ (対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
13[7/14(月)3時限]【121講義室】	生体エネルギーと共役系、芳香族性／【キーワード】酸化還元と金属イオン、共役系、芳香族性、生体色素	(予習)キーワードを調べ理解する。 (復習)共役物質と芳香族性を理解できるようまとめる。	【担当者】非常勤講師・木村 宏二／ (対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
14[7/14(月)4時限]【121講義室】	生命研究に有用な光と放射線／【キーワード】電磁波、励起、けい光、りん光、吸光度、放射線、放射能	(予習)キーワードを調べ理解する。 (復習)光エネルギーと高エネルギー状態の運命を理解できるようまとめる。	【担当者】非常勤講師・木村 宏二／ (対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
15[7/28(月)3時限]【131講義室】	試験		

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	AJ000300	ナンバリング /Subject Code	LAMAT1009
科目名 /Subject Name	基礎数学		
英文科目名 /Subject English Name	Calculus		
担当教員 /Teacher Name	井上 順子		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	1	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	全学共通科目
曜日・時限 /Week・Hour	火 2	単位区分 /Week・Hour	必修
授業形態 /Lecture Form	一般講義	単位数 /Lecture Form	2.0
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	井上 順子（教育支援・国際交流推進機構 データサイエンス教育センター）、鳥取キャンパス 共通教育棟 B棟3階 S3110		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	研究室が鳥取キャンパスにあるため、米子キャンパスでは、授業の前後に相談してください。		
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	email: inoue(*)tottori-u.ac.jp [(*)を@に置き換えてください]		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	目的:解析学(微分積分学)の基本的な考え方・方法を修得する。これは理科系の分野で必要な数学を学ぶ基礎となるものである。 概要:数列の極限, 関数の極限值, 微分, 積分などを解説する。続いてこれらの応用として, 微分方程式の概念, 簡単な常微分方程式の解法を取り扱う。		
キーワード /Keywords /4000文字以内	微分法, 導関数, テイラーの定理, 積分法, 広義積分, 微分方程式, 線形常微分方程式		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	解析学(微分積分学)の基本的な考え方・方法を理解できる。具体的には, 関数の極限, 基本的な関数の不定積分・定積分を求めること, これらの応用として簡単な常微分方程式を解くことができる。		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内	必要に応じて高等学校の数学を復習してください。		
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	教科書:熊原啓作 著「入門微分積分学15章」(日本評論社) (参考書として 熊原啓作・押川元重 著「初学 微分と積分」(日本評論社)を挙げておきます。)		
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	講義。進度によって演習も行うことがある。		

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	定期試験による。	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	微分積分学は、現代の科学技術の基礎となる数学であり、理科系の分野に携わる人にとって大切な素養です。また、数学的・論理的思考力はあらゆる仕事の面で重要です。この科目を数学的思考の方法を修得する機会としても役立ててください。	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	本科目を受講して得られる知識や能力は、本学が教育グランドデザインで定める以下の「現代的教養」と「人間力」の要素に該当します。 現代的教養(特定の専門分野に関する理解) 現代的教養(論理的な課題探求と解決力)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	本科目を受講して得られる知識や能力は、「卒業認定・学位授与の方針」に定める「能力」のうち、以下の項目に該当します。 1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している。 2. 現実に生起する様々な諸課題を探索し解決していくのに必要な、論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力	
実務経験 /Work experience /2者択1	無	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内		

授業計画詳細登録/Course schedule			
回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1[4月8日(火)]2時限【121講義室】	実数の基本性質と数列／【キーワード】実数, 数列の極限	実数の基本性質・数列の極限の概念を復習し, 演習問題(教科書または授業中に提示)を解く。	【担当者】データサイエンス教育センター・井上順子／(対面可:対面, 対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
2[4月15日(火)]2時限【121講義室】	関数の極限と関数の連続性／【キーワード】関数の極限, 連続性, 連続関数	関数の極限, 関数の連続性について復習する。演習問題を解いて理解を深める。	【担当者】データサイエンス教育センター・井上順子／(対面可:対面, 対面不可:パターン3遠隔(オンデマンド学習))
3[4月22日(火)]2時限【121講義室】	微分法, 導関数／【キーワード】導関数, 指数関数, 対数関数, 三角関数, 逆三角関数, 逆関数, 合成関数	初等関数の微分法を復習し, 演習問題により計算力を身につける。	【担当者】データサイエンス教育センター・井上順子／(対面可:対面, 対面不可:パターン4遠隔(オンデマンド学習))
4[5月2日(金)]2時限【121講義室】	平均値の定理とその応用／【キーワード】導関数, 平均値の定理	関数の増減・関数の極限に関する演習問題を解いて理解を深める。	【担当者】データサイエンス教育センター・井上順子／(対面可:対面, 対面不可:パターン5遠隔(オンデマンド学習))
5[5月13日(火)]2時限【121講義室】	テイラーの定理／【キーワード】テイラーの定理	テイラーの定理・テイラー展開を復習する。関数の極限計算への応用に関する演習問題を解く。	【担当者】データサイエンス教育センター・井上順子／(対面可:対面, 対面不可:パターン6遠隔(オンデマンド学習))
6[5月20日(火)]2時限【121講義室】	多変数関数／【キーワード】2変数関数, 関数のグラフ	2変数関数のグラフ, 極限, 連続性, および基本的な例について概要を復習する。	【担当者】データサイエンス教育センター・井上順子／(対面可:対面, 対面不可:パターン7遠隔(オンデマンド学習))
7[5月27日(火)]2時限【121講義室】	定積分／【キーワード】定積分, 微分積分学の基本定理	定積分の定義および微分積分学の基本定理を復習する。	【担当者】データサイエンス教育センター・井上順子／(対面可:対面, 対面不可:パターン8遠隔(オンデマンド学習))
8[6月3日(火)]2時限【121講義室】	定積分・不定積分の計算／【キーワード】部分積分, 置換積分	定積分・不定積分の計算, および図形の面積等への応用に関する演習問題を解き, 理解を深める。	【担当者】データサイエンス教育センター・井上順子／(対面可:対面, 対面不可:パターン9遠隔(オンデマンド学習))
9[6月10日(火)]2時限【121講義室】	広義積分／【キーワード】広義積分	広義積分の概念を復習し, 演習問題を解いて理解を確かめる。	【担当者】データサイエンス教育センター・井上順子／(対面可:対面, 対面不可:パターン10遠隔(オンデマンド学習))
10[6月17日(火)]2時限【121講義室】	微分方程式の概念と科学における応用／【キーワード】微分方程式の概念, 微分方程式の応用	微分方程式の概念および科学における応用例について, 授業で取り扱った内容を復習する。	【担当者】データサイエンス教育センター・井上順子／(対面可:対面, 対面不可:パターン11遠隔(オンデマンド学習))
11[6月24日(火)]2時限【121講義室】	1階微分方程式／【キーワード】1階微分方程式	簡単な1階微分方程式について復習し, 演習問題を解いて計算力を養う。	【担当者】データサイエンス教育センター・井上順子／(対面可:対面, 対面不可:パターン12遠隔(オンデマンド学習))
12[7月1日(火)]2時限【121講義室】	線形微分方程式／【キーワード】線形斉次微分方程式, 非斉次方程式	線形微分方程式について復習し, 簡単な1階線形微分方程式の解き方を演習問題により確かめる。	【担当者】データサイエンス教育センター・井上順子／(対面可:対面, 対面不可:パターン13遠隔(オンデマンド学習))
13[7月8日(火)]2時限【121講義室】	2階線形微分方程式／【キーワード】定数係数2階線形微分方程式	定数係数の2階線形微分方程式の解法について復習する。	【担当者】データサイエンス教育センター・井上順子／(対面可:対面, 対面不可:パターン14遠隔(オンデマンド学習))

14[7月15日(火)]2時限【121 講義室】	2階線形微分方程式の例と応用／【キー ワード】2階線形微分方程式の応用	定数係数の2階線形微分方程式に ついて、演習問題を解いて計算力を 養う。	【担当者】データサイエンス教育セン ター・井上順子／(対面可:対面, 対 面不可:パターン15遠隔(オンデマンド 学習))
15[7月29日(火)]2時限【122 講義室】	試験・全体のまとめ／【キーワード】微分法, 積分法, 微分方程式	これまで扱った微分法・積分法・微 分方程式の内容全体を復習する。	【担当者】データサイエンス教育セン ター・井上順子／(対面可:対面)

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	AP490100	ナンバリング /Subject Code	LAMED1300-C
科目名 /Subject Name	早期体験・ボランティア		
英文科目名 /Subject English Name			
担当教員 /Teacher Name	森田 明美,天野 宏紀,山田 七子,植木 賢,増本 年男,新里 早紀		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	1	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	全学共通科目
曜日・時限 /Week・Hour	水 1, 水 2, 水 3, 水 4	単位区分 /Week・Hour	必修
授業形態 /Lecture Form	一般講義	単位数 /Lecture Form	1.0
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	植木 賢(医学教育学) 連絡先:医学教育学分野 TEL:0859-38-6438 E-mail: ueki@tottori-u.ac.jp 山田七子(卒後臨床研修センター) 連絡先:卒後臨床研修センター TEL:0859-38-7025 E-mail: nayamada@tottori-u.ac.jp 森田明美(健康政策医学) 連絡先:健康政策医学分野 TEL:0859-38-6113 E-mail: akemimo@tottori-u.ac.jp		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	随時受け付けるが、火曜日17:00以降を基本とする(健康政策医学)		
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	植木 賢(医学教育学) 連絡先:医学教育学分野 TEL:0859-38-7 E-mail: ueki@tottori-u.ac.jp 山田七子(卒後臨床研修センター) 連絡先:卒後臨床研修センター TEL:0859-38-7025 E-mail: nayamada@tottori-u.ac.jp, ueki@tottori-u.ac.jp 森田明美(健康政策医学) 連絡先:健康政策医学分野 TEL:0859-38-6113 E-mail: akemimo@tottori-u.ac.jp		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	医療体験、ボランティア体験を通じて、これから医学を学んでいく動機付けを行い、行動規範、マナー、チーム医療、患者の権利、個人情報保護、ボランティア精神など、医師としての基本的な素養を学ぶ。十分な感染症対策を踏まえて、可能な範囲で、医療体験、ボランティア、病院見学を行う。学内では、医療体験、ボランティアに関する講義を行う。		
キーワード /Keywords /4000文字以内	医師の心得、医学生的心得、患者の権利 感染対策、医療安全、予防医療、地域医療 医療・介護・福祉施設の種類と機能 学外実習、ボランティア		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	【病院・診療体験】病院紹介・見学(医療体験) 医師としての動機付け、心得やマナー、チーム医療、患者の権利等を学び、知識・素養を身に付ける 【ボランティア】病院ボランティア、地域のボランティア・地域の医療に参加し、人間としての「心のさざなみ」を感じ社会とのコミュニケーションを経験しボランティア精神をを学び、知識・素養を身に付ける		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内			
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	参考書:ボランティア—もうひとつの情報社会 金子郁容著 岩波新書		
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	講義・実習(医療体験、ボランティア、見学)		

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	レポート 発表 アンケート 毎回10点評価 すべての講義の出席・実習への参加を基本とする	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	講義・実習の担当、実習先の都合等により、他の曜日や7月に補講をする場合もある	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(文化・社会・自然に関する幅広い知識)、人間力(自律性に基づく実行力)、人間力(多様な環境下での協働力)、人間力(高い倫理観と市民としての社会性)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	現役の医師、看護師、その他医療、介護、福祉関係者が、医療関係者としての心得やマナー、チーム医療の重要性などを指導する	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1[4/9 (水)1～4時限]【121講義室】	オリエンテーション、地域医療、予防医療 【授業のキーワード】 医師の心得、医学生的心得、患者の権利 個人情報保護、守秘義務 予防医療、地域医療 医療施設・福祉施設の種類と機能 学外実習・ボランティアの注意点 医師のキャリアパス・南極越冬隊	予習:事前に鳥取大学や地域医療・福祉・介護で行われている活動について調べる。 復習:鳥取大学の取り組みや展望について理解を深める。病院見学や学外実習に向けて、各施設の役割を学習し、必要な準備を進める。	【担当者】 前垣 義弘(脳神経小児科学) 谷口 晋一(地域医療学) 植木 賢(医学教育学) 山田 七子(卒研センター) 森田 明美(健康政策医学) 天野 宏紀(健康政策医学) 増本 年男(健康政策医学) ／(対面可:対面、対面不可:パターン3 遠隔(リアルタイム学習))
2[4/16 (水)1～4時限]【431(午前)、121(午後)講義室】	病院紹介、感染対策、医療安全 【授業のキーワード】 医師の心得、医学生的心得、患者の権利、感染対策、医療安全、チーム医療 看護師の業務 退院支援、接遇 患者中心・コミュニケーション	予習:事前に鳥取大学医学部や鳥大病院で行われている活動について調べる。看護業務と看護部の活動を調べる。 復習:鳥取大学医学部や附属病院の活動について事前に調べたこと以外に学んだことを振り返る。患者への配慮や安全管理の重要性を認識できる。	【担当者】 武中 篤(腎泌尿器学) 人材担当副看護部長(看護部) 担当師長(看護部) 植木 賢(医学教育学) 山田 七子(卒研センター) 森田 明美(健康政策医学) 天野 宏紀(健康政策医学) 増本 年男(健康政策医学) ／(対面可:対面、対面不可:パターン1 遠隔(資料・課題学習))
3[4/23 (水)1～4時限]【121講義室】	病院見学、広報活動、先輩医師との交流、看護・介護オリエンテーション 【授業のキーワード】 医療現場の実践、多職種連携、チーム医療、医師の役割、患者の権利、病院の機能、感染対策、医療安全、個人情報保護、入退院支援、チーム医療、守秘義務、プライバシー保護、医療機器開発	予習:事前に鳥大病院で行われている活動、多職種連携、チーム医療などキーワードについて調べる。 復習:見学や交流、講義などで新たに学んだことを振り返る。	【担当者】 山田 七子(卒研センター) 植木 賢(医学教育学) 新里 早紀(医学教育学) 黒崎 雅道(脳神経外科学) 人材担当副看護部長(看護部) 担当師長(看護部) ／(対面可:対面、対面不可:パターン1 遠隔(資料・課題学習))
4[4/30 (水)1～4時限]【121講義室】	病院見学、広報活動、先輩医師との交流、看護・介護オリエンテーション 【授業のキーワード】 医療現場の実践、多職種連携、チーム医療、医師の役割、患者の権利、病院の機能、感染対策、医療安全、個人情報保護、入退院支援、チーム医療、守秘義務、プライバシー保護、医療機器開発	予習:事前に鳥大病院で行われている活動、多職種連携、チーム医療などキーワードについて調べる。 復習:見学や交流、講義などで新たに学んだことを振り返る。	【担当者】 山田 七子(卒研センター) 植木 賢(医学教育学) 新里 早紀(医学教育学) 黒崎 雅道(脳神経外科学) 人材担当副看護部長(看護部) 担当師長(看護部) ／(対面可:対面、対面不可:パターン3 遠隔(リアルタイム学習))
5[5/14 (水)1～4時限]【121講義室】	早期体験ボランティア(学外施設実習)準備、保健管理 【授業のキーワード】 ボランティア、心のさざなみ、医療と福祉、医師の役割、自主性、主体性、無償性、ネットワーク、障害、個人情報保護、コミュニケーション、地域社会	予習:各自が訪問する各施設の成り立ちや役割について調べ、また各施設でどのように振舞えばよいかを、事前学習する。 復習:講義などで新たに学んだことを振り返る。	【担当者】 三島 香津子(保健管理センター) 山田 七子(卒研センター) 植木 賢(医学教育学) 森田 明美(健康政策医学) 天野 宏紀(健康政策医学) 増本 年男(健康政策医学) ／(対面可:対面、対面不可:パターン3 遠隔(リアルタイム学習))
6[5/21 (水)1～4時限]【学外施設】	早期体験ボランティア(学外施設実習) 【授業のキーワード】 ボランティア、心のさざなみ、医療と福祉、医師の役割、自主性、主体性、無償性、ネットワーク、障害、個人情報保護、コミュニケーション、地域社会	予習:各自が訪問する各施設の成り立ちや役割について調べ、また各施設でどのように振舞えばよいかを、事前学習する。 復習:学外施設で学習・経験した内容に関してはレポート(A4・1ページ)にまとめmanabaにて提出する。	【担当者】 森田 明美(健康政策医学) 天野 宏紀(健康政策医学) 増本 年男(健康政策医学) ／(対面可:対面、対面不可:パターン1 遠隔(資料・課題学習))

7[5/28 (水)1～4時限]【学外施設】	早期体験ボランティア(学外施設実習) 【授業のキーワード】 ボランティア、心のさざなみ、医療と福祉、医師の役割、自主性、主体性、無償性、ネットワーク、障害、個人情報保護、コミュニケーション、地域社会	予習:各自が訪問する各施設の成り立ちや役割について調べ、また各施設でどのように振舞えばよいかを、事前学習する。 復習:学外施設で学習・経験した内容に関してはレポート(A4・1ページ)にまとめmanabaにて提出する。	【担当者】 森田 明美(健康政策医学) 天野 宏紀(健康政策医学) 増本 年男(健康政策医学) ／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
8[6/4 (水)1～4時限]【121講義室】	医学部紹介、早期体験・ボランティア(学外施設実習)発表・まとめ 【授業のキーワード】 ボランティア、心のさざなみ、医療と福祉、医師の役割、自主性、主体性、無償性、ネットワーク、障害、個人情報保護、コミュニケーション、地域社会	予習:各自が訪問する各施設の成り立ちや役割について調べ、また各施設でどのように振舞えばよいかを、事前学習する。 復習:学外施設で学習・経験した内容に関してはレポート(A4・1ページ)を見直し、報告書として完成させる。	【担当者】 永島 英樹(整形外科学) 山田 七子(卒研センター) 植木 賢(医学教育学) 森田 明美(健康政策医学) 天野 宏紀(健康政策医学) 増本 年男(健康政策医学) ／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	AP490200	ナンバリング /Subject Code	LAMED1301A-C
科目名 /Subject Name	ヒューマンコミュニケーション I		
英文科目名 /Subject English Name			
担当教員 /Teacher Name	植木 賢,花木 武彦,大羽 沢子,新里 早紀		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	1	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	全学共通科目
曜日・時限 /Week・Hour	木 1, 木 2	単位区分 /Week・Hour	必修
授業形態 /Lecture Form	一般講義	単位数 /Lecture Form	2.0
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	植木 賢(医学教育学)		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	月曜日 16時30分～18時 ※来られる際には、事前連絡をお願いします		
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	医学教育総合センター tel:0859-38-6438		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	目的:患者や家族、介護者をはじめとする他者の気持ちを理解し、ケアマインドを備えた人間性を涵養する。 概要:講義や演習、ボランティア実践を通じて、基本的マナーや初対面におけるコミュニケーションについて学ぶ。		
キーワード /Keywords /4000文字以内	○マナー ○共感 ○コミュニケーション ○ボランティア		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	基本的マナーの習得, 共感に基づいた対人関係の理解, 正解のない問いを探究する, ボランティアの実践を通し思考と議論を深める		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内			
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	配布資料		
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	講義(50%)、発表(プレゼンテーション)を含むグループ演習(50%)		

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	レポート、課題等80%、授業態度20%	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	①原則無遅刻・全出席が単位認定の基本条件であるため体調管理に十分な注意を払うこと(出席は評価の最低条件のため、点数化されません)、②シラバスの内容は状況に応じて随時変更する可能性があります。その場合は、manaba等で事前に連絡を行います。	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(文化・社会・自然に関する幅広い知識)、現代的教養(特定の専門分野に関する理解)、現代的教養(論理的な課題探求と解決力)、現代的教養(創造性に富む思考力)、人間力(自律性に基づく実行力)、人間力(多様な環境下での協働性)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている	
実務経験 /Work experience /2者択1	無	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	なし	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1・2[4/10(木)1・2時限]【122講義室】	○授業全体のオリエンテーション ○ボランティア体験についての説明 【キーワード】 ○コミュニケーション ○ボランティア ○マナー	予習:コミュニケーションを学ぶとはどのようなことを各自で考える 復習:授業内容を復習しレポートに考察として記載する。	【担当者】 ワークライフバランス支援センター・大羽沢子、医学教育学・植木 賢／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
3・4[4/17(木)1・2時限]【122講義室】	○授業のコンセプトを理解する ○自己表出と聴き方を意識する ○医師のプロフェッショナリズムについて思考する ○ボランティアを実践する ○コミュニケーションの実践(心理的安全性) ○グループディスカッションにより考えを深める 【キーワード】 ○医師のプロフェッショナリズム ○社会医学 ○ボランティア ○心理的安全性 ○グループディスカッション	前垣先生 予習:脳神経小児科に関する治療について、関心のある内容を調べておく。 予習:コミュニケーションや他者理解について関心がある内容を調べ、授業前までに各自がテーマを持って取り組めるようにしておく。 復習:授業で行われた各ディスカッションや授業内容を復習後再検討し、レポートに考察として記載する。	【担当者】 ワークライフバランス支援センター・大羽沢子、脳神経小児科・前垣義弘、医学教育学・植木 賢／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
5・6[4/24(木)1・2時限]【122講義室】	○医師のプロフェッショナリズムについて思考する ○医師とコミュニケーションについて思考する ○自己表出と聴き方について、どのような方法があるかをしる ○ボランティアを実践する ○コミュニケーションの実践(心理的バイアス) ○グループディスカッションにより考えを深める 【キーワード】 ○医師のプロフェッショナリズム ○社会医学 ○ボランティア ○医師国家試験 ○定期試験対策 ○グループディスカッション	花木先生 予習:医療面接におけるコミュニケーションとは何であるかを自身で考え、他者に説明できるようまとめておく。また、医師国家試験対策について、先輩となる5-6年生にどのようなことを行なっているか尋ねる。復習:授業で行われた各ディスカッションや授業内容を復習後再検討し、レポートに考察として記載する。	【担当者】 ワークライフバランス支援センター・大羽沢子、医学教育学・花木武彦、植木 賢／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
7・8[5/1(木)1・2時限]【122講義室】	○医師のプロフェッショナリズムについて思考する ○自己理解と他者理解を深める ○正解のない問いを探究する ○自身の考えを持ち、他者に表出する 【キーワード】 ○アートセラピー ○存在論的人間観 ○自己理解と他者理解 ○グループディスカッション ○ボランティア	紙本先生 アートセラピーについて手法や効果について予習を行い、授業後は講義内容をまとめる。 予習:医師とコミュニケーションについて調べ、授業前までに各自がテーマを持って取り組めるようにしておく。 復習:授業で行われた各ディスカッションや授業内容を復習後再検討し、レポートに考察として記載する。	【担当者】 医学教育学・新里早紀、地域医療学・紙本美菜子、医学教育学・植木 賢／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))

9・10[5/8(木)1・2時限]【122講義室】	○医師のプロフェッショナリズムについて思考する ○自己理解と他者理解を深める ○ボランティアを実践する ○コミュニケーションの実践(心理的バイアス) ○自身の考えを持ち、他者に表出する ○グループにおいてディスカッションを深める 【キーワード】 ○医師のプロフェッショナリズム ○ボランティア ○自己理解と他者理解 ○心理的バイアス ○グループディスカッション	小枝先生 発達障害の歴史と発達障害者支援法について予習を行い、授業後は講義内容をまとめる。 予習:乳幼児の発達について調べ、授業前までに各自がテーマを持って取り組めるようにしておく。 復習:授業で行われた各ディスカッションや授業内容を復習後再検討し、レポートに考察として記載する。	【担当者】ワークライフバランス支援センター・大羽沢子、国立成育医療研究センター・小枝達也、医学教育学・植木 賢ノ(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
11・12[5/15(木)1・2時限]【122講義室】	○医師のプロフェッショナリズムについて思考する ○医師とコミュニケーションについて検討する ○ボランティアを実践する ○コミュニケーションの実践(応用行動分析) ○グループディスカッションにより考えを深める 【キーワード】 ○医師のプロフェッショナリズム ○対話(ダイアログ) ○ボランティア ○応用行動分析 ○グループディスカッション	孫先生 医療コミュニケーションにおける「対話(ダイアログ)」予習を行い、授業後は講義内容を再検討し、レポートに考察としてまとめる。 予習:臨床心理学の内容について調べ、授業前までに各自がテーマを持って取り組めるようにしておく。 復習:授業で行われた各ディスカッションや授業内容を復習後再検討し、レポートに考察として記載する。	【担当者】ワークライフバランス支援センター・大羽沢子、地域医療学・孫 大輔、医学教育学・植木 賢ノ(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
13・14[5/22(木)1・2時限]【122講義室】	○医師のプロフェッショナリズムについて思考する ○グループでの意思決定について理解する ○ボランティアを実践する ○グループディスカッションにより考えを深める 【キーワード】 ○医師のプロフェッショナリズム ○コンセンサス ○ボランティア ○グループディスカッション	予習:コンセンサスについて調べ、授業前までに各自がテーマを持って取り組めるようにしておく。 復習:授業で行われた各ディスカッションや授業内容を復習後再検討し、レポートに考察として記載する。	【担当者】ワークライフバランス支援センター・大羽沢子、高度救命救急センター・上田敬博、医学教育学・植木 賢ノ(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
15・16[5/29(木)1・2時限]【122講義室】	○グループワークの発表 ○前半まとめ 【キーワード】 ○自己理解と他者理解 ○関係性形成 ○グループディスカッション ○ボランティア	予習:授業前までに各グループがテーマをまとめ発表の準備をしておく。 復習:授業で行われた各ディスカッションや授業内容を復習後再検討し、レポートに考察として記載する。	【担当者】ワークライフバランス支援センター・大羽沢子、医学教育学・植木 賢ノ(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
17・18[6/5(木)1・2時限]【122講義室】	○後半授業の流れの解説 ○人との出会い ○eポートフォリオ利用案内 【キーワード】 ○コミュニケーション ○高い視座 ○主体性 ○成長 ○大学における学び	予習:人との出会いについて考え、授業前までに各自がテーマを持って取り組めるようにしておく。大学入学までの学びや活動した内容について振り返る。 復習:授業で行われた各ディスカッションや授業内容を復習後再検討し、レポートに考察として記載する。大学生活における目標設定、学び方や活動計画をまとめる。	【担当者】医学教育学・植木賢、医学教育学・新里早紀、高等教育開発センター・三好雅之ノ(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))

19・20[6/12(木)1・2時限] 【122講義室】	○医師とコミュニケーションについて思考する ○自己理解と他者理解を深める ○ボランティアを实践する ○自身の考えを持ち、他者に表出する ○聞く技術、聞いてもらう技術について考える 【キーワード】 ○医師のプロフェッショナリズム ○コーチング ○ボランティア ○聞く技術、聞いてもらう技術	予習:コーチングとコミュニケーションについて調べ、授業前までに各自がテーマを持って取り組めるようにしておく。 復習:授業で行われた各ディスカッションや授業内容を復習後再検討し、レポートに考察として記載する。	【担当者】医学教育学・新里早紀、大山診療所・井上和興、医学教育学・植木 賢／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
21・22[6/19(木)1・2時限] 【122講義室】	○医師のプロフェッショナリズムについて思考する ○異文化コミュニケーションについて理解する ○ボランティアを实践する ○コミュニケーションの实践 ○グループディスカッションにより考えを深める ○聞く技術、聞いてもらえる技術について考える 【キーワード】 ○医師のプロフェッショナリズム ○異文化コミュニケーション ○公衆衛生 ○WHO ○ボランティア ○聞く技術、聞いてもらう技術	予習:異文化コミュニケーション、公衆衛生、WHO、ワーク・ライフ・バランスについて調べ、授業前までに各自がテーマを持って取り組めるようにしておく。 復習:授業で行われた各ディスカッションや授業内容を復習後再検討し、レポートに考察として記載する。	【担当者】医学教育学・新里早紀、環境予防医学・金城 文、医学教育学・植木 賢／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
23・24[6/26(木)1・2時限] 【122講義室】	○医師のプロフェッショナリズムについて思考する ○環境に関する鳥取大学での取り組みについて知る ○ボランティアを实践する ○聞く技術、聞いてもらう技術について考える 【キーワード】 ○医師のプロフェッショナリズム ○ボランティア ○環境に関する鳥取大学での取り組み ○聞く技術、聞いてもらう技術	予習:環境に関する鳥取大学での取り組みについて調べ、授業前までに各自がテーマを持って取り組めるようにしておく。 復習:授業で行われた各ディスカッションや授業内容を復習後再検討し、レポートに考察として記載する。	【担当者】医学教育学・新里早紀、施設環境課・森田健作、医学教育学・植木 賢／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
25・26[7/3(木)1・2時限]【122講義室】	○医師のプロフェッショナリズムについて思考する ○ボランティアを实践する ○こころの健康について考える 【キーワード】 ○医師のプロフェッショナリズム ○ボランティア ○コミュニケーション ○こころの健康	予習:医師のプロフェッショナリズムについて調べ、授業前までに各自がテーマを持って取り組めるようにしておく。 復習:授業で行われた各ディスカッションや授業内容を復習後再検討し、レポートに考察として記載する。	【担当者】医学教育学・新里早紀、病態検査学・杉原誉明、医学教育学・植木 賢／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
27・28[7/10(木)1・2時限] 【122講義室】	○医師のプロフェッショナリズムについて思考する ○ボランティア体験を振り返る ○後半のまとめ ○グループディスカッションにより考えを深める 【キーワード】 ○医師のプロフェッショナリズム ○コミュニケーション ○ボランティア	予習:病院ボランティア体験について振り返り、授業前までに各自がテーマを持って取り組めるようにしておく。 復習:授業で行われた各ディスカッションや授業内容を復習後再検討し、レポートに考察として記載する。	【担当者】医学教育学・新里早紀、ボランティアコーディネーター・藤原聡司、医学教育学・植木 賢／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
29・30[7/17(木)1・2時限] 【122講義室】	○まとめ ○グループディスカッション 【キーワード】 ○ボランティア ○コミュニケーション	予習:授業前までにこれまでの授業内容を振り返り、各自がテーマを持って取り組めるようにしておく。 復習:授業で行われた各ディスカッションや授業内容を復習後再検討する。	【担当者】医学教育学・植木賢、医学教育学・新里早紀／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))

授業基本情報 / Course base infomation			
科目コード /Subject Code	AP631100	ナンバリング /Subject Code	LAENG1100A-G
科目名 /Subject Name	コミュニケーション英語A		
英文科目名 /Subject English Name	Communication English A		
担当教員 /Teacher Name	ウィルシャー ティモシー ルイス,ウィルシャー ティモン		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	1	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	全学共通科目
曜日・時限 /Week・Hour	火 3	単位区分 /Week・Hour	必修または選択必修
授業形態 /Lecture Form	演習	単位数 /Lecture Form	1.0
準備事項 /Matter of Prepare	In class, you should always have a pencil or pen and paper or a notebook to take notes.		
備考 /Note	Be ready to work hard at developing your English ability.		
授業概要情報 / Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	TL ウィルシャー(非常勤の講師) - Health Science Department Office in the Alesco Building		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	Before, during, or after class hours in the classroom, or in the part-time teacher's room next to the Health Science Department office in the Alesco Building.		
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	timw@tottori-u.ac.jp		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	This course aims to give students confidence and practice in the English communication skills they will need as active members of a global society. Students will be expected to express their own opinions and draw on their own experiences in order to facilitate genuine and rewarding communication. Active participation and responsibility for one's own learning is essential.		
キーワード /Keywords /4000文字以内	Communication skills; speaking and listening; international and cross-cultural communication		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	Students will be able to: ・Express their opinions on various daily topics in natural English ・Understand authentic spoken English ・Activate previously acquired English knowledge		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内	High school English learned in the Japanese educational system		
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	教科書: Global Connections. Sarah Morikawa and Luke Harrington. Cengage. ISBN 978-1-305-58442-6		
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	This is not a lecture course. It will be an interactive workshop-style course. Students will be working in pairs or in small groups and are expected to be actively involved in the lessons for the whole class period.		

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	Final written test 30% Final speaking test 30% Class participation 20% Weekly homework 20%	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	You need to participate effectively in class and work well with each partner during the semester giving your best effort and support. Commit yourself to speaking exclusively in English in class, and try to speak and/or think in English outside of class as much as possible. However you feel about learning English, it will be necessary to know it well enough to communicate in various situations as provided in learning situations in class. Change your mind to think that English is YOUR LANGUAGE! Japanese people have used English for hundreds of years in many ways and it is unique to this country. Looking at it that way, it is easy to see that English is not a foreign language in Japan but another way of expression for the people living here. Take English into your heart and make it YOURS!	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(文化・社会・自然に関する幅広い知識)、現代的教養(特定の専門分野に関する理解)、現代的教養(創造性に富む思考力)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている	
実務経験 /Work experience /2者択1	無	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	なし	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1[4/8(火)3時限] 【111講義室】	Introduction to the class／【キーワード】 class information, getting to know each other	Be ready to introduce yourself in English and ask questions to get to know your classmates	【担当者】非常勤・TL ウィルシャー／ (対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
2[4/15(火)3時限] 【111講義室】	Unit 1 – Adventure Activities (Part A)／ 【キーワード】expressing preferences	Preview Unit 1, especially “Speaking Practice 1 and 2”, and think about the topic of adventure activities. Review the video script after class.	【担当者】非常勤・TL ウィルシャー／ (対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
3[4/22(火)3時限] 【111講義室】	Unit 1 – Adventure Activities (Part B) & Unit 2 – Fun Festivals (Part A)／【キーワード】 exchanging opinions & asking questions	Read pages 97 and 98, and preview Unit 2, especially “Speaking Practice 1 and 2”. Review the video script after class.	【担当者】非常勤・TL ウィルシャー／ (対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
4[5/13(火)3時限] 【111講義室】	Unit 2 – Fun Festivals (Part B)／【キーワード】 describing a festival	Preview the rest of Unit 2, and think more about the topic of festivals and your experiences of them.	【担当者】非常勤・TL ウィルシャー／ (対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
5[5/20(火)3時限] 【111講義室】	Unit 3 – Sounds Good! (Part A)／【キーワード】 opinions on music	Preview Unit 3, especially “Speaking Practice 1 and 2”, and think about the topic of music. Review the video script after class.	【担当者】非常勤・TL ウィルシャー／ (対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
6[5/27(火)3時限] 【111講義室】	Unit 3 – Sounds Good! (Part B) & Unit 4 – The Big Screen (Part A)／【キーワード】 agreeing and disagreeing & movies	Read pages 97 and 98, and preview Unit 4, especially “Speaking Practice 1 and 2”. Review the video script after class.	【担当者】非常勤・TL ウィルシャー／ (対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
7[6/3(火)3時限] 【111講義室】	Unit 4 – The Big Screen (Part B)／【キーワード】 telling stories	Preview the rest of Unit 4, and think more about the topic of movies. Be ready to tell the story of a movie you know well.	【担当者】非常勤・TL ウィルシャー／ (対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
8[6/10(火)3時限] 【111講義室】	Unit 5 – Now and Then (Part A)／【キーワード】 comparing past and present; “used to”	Preview Unit 5, especially “Speaking Practice 1 and 2”, and think about how your hometown has changed. Review the video script after class.	【担当者】非常勤・TL ウィルシャー／ (対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
9[6/17(火)3時限] 【111講義室】	Unit 5 – Now and Then (Part B) & Unit 6 – Out of the City (Part A)／【キーワード】 changes in Japan & nature (superlatives)	Read page 42 and think about how life has changed in Japan. Preview Unit 6, especially “Speaking Practice 1 and 2”, and think about the topic of nature. Review the video script after class.	【担当者】非常勤・TL ウィルシャー／ (対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
10[6/24(火)3時限] 【111講義室】	Unit 6 – Out of the City (Part B)／【キーワード】 discussing natural areas; decision making	Preview the rest of Unit 6, and think more about natural areas you know.	【担当者】非常勤・TL ウィルシャー／ (対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
11[7/1(火)3時限] 【111講義室】	Unit 7 – Traveling Around (Part A)／【キーワード】 making recommendations	Preview Unit 7, especially “Speaking Practice 1 and 2”, and think about travel recommendations. Review the video script after class.	【担当者】非常勤・TL ウィルシャー／ (対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
12[7/8(火)3時限] 【111講義室】	Unit 7 – Traveling Around (Part B) & Review ／【キーワード】creating a travel itinerary & 復習	Preview the rest of Unit 7, especially page 54. Review Units 1–6.	【担当者】非常勤・TL ウィルシャー／ (対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
13[7/15(火)3時限] 【111講義室】	Writing Test／【キーワード】試験	Review Units 1 – 7 of the textbook, as well as any additional material covered in class.	【担当者】非常勤・TL ウィルシャー／ (対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
14[7/22(火)3時限] 【111講義室】	Speaking Assessment／【キーワード】試験	Review Units 1 – 7 of the textbook as well as any additional material covered in class, and practice speaking in English.	【担当者】非常勤・TL ウィルシャー／ (対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
15[7/29(火)3時限] 【111講義室】	Speaking Assessment (continued)／【キーワード】試験	Review Units 1 – 7 of the textbook as well as any additional material covered in class, and practice speaking in English.	【担当者】非常勤・TL ウィルシャー／ (対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	AP631100	ナンバリング /Subject Code	LAENG1100A-G
科目名 /Subject Name	コミュニケーション英語A		
英文科目名 /Subject English Name	Communication English A		
担当教員 /Teacher Name	ジアディーン マーク		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	1	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	全学共通科目
曜日・時限 /Week・Hour	火 3	単位区分 /Week・Hour	必修または選択必修
授業形態 /Lecture Form	演習	単位数 /Lecture Form	1.0
準備事項 /Matter of Prepare	Please bring your own textbook, a translation device, and a notebook.		
備考 /Note	Please give me 100% effort in each class.		
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	マーク・ジアディーン(非常勤講師)		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	Part-time teacher's room in the same building beside the administration office.		
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	surftacular@hotmail.com		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	First year students practice active oral communication skills while also developing improved listening and reading and writing skills. Students will improve their communication skills through practice activities designed to be interesting and enjoyable while also rigorous and challenging. They will be expected to draw on their own ideas, experience and imagination in developing their ability for English expression, and will be encouraged to develop independent and self-motivated learning skills to further their command of English.		
キーワード /Keywords /4000文字以内	Communication skills, international communication		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	The Department of Medicine consists of students whose future goals include direct contact with patients in the medical field as doctors. It is expected that some of their patients will be non-Japanese speaking people and possibly a large percentage of them will have some knowledge of English. Therefore, it is essential that students in the Department of Medicine can internalize their spoken English as well as gain productive control of common medical terms.		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内	The communication skills acquired in this course will be the foundation for English classes after this semester.		
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	教科書: Global Connections. Sarah Morikawa and Luke Harrington. Cengage. ISBN 978-1-305-58442-6		

授業の形式 /Classwork /4000文字以内	This is not a lecture course. It will be an interactive workshop-style course. Students will be working in pairs or in small groups and are expected to be actively involved in the lessons for the whole class period.	
成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	“Final written test 30% Final speaking test 30% Class participation 20% Weekly homework 20%”	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	You need to participate effectively and energetically as well. I expect you to work well with each partner during the semester and give him/her your best effort and support throughout the entire time we will be together. You will need to practice speaking English outside of class, as well as being committed to speaking exclusively in English inside of class. If you do this, everyone will benefit, you, your classmates, and your future patients. You may love, like, or hate English, but that does not change the fact that I expect you to give me your best effort in class. This may result in an S grade or a C grade, but if you did your best, you can be proud of your achievement.	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(文化・社会・自然に関する幅広い知識)、現代的教養(特定の専門分野に関する理解)、現代的教養(創造性に富む思考力)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている	
実務経験 /Work experience /2者択1	無	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内		

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1[4/8(火)3時限] 【211講義室】	Introduction to the class／【キーワード】class information, getting to know each other	Be ready to introduce yourself in English and ask questions to get to know your classmates	There will be a full explanation of the class, including information about the textbook, homework and assessment methods.
2[4/15(火)3時限] 【211講義室】	Unit 1 – Adventure Activities (Part A)／【キーワード】expressing preferences	Preview Unit 1, especially “Speaking Practice 1 and 2”, and think about the topic of adventure activities. Review the video script after class.	
3[4/22(火)3時限] 【211講義室】	Unit 1 – Adventure Activities (Part B) & Unit 2 – Fun Festivals (Part A)／【キーワード】exchanging opinions & asking questions	Read pages 97 and 98, and preview Unit 2, especially “Speaking Practice 1 and 2”. Review the video script after class.	
4[5/13(火)3時限] 【211講義室】	Unit 2 – Fun Festivals (Part B)／【キーワード】describing a festival	Preview the rest of Unit 2, and think more about the topic of festivals and your experiences of them.	
5[5/20(火)3時限] 【211講義室】	Unit 3 – Sounds Good! (Part A)／【キーワード】opinions on music	Preview Unit 3, especially “Speaking Practice 1 and 2”, and think about the topic of music. Review the video script after class.	
6[5/27(火)3時限] 【211講義室】	Unit 3 – Sounds Good! (Part B) & Unit 4 – The Big Screen (Part A)／【キーワード】agreeing and disagreeing & movies	Read pages 97 and 98, and preview Unit 4, especially “Speaking Practice 1 and 2”. Review the video script after class.	
7[6/3(火)3時限] 【211講義室】	Unit 4 – The Big Screen (Part B)／【キーワード】telling stories	Preview the rest of Unit 4, and think more about the topic of movies. Be ready to tell the story of a movie you know well.	
8[6/10(火)3時限] 【211講義室】	Unit 5 – Now and Then (Part A)／【キーワード】comparing past and present; “used to”	Preview Unit 5, especially “Speaking Practice 1 and 2”, and think about how your hometown has changed. Review the video script after class.	
9[6/17(火)3時限] 【211講義室】	Unit 5 – Now and Then (Part B) & Unit 6 – Out of the City (Part A)／【キーワード】changes in Japan & nature (superlatives)	Read page 42 and think about how life has changed in Japan. Preview Unit 6, especially “Speaking Practice 1 and 2”, and think about the topic of nature. Review the video script after class.	
10[6/24(火)3時限] 【211講義室】	Unit 6 – Out of the City (Part B)／【キーワード】discussing natural areas; decision making	Preview the rest of Unit 6, and think more about natural areas you know.	
11[7/1(火)3時限] 【211講義室】	Unit 7 – Traveling Around (Part A)／【キーワード】making recommendations	Preview Unit 7, especially “Speaking Practice 1 and 2”, and think about travel recommendations. Review the video script after class.	
12[7/8(火)3時限] 【211講義室】	Unit 7 – Traveling Around (Part B) & Review／【キーワード】creating a travel itinerary & 復習	Preview the rest of Unit 7, especially page 54. Review Units 1–6.	After completing Unit 7 there will be information about the tests and time to review.
13[7/15(火)3時限] 【211講義室】	Writing Test／【キーワード】試験	Review Units 1 – 7 of the textbook, as well as any additional material covered in class.	
14[7/22(火)3時限] 【211講義室】	Speaking Assessment／【キーワード】試験	Review Units 1 – 7 of the textbook as well as any additional material covered in class, and practice speaking in English.	
15[7/22(火)5時限] 【211講義室】	Speaking Assessment (continued)／【キーワード】試験	Review Units 1 – 7 of the textbook as well as any additional material covered in class, and practice speaking in English.	

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	AP631100	ナンバリング /Subject Code	LAENG1100A-G
科目名 /Subject Name	コミュニケーション英語A		
英文科目名 /Subject English Name	Communication English A		
担当教員 /Teacher Name	青砥 ダイアン,青砥 ダイアン		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	1	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	全学共通科目
曜日・時限 /Week・Hour	火 3	単位区分 /Week・Hour	必修または選択必修
授業形態 /Lecture Form	演習	単位数 /Lecture Form	1.0
準備事項 /Matter of Prepare	Buy the textbook before the first class. For each class, bring the textbook, your smartphone/tablet/computer and writing equipment.		
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	基礎看護学 ALESCO building, 1F, Room 108		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	Wednesday 3rd period		
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	Please talk to me before or after class, visit me during office hours or email me: aoto-d@tottori-u.ac.jp		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	This course aims to give students confidence and practice in the English communication skills they will need as active members of a global society. Students will be expected to express their own opinions and draw on their own experiences in order to facilitate genuine and rewarding communication. Active participation and responsibility for one's own learning is essential.		
キーワード /Keywords /4000文字以内	Communication skills; speaking and listening; international and cross-cultural communication		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	Students will be able to: •Express their opinions on various daily topics in natural English •Understand authentic spoken English •Activate previously acquired English knowledge		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内			
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	教科書: Global Connections. Sarah Morikawa and Luke Harrington. Cengage. ISBN 978-1-305-58442-6		
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	This is not a lecture-style class. It is an interactive, workshop-style course. Students will work in pairs and small groups, and will be expected to participate actively. Most of the class time will be spent on speaking and listening activities.		

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	Final written test 30% Final speaking test 30% Class participation 20% Weekly homework 20%	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	Active participation is essential in this class, and will be rewarded.	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(文化・社会・自然に関する幅広い知識)、現代的教養(特定の専門分野に関する理解)、現代的教養(創造性に富む思考力)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている	
実務経験 /Work experience /2者択1	無	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	なし	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1 - 08/04/2025 3限 【261講義室】	Introduction to the class／【キーワード】 class information, getting to know each other	Be ready to introduce yourself in English and ask questions to get to know your classmates	There will be a full explanation of the class, including information about the textbook, homework and assessment methods.
2 - 15/04/2025 3限 【261講義室】	Unit 1 - Adventure Activities (Part A)／ 【キーワード】expressing preferences	Preview Unit 1, especially "Speaking Practice 1 and 2", and think about the topic of adventure activities. Review the video script after class.	
3 - 22/04/2025 3限 【261講義室】	Unit 1 - Adventure Activities (Part B) & Unit 2 - Fun Festivals (Part A)／【キーワード】 exchanging opinions & asking questions	Read pages 97 and 98, and preview Unit 2, especially "Speaking Practice 1 and 2". Review the video script after class.	
4 - 02/05/2025 (金) 3限 【261講義室】	Unit 2 - Fun Festivals (Part B)／【キーワード】 describing a festival	Preview the rest of Unit 2, and think more about the topic of festivals and your experiences of them.	
5 - 13/05/2025 3限 【261講義室】	Unit 3 - Sounds Good! (Part A)／【キーワード】 opinions on music	Preview Unit 3, especially "Speaking Practice 1 and 2", and think about the topic of music. Review the video script after class.	
6 - 20/05/2025 3限 【261講義室】	Unit 3 - Sounds Good! (Part B) & Unit 4 - The Big Screen (Part A)／【キーワード】 agreeing and disagreeing & movies	Read pages 97 and 98, and preview Unit 4, especially "Speaking Practice 1 and 2". Review the video script after class.	
7 - 27/05/2025 3限 【261講義室】	Unit 4 - The Big Screen (Part B)／【キーワード】 telling stories	Preview the rest of Unit 4, and think more about the topic of movies. Be ready to tell the story of a movie you know well.	
8 - 03/06/2025 3限 【261講義室】	Unit 5 - Now and Then (Part A)／【キーワード】 comparing past and present; "used to"	Preview Unit 5, especially "Speaking Practice 1 and 2", and think about how your hometown has changed. Review the video script after class.	
9 - 10/06/2025 3限 【261講義室】	Unit 5 - Now and Then (Part B) & Unit 6 - Out of the City (Part A)／【キーワード】 changes in Japan & nature (superlatives)	Read page 42 and think about how life has changed in Japan. Preview Unit 6, especially "Speaking Practice 1 and 2", and think about the topic of nature. Review the video script after class.	
10 - 17/06/2025 3限 【261講義室】	Unit 6 - Out of the City (Part B)／【キーワード】 discussing natural areas; decision making	Preview the rest of Unit 6, and think more about natural areas you know.	
11 - 24/06/2025 3限 【261講義室】	Unit 7 - Traveling Around (Part A)／【キーワード】 making recommendations	Preview Unit 7, especially "Speaking Practice 1 and 2", and think about travel recommendations. Review the video script after class.	
12 - 01/07/2025 3限 【261講義室】	Unit 7 - Traveling Around (Part B) & Review ／【キーワード】creating a travel itinerary & 復習	Preview the rest of Unit 7, especially page 54. Review Units 1-6.	After completing Unit 7 there will be information about the tests and time to review.
13 - 08/07/2025 3限 【261講義室】	Writing Test／【キーワード】試験	Review Units 1 - 7 of the textbook, as well as any additional material covered in class.	
14 - 15/07/2025 3限 【261講義室】	Speaking Assessment／【キーワード】試験	Review Units 1 - 7 of the textbook as well as any additional material covered in class, and practice speaking in English.	
15 - 22/07/2025 3限 【261講義室】	Speaking Assessment (continued)／【キーワード】試験	Review Units 1 - 7 of the textbook as well as any additional material covered in class, and practice speaking in English.	

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	AP700300	ナンバリング /Subject Code	LAGER1100A-G
科目名 /Subject Name	ドイツ語基礎 I		
英文科目名 /Subject English Name	German (Elementary I)		
担当教員 /Teacher Name	山城 裕子		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	1	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	全学共通科目
曜日・時限 /Week・Hour	火 4	単位区分 /Week・Hour	選択必修
授業形態 /Lecture Form	演習	単位数 /Lecture Form	1.0
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	山城 裕子(非常勤講師)		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	授業の前後に直接お声がけください 以下のメールにご連絡頂いても良いです		
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	yamashiro-y@tottori-u.ac.jp		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	目的:ドイツ語で自己表現できるようになる 概要:話す、聞き取る、書くことを中心とした授業 ドイツ語圏留学準備に最低限必要な知識を得る		
キーワード /Keywords /4000文字以内	話す 聞く 書く 会話 読む 文化		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	簡単なドイツ語で話すこと、聞き取ること、書くこと、会話をすることができる		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内	英語とドイツ語はもともと同じ言語ですので、似ているところも多いです。 また、医学、教育、環境分野とも深く関連があります。		
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	Menschen Sechsbändige Ausgabe: Kursbuch A1/1(著 者:Sandra Evans、ISBN:978-4-8102-0007-2)、独和辞書 ア ポロン独和辞典 (推奨)		
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	語学演習形式		

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	スピーチ50% 定期試験50%（学校で決められた出席回数を満たすこと）	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	ドイツの語学学校で実際に使われている教科書を使っているアクティブラーニングです。 ドイツ語が話せるようになると、とても楽しいです。 実際にドイツ語圏でのインターンシップや、留学、観光旅行に役立ちます。	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(文化・社会・自然に関する幅広い知識)、現代的教養(特定の専門分野に関する理解)、現代的教養(論理的な課題探求と解決力)、現代的教養(創造性に富む思考力)、人間力(自律性に基づく実行力)、人間力(多様な環境下での協働力)、人間力(高い倫理観と市民としての社会性)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	日本とドイツ両国での教育プログラム、文化芸術活動に携わっていることから、リアルタイムに必要な基本のドイツ語習得のための講義を行う。	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1[4/15(火)4時限] 【121講義室】	Menschen Modul1-1／【キーワード】A-Z ä ö ü	アルファベットを読む 挨拶をする /Manaba ドリル	【担当者】非常勤講師・山城 裕子
2[4/22(火)4時限] 【121講義室】	Menschen Modul1-1／【キーワード】sprechen	基本的なドイツ語の発音を理解する /Manaba ドリル	【担当者】非常勤講師・山城 裕子
3[5/2(金)4時限] 【121講義室】	Menschen Modul1-1／【キーワード】fragen	疑問詞を使った文章を理解する /Manaba ドリル	【担当者】非常勤講師・山城 裕子
4[5/13(火)4時限] 【121講義室】	人称代名詞／【キーワード】単数 複数	人称代名詞を覚える/Manaba ドリル	【担当者】非常勤講師・山城 裕子
5[5/20(火)4時限] 【121講義室】	動詞の現在人称変化／【キーワード】語幹 語尾	規則変化を活用出来る/Manaba ドリル	【担当者】非常勤講師・山城 裕子
6[5/27(火)4時限] 【121講義室】	動詞の現在人称変化／【キーワード】不規則変化	sein haben を使うことが出来る /Manaba ドリル	【担当者】非常勤講師・山城 裕子
7[6/3(火)4時限] 【121講義室】	文章を作る／【キーワード】主語 動詞の位置	簡単な文章を作ることが出来る /Manaba ドリル	【担当者】非常勤講師・山城 裕子
8[6/10(火)4時限] 【121講義室】	Menschen Modul1-2／【キーワード】Zahlen	1-10までの数字を言える 聞き取ることが出来る/Manaba ドリル	【担当者】非常勤講師・山城 裕子
9[6/17(火)4時限] 【121講義室】	Menschen Modul1-2の中間まとめ／【キーワード】Zahlen		【担当者】非常勤講師・山城 裕子
10[6/24(火)4時限] 【121講義室】	Menschen Modul1-2／【キーワード】Lesen	簡単な文章を読むことが出来る /Manaba ドリル	【担当者】非常勤講師・山城 裕子
11[7/1(火)4時限] 【121講義室】	定冠詞 不定冠詞／【キーワード】男性/ 女性/ 中性名詞	名詞の性別を理解する/Manaba ドリル	【担当者】非常勤講師・山城 裕子
12[7/8(火)4時限] 【121講義室】	Menschen Modul1-3／【キーワード】Telefongespräche	電話をかけることが出来る/Manaba ドリル	【担当者】非常勤講師・山城 裕子
13[7/15(火)4時限] 【121講義室】	総復習 ／【キーワード】試験対策	総復習をする/Manaba ドリル	【担当者】非常勤講師・山城 裕子
14[7/22(火)4時限] 【121講義室】	実践 オーラル試験／【キーワード】sprechen	今まで習った事を使って会話をする /Manaba ドリル	【担当者】非常勤講師・山城 裕子
15[7/29(火)4時限] 【121講義室】	定期試験 筆記試験／【キーワード】全体の復習	全体のまとめ	【担当者】非常勤講師・山城 裕子

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	AP720300	ナンバリング /Subject Code	LAFRA1100A-G
科目名 /Subject Name	フランス語基礎 I		
英文科目名 /Subject English Name	French (Elementary I)		
担当教員 /Teacher Name	バルディ デイビット		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	1	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	全学共通科目
曜日・時限 /Week・Hour	火 4	単位区分 /Week・Hour	選択必修
授業形態 /Lecture Form	演習	単位数 /Lecture Form	1.0
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	バルディ(古田) デイビット (非常勤講師) BALDY (FURUTA) David		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	9 am to 9 pm		
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	davidbaldy@hotmail.com		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	This introductory course is designed for students with little to no prior knowledge of the French language. Through a combination of interactive activities, immersive exercises, and cultural exploration, students will develop a foundational understanding of French grammar, vocabulary, pronunciation, and basic communication skills. Emphasis will be placed on building essential language skills for everyday situations, including greetings, introductions, simple conversations, and expressions of likes and dislikes.		
キーワード /Keywords /4000文字以内	Pronunciation, Communication skills, Cultural exploration, Listening skills, Speaking skills, Reading skills, Writing skills, Verbs, Adjectives, Conversations, Food, Transportation, Holidays, Health, Technology, Travel		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	Introduce fundamental French vocabulary and grammar structures. Develop basic listening, speaking, reading, and writing skills in French. Cultivate an understanding of French culture, customs, and etiquette. Foster confidence and proficiency in using French in various real-life situations. Lay the groundwork for further study and exploration of the French language and culture.		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内			
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	Taxi 1 (2008) Editions HACHETTE ISBN 9782011555489		
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	Conversation, small talk, discussion, reading and sharing personal opinion about a specific topic.		

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	Written Examination 60% Oral Examination 20% Attendance 10% Participation 10%	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	Communication will open your world to new experiences and discoveries. I am looking forward to meeting you all and getting to know you. I wish this class will allow you to express yourself and develop your critical thinking.	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	Modern education (broad knowledge of culture, society, and nature), modern education (understanding of specific specialized fields), modern education (creative thinking ability)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	Being able to explore various problems and aim to solve them based on logical thinking, accurate judgment, and creative expression skills. Possessing a sound sense of ethics and acquire the ability to collaborate and practice with others based on rich communication.	
実務経験 /Work experience /2者択1	無	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	I have been teaching English and French as a Second Language for about 15 years. I am also the owner and president of a Conversation school in Yonago city called "Papillon School" where I have been teaching students English, French and Graphic Design for the past 11 years. I have been teaching student from all ages starting at 2-3 years old to students in their 60s. I have also taught in Kindergartens, Elementary schools, a Junior High School, University and Culture centers.	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1[4/15(火)4時限][261講義室]	Introduction	Breaking the ice and talking about your tastes,	【担当者】非常勤講師・バルディ
2[4/22(火)4時限][261講義室]	Unit 1- Leçon 1	・ Greet ・ Ask and tell someone's name	【担当者】非常勤講師・バルディ
3[5/13(火)4時限][261講義室]	Unit 1- Leçon 1	・ Introduce yourself and someone	【担当者】非常勤講師・バルディ
4[5/20(火)4時限][261講義室]	Unit 1- Leçon 2	・ Identify a person	【担当者】非常勤講師・バルディ
5[5/27(火)4時限][261講義室]	Unit 1- Leçon 2	・ Getting to know someone	【担当者】非常勤講師・バルディ
6[6/3(火)4時限][261講義室]	Unit 1- Leçon 3	・ Asking the age, address and telephone number	【担当者】非常勤講師・バルディ
7[6/10(火)4時限][261講義室]	Unit 1- Leçon 3	・ Ask news of someone	【担当者】非常勤講師・バルディ
8[6/17(火)4時限][261講義室]	Unit 1- Leçon 4	・ Talking about your tastes	【担当者】非常勤講師・バルディ
9[6/24(火)4時限][261講義室]	Unit 1- Leçon 4	・ Search for a penpal	【担当者】非常勤講師・バルディ
10[7/1(火)4時限][261講義室]	Unit 2- Leçon 5	・ Name, show and locate objects	【担当者】非常勤講師・バルディ
11[7/8(火)4時限][261講義室]	Unit 2- Leçon 5	・ Describe and locate objects	【担当者】非常勤講師・バルディ
12[7/15(火)4時限][261講義室]	Unit 2- Leçon 6	・ Express possession ・ Indicate colors	【担当者】非常勤講師・バルディ
13[7/22(火)4時限][261講義室]	Review + Test preparation		【担当者】非常勤講師・バルディ
14[7/29(火)4時限][261講義室]	Oral Test		【担当者】非常勤講師・バルディ
15[8/5(火)4時限][261講義室]	Written Test		【担当者】非常勤講師・バルディ

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	AP740300	ナンバリング /Subject Code	LACHN1100A-G
科目名 /Subject Name	中国語基礎 I		
英文科目名 /Subject English Name	Chinese (Elementary I)		
担当教員 /Teacher Name	要木 佳美		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	1	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	全学共通科目
曜日・時限 /Week・Hour	火 4	単位区分 /Week・Hour	選択必修
授業形態 /Lecture Form	演習	単位数 /Lecture Form	1.0
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	要木 佳美(非常勤講師) 大学教育センター		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	質問は授業時間に受け付けます。		
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	学務課教務係(me-kyoumu@ml.adm.tottori-u.ac.jp)		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	中国語の基礎的な発音・文法・読解力を修得する。中国語の学習を通じて、中国への関心と理解を深める。		
キーワード /Keywords /4000文字以内	中国語、発音、読解力、表現力		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	中国語の基本的な運用能力を修得し、中国への理解を深める		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内			
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	『日中いぶこみ広場(簡明版)』 相原茂ほか著 朝日出版社		
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	演習		

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	定期試験 60%、平常点 40%（試験および平常点の総合評価。毎回出席すること。）	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	この授業を通じて中国に関心を持って下さい。	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(文化・社会・自然に関する幅広い知識)、人間力(高い倫理観と市民としての社会性)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	学会、現地調査における同時通訳の経験を持つ教員が実践的中国語を指導する。	

授業計画詳細登録/Course schedule			
回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1[4/15(火)4時限]【211講義室】	中国語概論・ガイダンス／【キーワード】中国語	中国に関して興味のあることを調べる。(1時間)	【担当者】非常勤講師・要木 佳美
2[4/22(火)4時限]【211講義室】	発音(1) 母音／【キーワード】ピンイン、声調、母音	授業後、教科書の復習をし、Web音声で発音を練習する。(1時間)	【担当者】非常勤講師・要木 佳美
3[5/13(火)4時限]【211講義室】	発音(2) 子音／【キーワード】子音	同上	【担当者】非常勤講師・要木 佳美
4[5/20(火)4時限]【211講義室】	発音(3) 鼻音／【キーワード】鼻音	同上	【担当者】非常勤講師・要木 佳美
5[5/27(火)4時限]【211講義室】	あいさつ言葉／【キーワード】あいさつ言葉	同上	【担当者】非常勤講師・要木 佳美
6[6/3(火)4時限]【211講義室】	人称代名詞／【キーワード】我	同上	【担当者】非常勤講師・要木 佳美
7[6/10(火)4時限]【211講義室】	「是」の用法／【キーワード】是	同上	【担当者】非常勤講師・要木 佳美
8[6/17(火)4時限]【211講義室】	動詞／【キーワード】不	同上	【担当者】非常勤講師・要木 佳美
9[6/24(火)4時限]【211講義室】	形容詞／【キーワード】疑問詞	同上	【担当者】非常勤講師・要木 佳美
10[7/1(火)4時限]【211講義室】	所有／【キーワード】有	同上	【担当者】非常勤講師・要木 佳美
11[7/8(火)4時限]【211講義室】	数字・量詞／【キーワード】数の数え方	同上	【担当者】非常勤講師・要木 佳美
12[7/15(火)4時限]【211講義室】	年月日曜日／【キーワード】年、月、号、星期	同上	【担当者】非常勤講師・要木 佳美
13[7/15(火)5時限]【211講義室】	時間・完了／【キーワード】点、分	同上	【担当者】非常勤講師・要木 佳美
14[7/22(火)4時限]【211講義室】	存在文／【キーワード】在	同上	【担当者】非常勤講師・要木 佳美
15[7/29(火)4時限]【211講義室】	前期試験／【キーワード】		【担当者】非常勤講師・要木 佳美

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	AP770300	ナンバリング /Subject Code	LARUS1100A-G
科目名 /Subject Name	ロシア語基礎 I		
英文科目名 /Subject English Name	Russian (Elementary I)		
担当教員 /Teacher Name	福安 佳子		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	1	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	全学共通科目
曜日・時限 /Week・Hour	火 4	単位区分 /Week・Hour	選択必修
授業形態 /Lecture Form	演習	単位数 /Lecture Form	1.0
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	福安 佳子(非常勤講師)		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	授業の前後に直接声をかけてください。またはメールに連絡ください。		
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	E-mail: y.fukuyasu@tottori-u.ac.jp		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	ロシア語が正しい発音で読め、綴れ、簡単な自己紹介ができるようになる。辞書が使いこなせ、ロシア語文法・表現の基礎を身につけることができる。		
キーワード /Keywords /4000文字以内	ロシアの歴史、キリル文字、ロシア語文法、ロシア語会話、ロシアのことわざ、ロシアの詩、ロシア民謡、ロシアの言語文化		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	同じインドヨーロッパ語族に属する英語との比較の観点からロシア語を概観し、その特徴を把握しながら、「使えるロシア語」を身につけていく。言葉のみならず、その言葉を使う人、その人々を取り巻く環境についても概観することができる		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内			
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	テキスト:「ロシア語学習へのみちしるべ」 福安佳子 今井印刷 2023年、辞書:「パスポート露和辞典」 米重文樹 編 白水社 1994年		
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	講義・演習		

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	講義中の取り組み評価50%、定期試験50% とし、総合的に判断する.	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	授業の時間を有効に活用してください。また「復習は学の母」～ ロシアのことわざより	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(文化・社会・自然に関する幅広い知識)、現代的教養(特定の専門分野に関する理解)、人間力(多様な環境下での協働力)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している	
実務経験 /Work experience /2者択1	無	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	なし	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1[4/15(火)4時限]【262講義室】	ロシア語を概観する。 第1課 アルファベット／【キーワード】ロシア語の歴史、認知の違い、言葉による切り取り方の違い	アルファベットの予習、復習。	【担当者】非常勤講師・福安 佳子／ (対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習))
2[4/22(火)4時限]【262講義室】	第2課 文字と発音／【キーワード】アルファベット、キリル文字、音の硬柔	アルファベットの復習。全文字を読めるようにする。	【担当者】非常勤講師・福安 佳子／ (対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習))
3[5/2(金)4時限]【262講義室】	第3課 五十音のロシア語表記、「～がある」、疑問文、否定文／【キーワード】名前・地名のロシア語表記、ロシア語のSVO、チュッチェフ	自分の名前をロシア文字で書けるようにする。	【担当者】非常勤講師・福安 佳子／ (対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習))
4[5/13(火)4時限]【262講義室】	第4課 名詞の性と数、人称代名詞、所有代名詞／【キーワード】男性名詞、女性名詞、中性名詞、人称代名詞、所有代名詞	男性・女性・中性名詞と複数形の語尾をおぼえる。	【担当者】非常勤講師・福安 佳子／ (対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習))
5[5/20(火)4時限]【262講義室】	第5課 単語、ロシアの歌／【キーワード】「カチューシャ」	単語を正しい発音で繰り返し練習。一単語10回程度。	【担当者】非常勤講師・福安 佳子／ (対面可：パターン2遠隔(オンデマンド学習)、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習))
6[5/27(火)4時限]【262講義室】	第6課 動詞の過去形／【キーワード】動詞、不定形、過去形	動詞の過去形の例文を10回程度発音。	【担当者】非常勤講師・福安 佳子／ (対面可：パターン2遠隔(オンデマンド学習)、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習))
7[6/3(火)4時限]【262講義室】	第7課 形容詞／【キーワード】天候の表現	会話表現の中での形容詞の用法を10回繰り返し練習する。	【担当者】非常勤講師・福安 佳子／ (対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習))
8[6/10(火)4時限]【262講義室】	第8課 動詞の現在形／【キーワード】動詞の現在形変化語尾	動詞現在人称変化を書けるようにする。例文とともにおぼえる。	【担当者】非常勤講師・福安 佳子／ (対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習))
9[6/17(火)4時限]【262講義室】	第9課 動詞の未来形、時の表現／【キーワード】四季、月、曜日、動詞未来形	時の表現とともに未来形の例文を10回発音。	【担当者】非常勤講師・福安 佳子／ (対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習))
10[6/24(火)4時限]【262講義室】	第10課 男性名詞の格変化、不規則動詞の変化形／【キーワード】男性名詞、活動体、不活動体、格変化、不規則動詞	男性名詞の格変化を例文とともにおぼえる(発音10回ずつ)。	【担当者】非常勤講師・福安 佳子／ (対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習))
11[7/1(火)4時限]【262講義室】	第11課 個数詞と名詞の形態、女性・中性名詞の格変化／【キーワード】数字、女性名詞、中性名詞、格変化	女性・中性名詞の格変化を例文とともにおぼえる(発音10回ずつ)。	【担当者】非常勤講師・福安 佳子／ (対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習))
12[7/8(火)4時限]【262講義室】	第12課 「私の一日」／【キーワード】自己紹介	予習として3度聴く。復習-暗記に向けシャドウイング(前半5回以上)。	【担当者】非常勤講師・福安 佳子／ (対面可：パターン3遠隔(リアルタイム学習)、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習))
13[7/15(火)4時限]【262講義室】	第12課 ロシアの詩、文法復習／【キーワード】韻文、プーシキン	予習として3度詩を聴く。復習-暗記に向けシャドウイング(5回以上)。	【担当者】非常勤講師・福安 佳子／ (対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習))
14[7/22(火)4時限]【262講義室】	「私の一日」、ロシアの詩 発音のチェック／【キーワード】試験の準備	正しい発音で暗唱できるようにする。	【担当者】非常勤講師・福安 佳子／ (対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習))
15[7/29(火)4時限]【262講義室】	定期試験／【キーワード】全体のまとめ	全体のまとめをおこなう。	【担当者】非常勤講師・福安 佳子／ (対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習))

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	AP200100	ナンバリング /Subject Code	LAHEA1100
科目名 /Subject Name	健康スポーツ科学実技		
英文科目名 /Subject English Name	Practical Training of Health and Sports Science		
担当教員 /Teacher Name	西村 正広,斎藤 辰哉		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	1	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	全学共通科目
曜日・時限 /Week・Hour	金 3, 金 4	単位区分 /Week・Hour	選択必修
授業形態 /Lecture Form	実技	単位数 /Lecture Form	1.0
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note	健康スポーツ科学実技の実施に際しては、近年の酷暑と受講生の健康を鑑みて、環境省の「熱中症予防情報サイト」にて示される「暑さ指数」をもとにその実施を判断します。特に暑さ指数「31以上」は国の指針として運動に関しては「運動は原則中止：特別の場合以外は運動を中止する。」とされており、そのために、本学においてもこれに従い、受講生の健康と安全を第一に、この環境下では実技は行わず、教室での座学を行う事といたします。教場の変更がある場合にはマナバにて担当教員からご連絡しますので、よろしくお願いします。		

授業概要情報/Course description	
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	西村 正広、斎藤辰哉(健康運動科学)澤晶子(非常勤講師)、和田拓真(非常勤講師)
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	授業開講時間の前後
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	通常は鳥取キャンパスにいるため、質問等あればメールで連絡してください。第1回目の授業時に説明及びmanabaに掲載しますのでご確認ください。
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	本授業は、それぞれの種目あるいはグループでの活動を通じて、基本的な体の動かし方、ルールなどの理解と技術の向上だけでなく、コミュニケーション力や実践力の向上を目的としています。また授業を通して基礎的な体力の維持・向上と、生涯にわたる運動習慣獲得の動機づけになることも目的としています。
キーワード /Keywords /4000文字以内	健康、安全、運動習慣、コミュニケーション、実践力
到達目標 /Objectives /4000文字以内	それぞれの種目を通じて、運動やスポーツを心身の健康管理の一つの手段として、また豊かな人生の一助とする力を身に付けることを目標とします。 ・自分の体(体力レベルなど)について理解し、体力の維持・向上を図ることができる。 ・各種目を通して、コミュニケーション力を身につけ、また基本的な体の動かし方、ルールや技術を理解し、楽しく、安全に実技を実践できる。
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内	健康やコミュニケーションに関連する授業を受講すると、それらの重要な一手段となりえることや運動に対する理解が深まります。
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	特になし
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	実技(全体での説明・指導, グループ練習, 必要に応じ個別指導・振り返り)

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	平常点70%〔授業中の活動状況(参加度)〕, レポート30%(自分のスキル課題や個人目標達成について, 解決策などを考える)で行います。	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	抽選により決定した種目の会場に集合してください。 * 日程については4/11～7/11の間に10回の授業を行います。ただし種目によって開催日が異なるのでご注意ください。 開講日は各担当者より連絡します。 ◎各種目ごとの授業内容及び予習・復習内容はmanabaに掲載しますのでご確認ください。	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	人間力(自律性に基づく実行力) 人間力(多様な環境下での協働力)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	3. 地域から国際社会まで、幅広い興味・関心をもち、自律的・主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を身に付けている 4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている。	
実務経験 /Work experience /2者択1	無	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	なし	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1[4/11(金)3・4時限 (1.5コマ)]	自主的準備・安全管理・基本動作	各種目に備えたコンディショニングを行う。 用具の準備や管理・基本の練習方法について調べ、理解する。	バレー: 体育館、卓球: 122講義室、 テニス: テニスコート、(雨天時: 総合 教育棟3階チュートリアル室3- 5~13)、フィットネス: 武道場
2[4/18(金)3・4時限 (1.5コマ)]	基本の練習①/正しい動き方、用具の扱い方	各種目に応じた体の動かし方について調べ、必要なトレーニングを実践する。	テニス: テニスコート、(雨天時: ETU3-5~13)
3[4/25(金)3・4時限 (1.5コマ)]	基本の練習②/基礎技能の習得	基本技能について調べ、それに応じたトレーニングを実践する。	テニス: テニスコート、(雨天時: ETU3-5~13)
4[5/9(金)3・4時限 (1.5コマ)]	基本の練習③/練習方法の習得	基本技能について調べ、それに応じたトレーニングを実践する。	テニス: テニスコート、(雨天時: ETU3-5~13)
5[5/16(金)3・4時限 (1.5コマ)]	バレーボール・卓球・テニス: 基本技術の応用① フィットネス: 姿勢(アライメント)と運動ポジショニング	基本技術の応用方法について考え実践する	テニス: テニスコート、(雨天時: ETU3-5~13)
6[5/23(金)3・4時限 (1.5コマ)]	バレーボール・卓球・テニス: 基本技術の応用② フィットネス: ウォームアップとクールダウン	基本技術の応用方法について考え実践する フィットネス: 正しい姿勢と運動ポジションがとれる	テニス: テニスコート、(雨天時: ETU3-5~13)
7[5/30(金)3・4時限 (1.5コマ)]	バレーボール・卓球・テニス: 基本技術の応用③ フィットネス: トレーニングデザイン(基礎)	基本技術の応用方法について考え実践する フィットネス: 正しくトレーニングできる	テニス: テニスコート、(雨天時: ETU3-5~13)
8[6/6(金)3・4時限 (1.5コマ)]	バレーボール・卓球・テニス: 基本練習、ゲーム① フィットネス: トレーニングデザイン(初級)	ゲームでの基本技術の実践と応用 フィットネス: 効果的なトレーニングを理解する フィットネス: 正しくトレーニングできる	テニス: 雨天時: アレスコ棟6階261講義
9[6/13(金)3・4時限 (1.5コマ)]	バレーボール・卓球・テニス: 基本練習、ゲーム② フィットネス: トレーニングデザイン(中級)	ゲームの戦術を理解する フィットネス: トレーニングバリエーションの実践	テニス: 雨天時: アレスコ棟6階261講義
10[6/20(金) or 6/27(金) or 7/4(金) or 7/11(金) 3・4時限(1.5コマ)]	バレーボール・卓球・テニス: 基本練習、ゲーム③ フィットネス: トレーニングデザイン(プログラム作成)	ゲームを楽しむ方法を理解する フィットネス: トレーニングメニューが組める	テニス: 雨天時: アレスコ棟6階261講義

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	M7208007	ナンバリング /Subject Code	MMBAM3603
科目名 /Subject Name	基礎運動器学		
英文科目名 /Subject English Name	Basic Medicine (Musculoskeletal System)		
担当教員 /Teacher Name	海藤 俊行,檜山 武史,岡崎 健治,中村 陽祐,谷島 伸二,横田 茂文		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	1	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	
曜日・時限 /Week・Hour	他	単位区分 /Week・Hour	必修
授業形態 /Lecture Form		単位数 /Lecture Form	2.0
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	海藤 俊行・岡崎 健治(解剖学) 総合研究棟3階 解剖学講座(研究室1)		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	月曜日4時限		
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	0859-38-6011 (解剖学) kaidoh@tottori-u.ac.jp		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	骨、関節、筋の構造と機能を学修するために講義及び骨学実習を行う。		
キーワード /Keywords /4000文字以内	脊柱、胸郭、上肢帯、上肢、下肢帯、下肢、頭蓋		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	骨、関節、筋の正常構造と機能に関する知識を修得して、病態の理解に応用できる。骨標本に対して礼意を持ち、適切な取扱いができる。		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内			
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	プリントを配布します。		
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	講義、骨学実習		

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	骨、関節、筋の構造と機能を理解しているか筆記試験で評価する。骨標本で実際に構造を理解できているかを実習試験で評価する。体表から骨の構造を触診できるか実習レポートで評価する。	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	解剖学実習室は総合教育棟1階にあります。	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(特定の専門分野に関する理解)、現代的教養(論理的な課題探求と解決力)、人間力(自律性に基づく実行力)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	研究医や臨床医がその経験を生かして、運動器に関する専門分野の講義・実習を行う。	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1[4/10(木)3時限]【323講義室】	人体構造総論／【キーワード】解剖学的位置、面、方向、区分	〈復習〉講義で学んだ以下の点について理解を深めること。 ・解剖学の歴史について概説できる ・人体の基本姿勢、面、方向、区分について概説できる	【担当者】解剖学・海藤 俊行／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
2[4/10(木)4時限]【323講義室】	骨学総論／【キーワード】骨の分類、骨の構造、骨の組織、骨の成長	〈復習〉骨の肉眼解剖と組織構造について概説できるよう、講義内容をまとめ、理解を深めること。	【担当者】解剖学・岡崎 健治／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
3[4/24(木)3時限]【323講義室】	脊柱の構造／【キーワード】椎骨、脊柱管、生理的彎曲	〈予習〉配布資料でキーワードの内容について概要を捉えておくこと。 〈復習〉講義で学んだ以下の点について理解を深めること。 ・脊柱を構成する骨とその個々の椎骨について説明できる ・脊柱に関わる疾患例について概説できる	【担当者】解剖学・海藤 俊行／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
4[4/24(木)4時限]【323講義室】	上肢帯と胸郭／【キーワード】肩甲骨、鎖骨、胸郭、肋骨、胸骨	〈予習〉配布資料でキーワードの内容について概要を捉えておくこと。 〈復習〉講義で学んだ以下の点について理解を深めること。 ・上肢帯と胸郭を構成する骨と靱帯について説明できる ・上肢帯と胸郭に関わる疾患例について概説できる	【担当者】解剖学・海藤 俊行／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
5[5/1(木)3時限]【323講義室】	上肢骨／【キーワード】上腕骨、橈骨、尺骨、手の骨、肘関節	〈予習〉配布資料でキーワードの内容について概要を捉えておくこと。 〈復習〉講義で学んだ以下の点について理解を深めること。 ・上肢を構成する骨と靱帯について説明できる ・上肢に関わる疾患例について概説できる	【担当者】解剖学・海藤 俊行／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
6[5/1(木)4時限]【323講義室】	下肢帯の骨／【キーワード】骨盤、性差、股関節	〈予習〉配布資料でキーワードの内容について概要を捉えておくこと。 〈復習〉講義で学んだ以下の点について理解を深めること。 ・下肢帯を構成する骨と靱帯について説明できる ・上肢帯に関わる疾患例について概説できる	【担当者】解剖学・海藤 俊行／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
7[5/8(木)3時限]【323講義室】	下肢骨／【キーワード】大腿骨、脛骨、腓骨、膝関節	〈予習〉配布資料でキーワードの内容について概要を捉えておくこと。 〈復習〉講義で学んだ以下の点について理解を深めること。 ・下肢を構成する骨と靱帯について説明できる ・下肢に関わる疾患例について概説できる	【担当者】解剖学・海藤 俊行／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
8[5/8(木)4時限]【323講義室】	頭蓋骨・脳頭蓋／【キーワード】頭蓋窩、脳頭蓋を構成する骨	〈予習〉配布資料でキーワードの内容について概要を捉えておくこと。 〈復習〉脳頭蓋を構成する骨について概説できるよう、講義内容をまとめ、理解を深めること。	【担当者】解剖学・海藤 俊行／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))

9[5/15(木)3時限]【323講義室】	頭蓋骨・顔面頭蓋／【キーワード】顔面頭蓋を構成する骨	〈予習〉配布資料でキーワードの内容について概要を捉えておくこと。 〈復習〉顔面頭蓋を構成する骨について概説できるよう、講義内容をまとめ、理解を深めること。	【担当者】解剖学・海藤 俊行／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
10[5/15(木)4時限]【323講義室】	頭蓋骨・鼻腔／【キーワード】鼻腔の構成骨	〈復習〉鼻腔を構成する骨・軟骨とその三次元構築について概説できるよう、講義内容をまとめ、理解を深めること。	【担当者】耳鼻咽喉・頭頸部外科学(非常勤講師)・中村 陽祐／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
11[5/22(木)3時限]【323講義室・解剖学実習室】	集合は323講義室 骨学実習1／【キーワード】脊柱、胸郭、上肢帯、自由上肢、下肢体と骨盤、自由下肢、頭蓋	〈復習〉実習で学んだ以下の点について理解を深めること。 ・骨標本に対して礼意を持ち、適切な取扱いができる ・個々の骨の名称、部位の名称について説明できる	【担当者】解剖学・海藤 俊行、横田茂文、岡崎 健治／(対面可:対面、対面不可:延期)
12[5/22(木)4時限]【解剖学実習室】	骨学実習2／【キーワード】脊柱、胸郭、上肢帯、自由上肢、下肢体と骨盤、自由下肢、頭蓋	〈予習〉配布資料でキーワードの内容について概要を捉えておくこと。 〈復習〉実習で学んだ以下の点について理解を深めること。 ・個々の骨の名称、部位の名称について説明できる ・骨や関節の疾患例について概説できる	【担当者】解剖学・海藤 俊行、横田茂文、岡崎 健治／(対面可:対面、対面不可:延期)
13[5/22(木)5時限]【解剖学実習室】	骨学実習3／【キーワード】脊柱、胸郭、上肢帯、自由上肢、下肢体と骨盤、自由下肢、頭蓋	〈予習〉配布資料でキーワードの内容について概要を捉えておくこと。 〈復習〉実習で学んだ以下の点について理解を深めること。 ・個々の骨の名称、部位の名称について説明できる ・骨や関節の疾患例について概説できる	【担当者】解剖学・海藤 俊行、横田茂文、岡崎 健治／(対面可:対面、対面不可:延期)
14[5/29(木)3時限]【解剖学実習室】	骨学実習4／【キーワード】脊柱、胸郭、上肢帯、自由上肢、下肢体と骨盤、自由下肢、頭蓋	〈予習〉配布資料でキーワードの内容について概要を捉えておくこと。 〈復習〉実習で学んだ以下の点について理解を深めること。 ・個々の骨の名称、部位の名称について説明できる ・骨や関節の疾患例について概説できる	【担当者】解剖学・海藤 俊行、横田茂文、岡崎 健治／(対面可:対面、対面不可:延期)
15[5/29(木)4時限]【解剖学実習室】	骨学実習5／【キーワード】脊柱、胸郭、上肢帯、自由上肢、下肢体と骨盤、自由下肢、頭蓋	〈予習〉配布資料でキーワードの内容について概要を捉えておくこと。 〈復習〉実習で学んだ以下の点について理解を深めること。 ・個々の骨の名称、部位の名称について説明できる ・骨や関節の疾患例について概説できる	【担当者】解剖学・海藤 俊行、横田茂文、岡崎 健治／(対面可:対面、対面不可:延期)
16[5/29(木)5時限]【解剖学実習室】	骨学実習6／【キーワード】脊柱、胸郭、上肢帯、自由上肢、下肢体と骨盤、自由下肢、頭蓋	〈予習〉配布資料でキーワードの内容について概要を捉えておくこと。 〈復習〉実習で学んだ以下の点について理解を深めること。 ・個々の骨の名称、部位の名称について説明できる ・骨や関節の疾患例について概説できる	【担当者】解剖学・海藤 俊行、横田茂文、岡崎 健治／(対面可:対面、対面不可:延期)

17[6/2(月)1時限]【解剖学実習室】	骨学実習7【キーワード】脊柱、胸郭、上肢帯、自由上肢、下肢体と骨盤、自由下肢、頭蓋	〈予習〉配布資料でキーワードの内容について概要を捉えておくこと。 〈復習〉実習で学んだ以下の点について理解を深めること。 ・個々の骨の名称、部位の名称について説明できる ・骨や関節の疾患例について概説できる	【担当者】解剖学・海藤 俊行、横田茂文、岡崎 健治／（対面可：対面、対面不可：延期）
18[6/5(木)3時限]【323講義室】	骨と人類学1【キーワード】白骨化、風葬、二次葬、盤状集積、頭蓋集積	〈復習〉埋葬の起源と歴史について出土人骨から概説できるよう、講義内容をまとめ、理解を深めること。	【担当者】解剖学・岡崎 健治／（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔（リアルタイム学習））
19[6/5(木)4時限]【323講義室】	骨と人類学2【キーワード】ダーウィン医学、梅毒	〈復習〉人類と感染症の共進化について概説できるよう、講義内容をまとめ、理解を深めること。	【担当者】解剖学・岡崎 健治／（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔（リアルタイム学習））
20[6/9(月)1時限]【解剖学実習室】	骨学実習試験【キーワード】脊柱、胸郭、上肢帯、自由上肢、下肢体と骨盤、自由下肢、頭蓋	〈予習〉これまでの骨学実習で学んだことを総復習しておくこと。	【担当者】解剖学・海藤 俊行、横田茂文、岡崎 健治／（対面可：対面、対面不可：延期）
21[6/12(木)3時限]【323講義室】	骨代謝【キーワード】骨の構成物質、破骨細胞、骨芽細胞、骨細胞、リモデリング	〈予習〉配布資料でキーワードの内容について概要を捉えておくこと。 〈復習〉骨の形態変化、骨代謝について概説できるよう、講義内容をまとめ、理解を深めること。	【担当者】統合生理学・檜山 武史／（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔（リアルタイム学習））
22[6/12(木)4時限]【323講義室】	筋学総論【キーワード】筋とその付属器の構造、筋の分類、筋の作用	〈復習〉筋の形態と作用について概説できるよう、講義内容をまとめ、理解を深めること。	【担当者】解剖学・岡崎 健治／（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔（リアルタイム学習））
23[6/26(木)3時限]【323講義室】	筋学1【キーワード】上肢帯の筋、上腕の屈筋・伸筋	〈予習〉配布資料でキーワードの内容について概要を捉えておくこと。 〈復習〉講義で学んだ以下の点について理解を深めること。 ・上肢帯、上腕の筋について説明できる ・スポーツとの関係や疾患例について概説できる	【担当者】解剖学・海藤 俊行／（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔（リアルタイム学習））
24[6/26(木)4時限]【323講義室】	関節の構造と機能【キーワード】可動関節と不動関節の構造と機能	〈予習〉骨と関節の名前をすべて覚えてくる。 〈復習〉関節の種類、構造、機能について概説できるよう、講義内容をまとめ、理解を深めること。	【担当者】整形外科学・谷島 伸二／（対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔（オンデマンド学習））
25[7/10(木)3時限]【323講義室】	手足の靱帯【キーワード】手・足の靱帯	〈予習〉靱帯が果たす役割について概要をとらえておくこと。 〈復習〉手足の靱帯について概説できるよう、講義内容をまとめ、理解を深めること。	【担当者】整形外科学・谷島 伸二／（対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔（オンデマンド学習））
26[7/10(木)4時限]【323講義室】	筋学2【キーワード】前腕の屈筋・伸筋・回内筋・回外筋、母指球筋、小指球筋、中手筋	〈予習〉配布資料でキーワードの内容について概要を捉えておくこと。 〈復習〉講義で学んだ以下の点について理解を深めること。 ・前腕の筋、手の筋について説明できる ・スポーツとの関係や疾患例について概説できる	【担当者】解剖学・海藤 俊行／（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔（リアルタイム学習））

27[7/17(木)3時限]【323講義室】	筋の機能／【キーワード】神経筋接合部、横行小管、筋小胞体、ニコチン型アセチルコリン受容体、筋原線維	〈予習〉配布資料でキーワードの内容について概要を捉えておくこと。 〈復習〉運動神経の興奮から骨格筋収縮までの流れを概説できるよう、講義内容をまとめ、理解を深めること。	【担当者】統合生理学・檜山 武史／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
28[7/17(木)4時限]【323講義室】	筋学3／【キーワード】腸腰筋、殿筋群、回旋筋群、大腿四頭筋、内転筋群、ハムストリング筋	〈予習〉配布資料でキーワードの内容について概要を捉えておくこと。 〈復習〉講義で学んだ以下の点について理解を深めること。 ・下肢帯の筋、大腿の筋について説明できる ・スポーツとの関係や疾患例について概説できる	【担当者】解剖学・海藤 俊行／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
29[7/18(金)2時限]【323講義室】	筋学4／【キーワード】下腿の伸筋・屈筋・腓骨筋、足底の筋、足背の筋	〈予習〉配布資料でキーワードの内容について概要を捉えておくこと。 〈復習〉講義で学んだ以下の点について理解を深めること。 ・下腿の筋、足の筋について説明できる ・スポーツとの関係や疾患例について概説できる	【担当者】解剖学・海藤 俊行／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
30[7/18(金)3時限]【323講義室】	筋学5／【キーワード】表情筋、頸部の筋、胸壁の筋、腹部の筋、固有背筋	〈予習〉配布資料でキーワードの内容について概要を捉えておくこと。 〈復習〉講義で学んだ以下の点について理解を深めること。 ・頭部の筋、体幹の筋について説明できる ・スポーツとの関係や疾患例について概説できる	【担当者】解剖学・海藤 俊行／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
31[7/18(金)4時限]【323講義室】	神経・筋伝達／【キーワード】筋タンパク、エネルギー代謝、運動単位、等尺収縮、等張収縮	〈予習〉配布資料でキーワードの内容について概要を捉えておくこと。 〈復習〉筋収縮の諸形とその制御について概説できるよう、講義内容をまとめ、理解を深めること。	【担当者】統合生理学・檜山 武史／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
32[7/25(金)2時限]【323講義室】	応用運動器学／【キーワード】運動器全般	〈復習〉基礎運動器学の応用について、講義内容をまとめ、理解を深めること。	【担当者】解剖学・海藤 俊行／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
33[7/25(金)3時限]【323講義室】	筋紡錘・ゴルジ腱器官／【キーワード】筋紡錘、ゴルジ腱器官、 γ 運動神経、I b感覚神経、反射弓	〈予習〉配布資料でキーワードの内容について概要を捉えておくこと。 〈復習〉筋紡錘及びゴルジ腱器官を介した筋の制御機構について概説できるよう、講義内容をまとめ、理解を深めること。	【担当者】統合生理学・檜山 武史／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
34[7/25(金)4時限]【323講義室】	米子医学専門学校から米子医科大学、そして鳥取大学医学部までの歴史／【キーワード】日中戦争、太平洋戦争、学徒勤労令、学制、医師国家試験、実地修練制度	〈復習〉講義で学んだ以下の点について理解を深めること。 ・鳥取大学医学部の沿革と戦前から戦後の学制の変遷を知る。	【担当者】解剖学(非常勤講師)・豊島 良太／(対面可:対面、対面不可:延期)